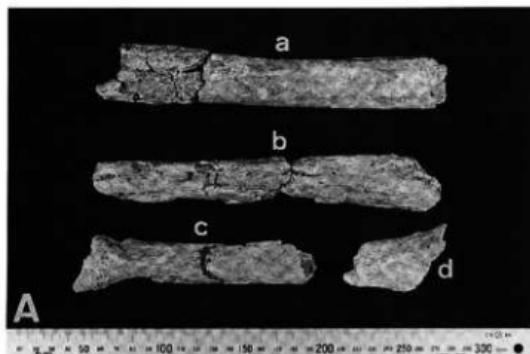
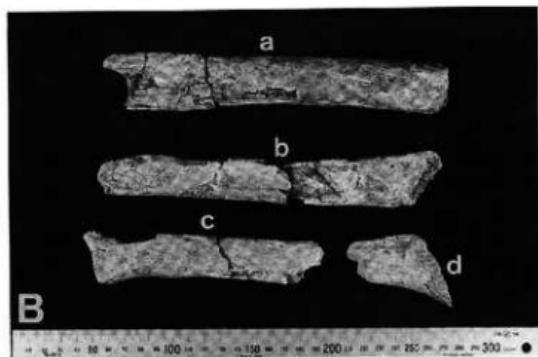


図2. 頸骨と上腕骨



a : 右大腿骨骨体中央部
b : 右脛骨骨体中央部
c : 左脛骨上端部～骨体上部
d : 左脛骨下端部



a : 右大腿骨骨体中央部
b : 右脛骨骨体中央部
c : 左脛骨上端部～骨体上部
d : 左脛骨下端部

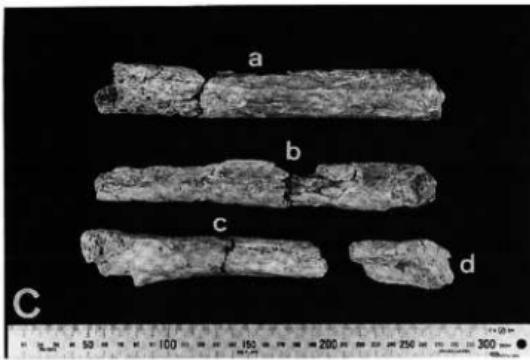


図3. 脊骨と脛骨

II. ST-1004墓壙

ST 1004墓壙から出土した人骨は腐食や変形のために完全な形で取り出されたものは殆どないが下記の骨群が得られている。

A. 頭蓋の骨

1. 下顎骨 Mandible

(図1. A~D)

土塊Na15から取り出された。多少の腐食と変形が認められるが、出土した骨のうちでは保存は比較的良好である。

下顎体：下顎体の右側半は全体が内側に傾くようにやや変形しており、この変形はおそらく土圧による変形と推測される。オトガイの形成は著明と言う程ではない。オトガイの中心部から両側の下顎角までの距離はほぼ等しい。下顎体歯槽部の両側大臼歯部に変形が認められるが、とくに左側では変化が明確である。

右側では歯牙は第2第臼歯冠ぶ下側半を残在しているが、他の歯牙に第3第臼歯を除いてすべて歯根を歯槽内に残して消失している。右第3大臼歯の歯槽は歯根の残在が明確ではなく、歯槽は浅くなり、縮小しているように見える。これはおそらく第3大臼歯が生前に脱落して歯槽が吸収閉鎖される途中にあったものと推測される。第3大臼歯後方にみられることがある臼後三角に相当する部分は確認できない。

左側の歯槽部では第1・第2小白歯を残在しているが、切歯、犬歯、はやはり歯根を歯槽内にのこして消失している。左側の歯槽部の特徴は、大臼歯部に大臼歯が全くなく、また、第2小白歯後方に接して認められる密接した二つの小窪凹以外に歯槽らしいものが全くみられず、第2小白歯後端から下顎枝前縁に至る約3cm強に達する全体として穏やかに下方に彎曲した面を形成していることである。これはおそらく大臼歯が生前にすべて脱落した結果、第2・第3大臼歯の歯槽の骨が吸収されて歯槽が閉鎖され、第1大臼歯の歯槽は閉鎖されつつある段階で小さな窪凹として第2小白歯の後端に接して残っている状態であると推測される。オトガイ孔はほぼ第1小白歯の下方に位置し、下顎体の内面には頸舌骨筋線がやや不明瞭ながら認められる。下顎角は、右側ではその先端が一部欠損しているが、やや鋭く突出している。

下顎体：前後の幅は約3.5cm、多少後方への傾きが強いようで、下顎体と下顎枝のなす角は僅かに大きいように思われる。下顎枝は両側ともに筋突起および下顎頭を含めた関節突起を消失しており、そのため下顎切痕の形状は観察できない。表面に腐食があるために下顎

孔とその少し前方から斜め下方に下頸体へ走る不明瞭な顎下骨筋線以外の構造物については確認が困難である。

B. 上肢の骨

1. 肩甲骨 Scapula

右肩甲骨の一部のみが得られた。

1. 右肩甲骨 right scapula

(図2. A a, B a, C a)

肩峰を欠く肩甲棘の一部分および関節窩と鳥口突起を欠く外側角の主体とする右肩甲骨の一部と推定される。骨自体はやゝ頑丈な印象を与える。

2. 鎮骨 Clavicle

1. 左鎖骨 left clavicle

(図2. A b, B b, C b)

長さ約11cm。外側端（肩峰端）を欠失し、前縁にも欠損部が認められる。外側端の欠失と表面の腐食のために、両端部下面の靭帯付着部の粗面は観察できない。土塊No16から2片に折損した状態で取り出された。

2. 右鎖骨 right clavicle

(図2. A c, B c, C c)

長さ約11cm。土塊No15から3片に折損した状態で取り出された。外側端（片峰端）と内側端（胸骨端）をそれぞれ欠失している。両端下面の靭帯付着部の粗面は両端が欠失しているために観察できない。

3. 上腕骨 Humerus

1. 左上腕骨 left humerus

(図3. C, D)

土塊No9から多数の骨片に折損された状態で取り出されたもので、接合し得た28個の骨片をふくめて40個の骨片が得られた。接合し得た資料の形態的特徴からみて、左上腕骨の破片群と推定される。腐食による変化を考慮すれば緻密質はかなり厚く、骨自体は比較的頑丈な

ものであったと思われる。接合可能な骨片を接合した結果、骨体上部と推定される断片1個、骨体中央部と推定される断片4個および骨体下端部と推定される断片1個が得られたが、その他の骨片は接合不能であった。骨体上部(図3. C a, D a)と推定される断片は長さ約5.5cm、骨体中央部と推定される断片4個はそれぞれ長さ約9cm(図3. C b, D b)、6.5cm(図3. C c, D c)、6.5cm(図3. C d, D d)、2.5cm(図3. C e, D e)で、お互いに接合できず、その内1個は縦断されており、他の2個は破片の状態である。骨体下端部(図3. D f, D f)と推定されるものは長さ約4.7cmである。その他の細骨片群は接合も同定も不可能である。

2. 右上腕骨 right humerus

(図3. A, B)

長さ約25.5cm。土塊No.7から4片に折損された状態で取り出された。形態的特徴から右上腕骨骨体と推定されている。骨自体は比較的頑丈で、保存も良い方であるが、上下端を欠失している。骨体部の緻密質はかなり厚い。

上端部は骨頭、大結節、小結節、結節間溝を欠失し、大結節稜と小結節稜も大部分欠失している。

骨体後面の橈骨神経溝は幅が広く、かつ平面的に内上方から外下方へ螺旋状にはじめて浅い平面的な溝を形成している。

下端部は肘頭窓上縁から下方の部分を含めて上腕骨頭を完全に欠失しているので、橈骨窓、鉤突窓、内側・外側上顎なども失われている。

4. 尺骨 Ulna

1. 左尺骨 left ulna

(図4. A, B)

長さ約9cm。土塊No.9から取り出された。形態的特徴から左尺骨の上端部から骨体上部にかけての断片(図4. A a, B a)と推定される。尺骨粗面から上方の上端部は欠失している。下部の骨間縁はかなり鋭く隆起しており、骨自体はやや頑丈な印象を与える。

他に、骨体下端部の近くとみられる骨片1個(図4. A b, B b)、上端部で滑車切痕の一部とみられる骨片2個(図4. A c, C c)が得られたが、どれも直接骨体部に接合できない。

2. 右尺骨 right ulna

(図4. C, D)

3片に折損された状態で土塊No.11から取り出された。それぞれ形態的特徴から右尺骨の上端部、骨体中央部および下端部と推定される。3片はお互に接合できず、すべてが左尺骨の資料よりも強く腐食されている。上端部(図4. Ca, Da)は長さ約5cmで、尺骨粗面の上部を含む滑車切痕の一部と推定される。骨体中央部(図4. Cb, Db)は長さ約9.5cmで、骨間縁を剥離欠損している。下端部(図4. Cc, Dc)は尺骨頭を含む下端の一部で長さ約5cm、茎状突起を欠失している。

5. 桡骨 Radius

1. 左桡骨 left radius

(図4. A, B)

土塊No.9から取り出されたもので、形態的特徴から左桡骨の上端部から骨体上部にかけての部分および骨体下部と推定される。両者の間にはかなりの欠損部があるものと思われ、直接両者を接合することはできない。

上端部から骨体上部にかけての部分(図4. Ad, Bd)は4片に折損していた。桡骨頭を欠き、桡骨粗面の位置は確認できるがその殆どを欠損している。下部には鋭い骨間縁が認められる。

骨体下部と推定される断片(図4. Ae, Be)には目だった構造物がないが、骨間縁が明瞭に認められる。

やゝ腐食され、欠損も多いが、骨自体はやゝ頑丈であったと推定される。

2. 右桡骨 right radius

(図4. E, F)

土塊No.10から取り出されたもので、形態的特徴から右桡骨の上端部、骨体中央部および下端部と推定されるが、3者はお互に接合することはできない。骨自体と多少腐食があるが、やゝ頑丈な印象を与える。

上端部(図4. Ea, Fa)は長さ約4cmで、骨頭部を欠失し、桡骨粗面を含む骨体上部を主にしており、桡骨粗面中央部には欠損があり、穿孔している。この部分は腐食がかなり強く感じられる。

骨体中央部(図4. Eb, Fb)は長さ約10cmで、鋭い骨間縁を有しているが、一部には欠損が認められる。

下端部(図4. E c, F c)は長さ約5.5cmで、腐食がかなり強く、土圧によって多少前後に圧平されているようで、茎状突起や手根骨との関節部の大部分を欠失している。

C. 下肢の骨

1. 大腿骨 Femur

1. 左大腿骨 left femur

(図5. A, B)

長さ約28cm。土塊No 1から取り出されたもので、4片に折損されていた。多少の腐食があるが、保存は他の骨よりも比較的良い。形態的特徴から左大腿骨骨体部と推定される。

上端部は大腿骨頭、大腿骨頸、大転子、小転子、およびそれらの周囲の構造物を殆ど欠失している。

下端部は膝窩面下部、膝蓋面、内側・外側上顆を含めて大腿骨頸全体を欠失している。骨はかなり太く頑丈で、緻密質も厚く、粗線はよく発達して骨体後面を上下に走る稜状の高まりを形成し、特に中央部の高まりは明瞭である。

2. 右大腿骨 right femur

(図5. C, D)

長さ約28cm。土塊No 3から取り出された時には4片に折損していた。形態的特徴から右大腿骨骨体部(図5. C a, D a)と推定される。腐食、保存の状態は右のものとほぼ同様である。骨体後面の粗線はやはり良く発達して明瞭な稜状の高まりを形成している。

上端部は骨頭、骨頸、大転子、転子間線と転子間稜などを完全に欠失し、小転子は下部の極一部のみを残してやはり欠失している。

下端部は膝窩面の下部、内側・外側上顆を含めて大腿骨頸全体を欠失している。また、下端部の一部(図5. C b, D b)と思われる骨片1個が得られたが、骨体部とは直接接合できない。

2. 膝骨 Tibia

1. 左脛骨 left tibia

(図6. A, B)

長さ約27cm。土塊No 4から取り出された時には8片に折損されていた。形態的特徴から左脛骨骨体部(図6. A a, B a)と推定される。欠失部が多く、多少の変形もあるように思

われる。脛骨の特徴として横径よりも前後径がかなり大きく、全体に扁平な外観を示している。上下端はともに欠失しているが、特に上端の欠失部は大きい。前縁は鋭く著明に突出し、また外側面には不明瞭ながらも骨間縁が認められる。骨自体は腐食と欠失部が多いことを考慮すれば、かなり頑丈なものであったと思われる。

2. 右脛骨 right tibia

(図6. C, D)

長さ約19cm。形態的特徴から右脛骨骨体中央部(図6. Ca, Da)と推定される。土塊No.5から取り出した時には5片に折損していた。

欠失部が多い。やはり前後径が横径よりもかなり大きく、骨全体が扁平にみえることは左のものと同様である。骨自体は腐食による欠損や土圧によると思われる変形を考慮すればやはりかなり頑丈なものであったと推定される。前縁はかなり鋭く突出しており、骨間縁も外側面に左のものよりもやゝ明瞭に認められる。また、下端から約3.8cm上方に、おそらく発掘中に生じたと思われる径約5mmの穿孔が1個認められる。この他に下端部の一部と推定される骨片1個(図6. Cb, Db)が得られているが、骨全体に直接接合することはできない。

3. 腓骨 Fibula

1. 左腓骨 left fibula

(図6. A, B)

長さ約21cm。土塊No.4から取り出された時には8片に折損していた。形態的特徴から上下端を欠失した左腓骨骨体部(図6. Ab, Bb)と推定される。上端部は腓骨頭から上方の部分を骨頭を含めて欠失し、下端部は外果を含めて完全に欠失している。多少の腐食があり、骨間縁がほぼ完全に剥離欠損しているために骨全体がかなり細くみえるが、これらのことを考えすれば腓骨としてはやゝ頑丈なものであったと考えられる。

2. 右腓骨 right fibula

(図6. C, D)

長さ約14.5cm。土塊No.5から取り出された時には9片に折損されていた。形態的特徴から右腓骨骨体中央部のみ(図6. Cc, Dc)と推定される。骨間縁は剥離欠損されている。上下端の腓骨頭、腓骨頸、外果などとその付近は完全に欠失している。

ST-1004墓壙の人骨は骨盤の骨が未確認であり、下顎骨を除く頭蓋の骨は部分的に得ら

れてはいるが腐食と土圧による変形と破損が著しく、その特徴の詳細な確認が得られない状態である。また、軀幹骨は未確認であり、体肢骨はかなり確認されてはいるが、いずれも上端を欠き、欠損部も多く完全なものは殆どない。しかし、大腿骨を始めとして体肢骨はどれも比較的頑丈なものであったと推定され、特に大腿骨はかなり頑丈で粗線も良く発達していることがほぼ確認できる。また、下顎骨はかなり頑丈であるが、下顎枝の後方への傾きが通常よりも僅かに強く感じられること、左歯槽部では閉鎖途上にあると推定される第1大臼歯の歯槽のみを残して他の大臼歯の歯槽が完全に閉鎖されており、生前に大臼歯が脱落したことが推定されることなどの特徴が認められる。正確な年令の判断は難しいが、この人骨は中年前後の平均的の体格の成人男性の骨格であろうと考えられる。



A

上面觀



B

下面觀



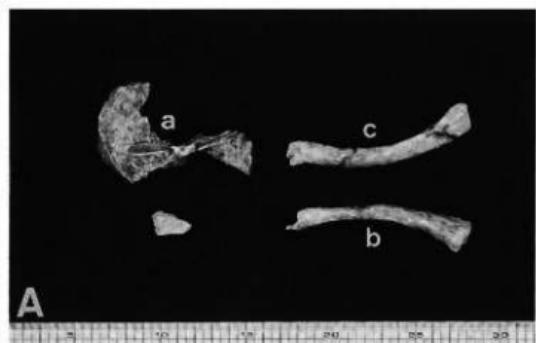
C

左前上方觀



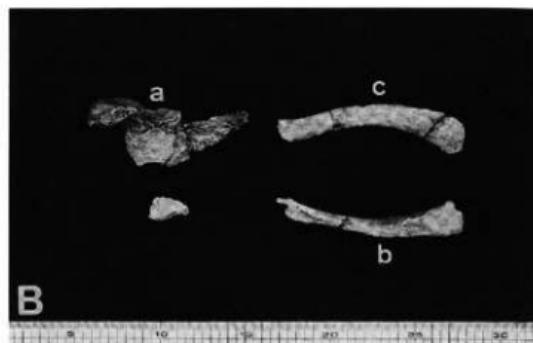
D

圖1. 下頷骨



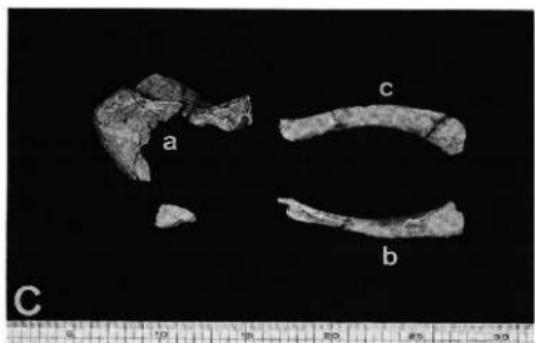
a : 肩甲骨 b : 左鎖骨
c : 右鎖骨

A



a : 肩甲骨 b : 左鎖骨
c : 右鎖骨

B



a : 肩甲骨 b : 左鎖骨
c : 右鎖骨

C

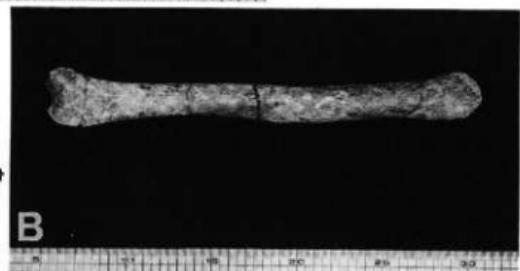
図2. 肩甲骨と鎖骨



A

右上腕骨

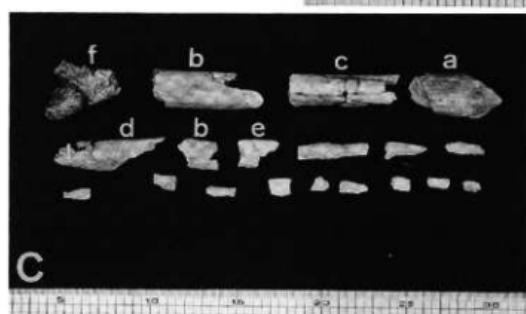
前面



右上腕骨

後面

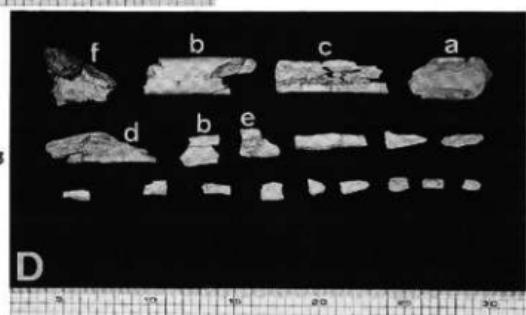
B



C

左上腕骨

a : 骨体上部 b ~ e : 骨体中央部
f : 骨体下端部

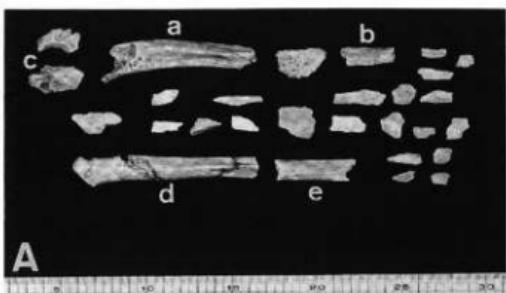


D

左上腕骨

a : 骨体上部 b ~ e : 骨体中央部
f : 骨体下端部

図3. 上腕骨

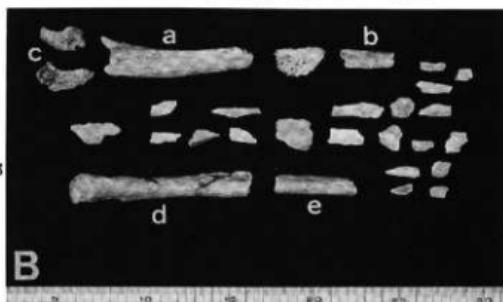


左尺骨 [a~c]

a : 上端部～骨体上部, b : 骨体下端部
c : 滑車切痕の一部

左桡骨 [d, e]

d : 上端部～骨体上部, e : 骨体下部

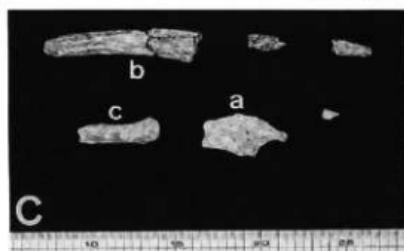


左尺骨 [a~c]

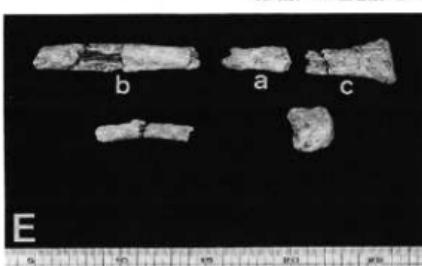
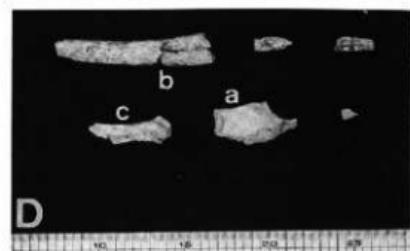
a : 上端部～骨体上部, b : 骨体下端部
c : 滑車切痕の一部

左桡骨 [d, e]

d : 上端部～骨体上部, e : 骨体下部



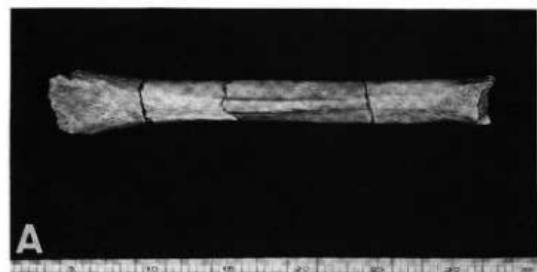
右尺骨, a : 上端部, b : 骨体中央部, c : 下端部



右桡骨, a : 上端部, b : 骨体中央部, c : 下端部



図4. 尺骨と桡骨



A

左大腿骨

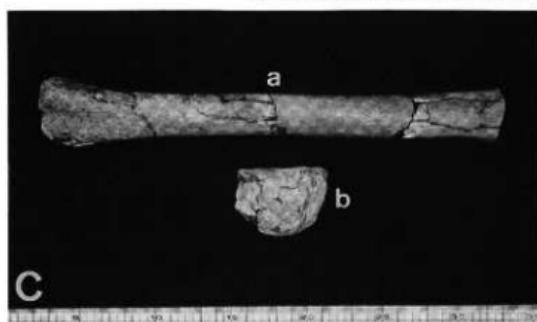
骨体部後面



左大腿骨

骨体部前面

B



C

右大腿骨

骨体部前面、b：上端の一部



D

右大腿骨

a：骨体部後面、b：上端の一部

図5. 大腿骨

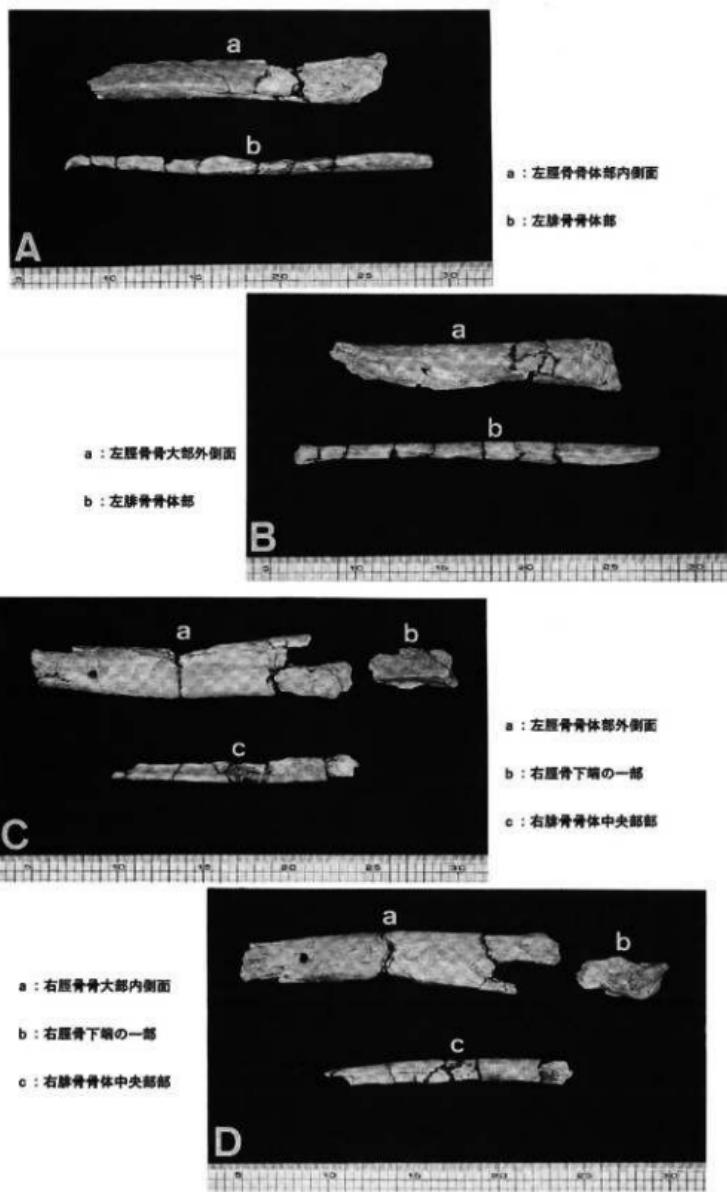


図 6. 脛骨と腓骨

第2表 古城遺跡（A地点）遺構一覧表

遺構	出土地点	辺量(ε)			出土 通物	備 考
		長軸	短軸	深度		
SD-1001	L-3~13	-	260	50	土器器物・杯・皿等	道路側構?
SD-1002	J-3~15	-	95	18	砂輪陶器片・土器器等	道路側構?
SD-1003	K-3~14	-	40	15	土器質土器器等	道路側構?
SD-1004	G, H-16, 17	-	170	20	土器器片等	
SD-1005	G-18, 19		100	6	土器器片等	
SD-1006	G-9~11		110	5	土器器片等	
SD-1007	D-14		170	5	無	
SD-1008	L, T, S		22	10	無	
SD-1009	M-7	-	24	12	無	
SD-1010	M-8	-	40	15	土器器片・瓦器片等	
SD-1011	O, P-8	-	60	12	無	
SD-1012	L-9	-	50	14	無	
SX-1001	J-13	304	109	20	砂輪陶器片等	
SX-1002	J-12	132	85	5	無	
SX-1003	G-10	158	98	11	無	
SX-1004	G-11	115	60	24	土器器片・瓦器片等	
SX-1005	D-12	88	60	28	無	
SX-1006	F-9, 10	228	118	15	無	
SP-1001	L-8	30	27	6	無	
SP-1002	J-12	38	36	6	無	
SP-1003	G-10	38	34	8	無	
SP-1005	I'-15	64	44	18	無	
SX-1001	M-9	-	-	無	有疑?	
SX-1002	E-10	-	-	無	有疑?	

第3表 古城遺跡(C地点)遺構一覧表

遺構	出土地点	法規(cm)			出土遺物	備考
		長	幅	深		
SD-1001	H-X 4~15	-	185	125	土師質土器、瓦器等	層數地区商周
SD-1002	H-X 4~15	-	130	90	土師質土器、瓦器等	層數地区商周
SD-1003	C~6 16~18	-	54	4	瓦	
SD-1004	H, 1~15	-	48	4	瓦	
SD-1005	Q, F-14	-	50	4	瓦	
SD-1006	V-6	-	48	14	瓦	
ST-1001	U-5	150	70	32	土師質土器皿、瓦器等	積石土壤層
ST-1002	U-5	150	70	30	土師質土器皿等	
ST-1003	P T, 8	150	80	30	瓦器等、鐵製刀子等	
ST-1004	O S, 6	120	70	10	土師質土器片、瓦器等	
SA-1001	M, K-15~16	1100	660	30	土師質土器片等	
SB-1001	H, I-11, 12	500	380	30	土師質土器片、瓦器片等	
SB-1002	H-12, 13	-	-	30	土師質土器片、瓦器片等	
SK-1001	J-10	153	54	20	土師質土器片、瓦器片等	
SK-1002	K, J-10	210	50	20	土師質土器片、瓦器片等	
SK-1003	-	-	-	10	土師質土器片、瓦器片等	
SK-1004	I-13	126	96	6	土師質土器片、瓦器片等	
SK-1005	O-13	42	34	10	土師質土器片、瓦器片等	
SK-1006	-	-	-	-		
SK-1007	S-3, 4	110	80	20	土師質土器片等	
SK-1008	S-2, 3	190	100	14	土師質土器片等	
SK-1009	S, T-8	100	100	10	瓦器片等	
SK-1010	T-3	130	110	10	瓦器片等	
SK-1011	T-3	140	100	8	瓦器等	
SK-1012	T-3	140	60	10	土師質土器片等	
SK-1013	T-3	160	80	20	瓦器等	
SK-1014	T-3	170	110	30	瓦器小口等	

遺構	出土地点	法量(cm)			出土遺物	備考
		長軸	短軸	深度		
SK-1015	T-2	140	110	34	土師質土器片、瓦器等	
SK-1016	U-2	150	90	36	土師質土器片、瓦器等	
SK-1017	U-3	140	80	20	土師質土器片、瓦器等	
SK-1018	U-9	110	70	5	無	
SK-1019	T-7	282	64	10	瓦器等	
SK-1020	U-8	192	122	10	瓦器片等	
SK-1021	T-8	92	79	46	瓦器片、瓦質土器等	
SK-1022	S-9	165	69	14	土師質土器片、瓦器片等	
SK-1023	T-8, 9	60	32	44	瓦器片、土師質土器等	
SK-1024	U-6	110	61	10	黑色土器B類等	
SK-1025	V-9	140	62	8	無	
SK-1026	W-8	150	85	22	黑色土器B類等	
SK-1027	U-9	174	46	14	土師質土器片、瓦器片等	
SK-1028	S-8	120	86	10	無	
SK-1029	S-T, 8	540	142	16	黑色土器B類等	
SK-1030	S-T	(90)	74	16	土師質土器片、瓦器片等	
SK-1031	S-9	406	108	17	土師質土器片、瓦器片等	
SK-1032	S-8	140	52	22	瓦器片、青瓷片等	
SK-1033	T-8	86	80	10	土師質土器等	
SK-1034	S-5	186	82	25	青瓷片、瓦器等	
SK-1035	S-8	220	70	10	瓦器等	
SK-1036	W-9	224	92	10	瓦器等	
SK-1037	U-9	56	34	11	土師質土器等	
SK-1038	S-8, 9	350	66	12	黑色土器A類等	
SK-1039	S-8, 9	190	88	8	土師質土器片、瓦器等	
SK-1040	U-8	124	74	20	無	
SK-1041	T, S-8	134	48	10	土師質土器等	

造標	山土地点	法量(cm)			出 土 遺 物	備 考
		長軸	短軸	深度		
SK-1042	N-5	193	85	27	上部質土器片、瓦器片等	
SK-1043	N-5	135	75	30	瓦器片等	
SK-1044	N-5	145	77	11	上部質土器片、瓦器片等	
SK-1045	N-5	193	85	27	復底質土器片	
SK-1046	-	-	-	-		
SK-1047	O-5, 6	167	86	15	土師質土器片、瓦器片等	
SK-1048	O-6	98	77	21	土師質土器片、瓦器片等	
SK-1049	O-6	92	82	14	土師質土器片、瓦器片等	
SK-1050	P-6	135	73	17	土師質土器片、瓦器片等	
SK-1051	P-6	168	105	15	土師質土器片、瓦器片等	
SK-1052	O-7	137	84	24	土師質土器片、瓦器片等	
SK-1053	O, P-7	188	86	15	土師質土器片、瓦器片等	
SK-1054	P, Q-7	200	80	15	土師質土器片、瓦器片等	
SK-1055	P, Q-7	246	88	15	土師質土器片、瓦器片等	
SK-1056	O-7	69	68	60	無	
SK-1057	O, P-8	157	127	22	瓦器片、土師質土器片等	底部へラ切り、糸切り火伴
SK-1058	P-9	218	80	28	瓦器片、土師質土器片等	
SK-1059	P-9	285	83	26	瓦器片等	
SK-1060	P-9	189	90	23	瓦器片等	
SK-1061	P, Q-9	177	45	10	瓦器片等	
SK-1062	O-8	151	105	20	瓦器片等	
SK-1063	P-8	178	112	28	瓦器片、土師質土器片等	
SK-1064	P-8	78	76	21	土師質土器片、瓦器片等	
SK-1065	O-8	82	74	14	土師質円錐形高台小貝等	
SP-1001	C-11	58	16	6	無	
SP-1002	K-11	18	18	8	無	
SP-1003	J-10	22	20	7	無	

遺構	出土地点	法量 (cm)			出 土 遺 物	備 考
		長 度	幅 幅	深 度		
SP-1004	J-10	-		12	無	
SP-1005	J-10	22	21	5	無	
SP-1006	J-10	12	12	8	無	
SP-1007	J-10	24	22	9	無	
SP-1008	I, J-10	20	16	15	無	
SP-1009	I-10	28	22	15	無	
SP-1010	I-10	32	28	11	無	
SP-1011	I-10	16	16	12	無	
SP-1012	I-10	28	24	10	無	
SP-1013	I-10	22	18	10	無	
SP-1014	H-10	22	22	9	無	
SP-1015	J-11	22	22	7	無	
SP-1016	J-11	22	20	8	無	
SP-1017	J-11	22	22	8	無	
SP-1018	J-11	20	20	6	無	
SP-1019	I, J-11	19	19	8	無	
SP-1020	I-11	18	18	9	無	
SP-1021	I-11	24	22	10	無	
SP-1022	I-11	24	22	10	無	
SP-1023	I-11	33	26	9	無	
SP-1024	I-11	41	28	10	須家質土器片等	
SP-1025	I-11	50	24	34	無	
SP-1026	I-11	16	16	8	無	
SP-1027	I-11	16	12	8	無	
SP-1028	I-11	40	32	26	無	
SP-1029	I-11	28	23	10	無	
SP-1030	I-11, 12	39	24	18	無	

遺構	出土地点	法量(cm)			出土遺物	備考
		高幅	幅員	深度		
SP-1081	I-11	50	22	8	無	
SP-1082	I-11	22	12	10	無	
SP-1083	I-11	12	12	6	無	
SP-1084	M-14	40	40	20	無	
SP-1085	II-11	22	22	12	無	
SP-1086	II-11	16	16	9	無	
SP-1087	H-11	22	22	10	無	
SP-1088	H-11	50	40	19	無	
SP-1089	H-11	26	26	8	無	
SP-1040	H-11	26	26	6	無	
SP-1041	I-12	12	12	10	無	
SP-1042	I-12	16	8	16	無	
SP-1043	I-12	32	30	20	無	
SP-1044	I-12	28	27	10	無	
SP-1045	I-12	16	12	17	無	
SP-1046	H-12	30	28	21	無	
SP-1047	II-12	32	31	14	無	
SP-1048	J-12	27	-	8	無	
SP-1049	II-11	18	-	18	無	
SP-1050	T-7	16	14	16	無	
SP-1051	T-7	26	23	26	無	
SP-1052	T-7	26	22	10	無	
SP-1053	T-7	28	20	10	無	
SP-1054	T, U-7	18	18	22	無	
SP-1055	T-7	14	14	10	無	
SP-1056	T-7	18	18	17	無	
SP-1057	T-7	23	20	38	無	

造構	出土地点	法量 (cm)			出 土 遺 物	備 考
		長軸	短軸	深度		
SP-1058	T-7	18	18	10	無	
SP-1059	T-7	56	32	18	無	
SP-1060	U-7	36	35	42	無	
SP-1061	T-7	18	18	12	無	
SP-1062	T-7, 8	22	22	8	無	
SP-1063	S-7	30	30	16	無	
SP-1064	S-7	56	34	36	無	
SP-1065	S-7	28	23	20	無	
SP-1066	S-8	36	36	24	無	
SP-1067	S-8	22	21	18	瓦器類等	
SP-1068	S-8	28	-	32	無	
SP-1069	S-8	32	30	20	無	
SP-1070	T-8	22	22	20	無	
SP-1071	T-8	22	22	18	無	
SP-1072	T-8	20	18	10	無	
SP-1073	T-8	22	17	10	無	
SP-1074	T-8	36	28	10	無	
SP-1075	T-8	24	22	14	無	
SP-1076	T-11	18	16	8	無	
SP-1077	T-8	28	28	32	無	
SP-1078	T-8	20	20	12	無	
SP-1079	T-8	22	22	14	青磁瓶等	
SP-1080	T-8	49	32	30	無	
SP-1081	T-8	32	38	34	無	
SP-1082	T-8	20	18	14	無	
SP-1083	T, U-8	40	35	14	無	
SP-1084	T-8	28	28	20	無	

遺構	出土地点	出量(cm)			出土遺物	備考
		長軸	短軸	深度		
SP-1085	T-8	24	24	16	無	
SP-1086	T-8	17	16	12	無	
SP-1087	T-8	32	28	15	無	
SP-1088	T-8	23	23	20	無	
SP-1089	T-8	39	38	10	無	
SP-1090	T-8	24	24	29	無	
SP-1091	S-9	18	17	20	無	
SP-1092	S-9	20	18	22	無	
SP-1093	S-9	26	24	14	無	
SP-1094	S, T-9	22	22	20	無	
SP-1095	T-9	30	26	24	白磁碗、瓦器等	
SP-1096	T-9	26	18	18	無	
SP-1097	T-9	22	22	16	瓦器等	
SP-1098	T-9	29	28	18	無	
SP-1099	T-9	34	46	14	無	
SP-1100	T-9	28	27	22	十脚質土器碗、瓦器等	
SP-1101	T-9	31	30	40	無	
SP-1102	T-9	40	38	40	無	
SP-1103	T-9	24	22	26	無	
SP-1104	T-9	26	27	16	瓦器等	
SP-1105	U-7	12	11	12	無	
SP-1106	U-8	32	30	20	無	
SP-1107	U-8	41	40	40	瓦器等、土胚質土器等	
SP-1108	U-8	39	23	6	無	
SP-1109	U-8	28	26	16	無	
SP-1110		-	-	-		
SP-1111	U-8, 9	36	32	29	無	

遺構	出土地点	法量(cm)			山土遺物	備考
		長軸	短軸	深度		
SP-1112	U-9	43	24	10	無	
SP-1113	U-9	18	18	8	無	
SP-1114	T-9	22	21	10	十脚圓土器柄	
SP-1115	U-9	24	20	20	無	
SP-1116	U-9	26	20	28	無	
SP-1117	U-Y	36	20	26	無	
SP-1118	U-9	26	20	12	無	
SP-1119	L-9	24	22	12	無	
SP-1120	V-10	18	16	15	無	
SP-1121	L-10	26	26	12	無	
SP-1122	L-10	20	20	16	無	
SP-1123	U-10	18	17	14	無	
SP-1124	T-10	30	28	20	無	
SP-1125	T-10	36	31	12	無	
SP-1126	T-9	18	16	17	無	
SP-1127	T-9	40	38	15	無	
SP-1128	T-9	15	13	8	無	
SP-1129	T-9	15	14	10	無	
SP-1130	S-8	30	38	20	無	
SP-1131	T-8	35	35	33	無	
SP-1132	T-8	40	36	20	無	
SP-1133	R-5	40	-	15	無	
SP-1134	R-5	28		12	無	
SP-1135	S-8	38	38	16	無	
SP-1136	S-8	35	35	14	無	
SP-1137	S-8	34	32	12	無	
SP-1138	S-8	20	20	20	無	

通構	出土地点	法量 (cc)			出土遺物	備考
		長軸	短軸	深度		
SP-1139	R-13	28	28	14	無	
SP-1140	R-13	30	27	12	無	
SP-1141	S-9	16	16	18	無	
SP-1142	S-9	24	24	28	無	
SP-1143	S-9	22	28	31	無	
SP-1144	T-8	60	40	22	瓦器筒等	
SP-1145	N-5. 6	46	44	31	無	
SP-1146	N-5	27	20	15	無	
SP-1147	O-5	29	17	21	無	
SP-1148	N-6	46	44	22	土器質土器等・M	
SP-1149	N-6	36	24	34	無	
SP-1150	O-6	37	35	17	土	
SP-1151	O-6	45	42	27	無	
SP-1152	O-6	43	31	18	無	
SP-1153	O-6	24	20	19	無	
SP-1154	O-6	40	36	18	無	
SP-1155	O-6	35	27	18	無	
SP-1156	O-6	25	25	11	無	
SP-1157	O-6	27	27	17	無	
SP-1158	P-6	28	20	18	無	
SP-1159	P-6	22	21	16	無	
SP-1160	P-6	40	38	19	無	
SP-1161	O-7	19	17	24	無	
SP-1162	O-7	39	36	37	無	
SP-1163	O-7	35	36	48	無	
SP-1164	O-7	32	30	27	無	
SP-1165	O-7	48	31	26	無	

遺構	山土地点	法量(cm)			山土遺物	備考
		長軸	短軸	深度		
SP-1166	O-6	49	33	14	上部質土器小片	
SP-1167	P-9	35	25	27	無	
SP-1168	P-9	26	25	23	無	
SP-1169	P-9	42	45	47	無	
SP-1170	P-10	28	26	32	無	
SP-1171	P-10	50	37	42	無	
SP-1172	P-10	37	37	28	無	
SP-1173	P-9	42	36	36	瓦器片、瓦器小口等	登記ビット?
SP-1174	P-9	37	33	27	無	
SP-1175	P-9	25	24	24	無	
SP-1176	O-7, 8	44	43	16	無	
SP-1177	O-7	35	27	15	無	
SP-1178	O-8	48	48	21	瓦器片等	
SP-1179	O-8	58	43	27	瓦器小口等	
SP-1180	Q-8	34	32	25	無	
SP-1181	P-9	50	37	22	瓦器片等	
SP-1182	O-7	22	17	13	無	
SA-2001	P-7, 8	410	400	-	上部質土器片等	
SA-2002	O, P-8, 9	380	285	-	上部質土器片等	
SA-2003	O-7, 8	190	185	-	上部質土器片等	
SA-2004	O~Q-8	800	-	-	下部質土器片、瓦器片等	新列
SA-2005	O~7~8	1100	-	-	下部質土器片、瓦器片等	新列
SA-2006	O, P-7	420	-	-	上部質土器片、瓦器片等	新列
SA-2007	O, P-8	530	150	-	上部質土器片、瓦器片等	新列
SK-2001	P-9	130	75	9	瓦器片等	
SK-2002	P-8, 9	165	75	8	上部質土器片、瓦器片等	
SK-2003	P-8	130	70	15	上部質土器片、瓦器片等	

遺構	出土地点	法量(cm)			出土遺物	備考
		長軸	短軸	深度		
SK-2004	O-8	95	75	19	上部質土器片、瓦器片等	
SK-2005	O-6	258	95	18	上部質土器片、瓦器片等	
SK-2006	O-5	258	100	18	土質質土器片、瓦器片等	
SP-2001	Q-9	28	27	17	無	
SP-2002	P-9	28	27	34	無	
SP-2003	P-9	30	28	22	無	
SP-2004	P-9	24	22	17	無	
SP-2005	O-9	30	29	28	無	
SP-2006	P-9	43	38	29	無	
SP-2007	P-9	28	27	15	無	
SP-2008	P-9	24	23	23	無	
SP-2009	P-9	22	18	31	無	
SP-2010	P-9	24	24	29	無	
SP-2011	P-9	26	25	12	無	
SP-2012	P-9	33	30	22	無	
SP-2013	P-8	29	22	24	無	
SP-2014	P-8	22	22	25	無	
SP-2015	P-8	27	24	18	無	
SP-2016	P-8	30	30	20	無	
SP-2017	P-8	27	27	35	無	
SP-2018	P-8	22	20	21	無	
SP-2019	P-8	20	20	14	無	
SP-2020	P-8	21	20	15	無	
SP-2021	P-8	26	25	14	無	
SA-2022	P-8	20	20	9	無	
SK-2023	P-8	44	22	18	無	
SK-2024	P-8	26	23	24	無	

遺物	出土地点	法身(cm)			出土遺物	備考
		長軸	短軸	厚度		
SK-2025	P-8	49	46	21	無	
SK-2026	P-8	30	20	30	無	
SK-2027	P-8	22	21	28	無	
SK-2028	O-P-8	24	22	23	無	
SP-2029	P-7	26	26	20	無	
SP-2030	P-7	24	24	18	無	
SP-2031	P-7	15	15	14	無	
SP-2032	P-7	22	22	16	無	
SP-2033	P-7	28		19	無	
SP-2034	O-9	26	26	18	無	
SP-2035	O-9	31	25	20	無	
SP-2036	O-9	25	22	26	無	
SP-2037	O-9	25	23	23	無	
SP-2038	O-9	25	22	18	無	
SP-2039	O-9	25	21	22	無	
SP-2040	O-8	32	25	11	無	
SP-2041	O-8	27	25	26	無	
SP-2042	O-8	35	30	25	無	
SP-2043	O-8	28	25	18	無	
SP-2044	O-8	26	25	18	無	
SP-2045	O-8	25	29	25	無	
SP-2046	O-8	31	25	26	無	
SP-2047	O-8	25	22	25	無	
SP-2048	O-8	22	22	17	無	
SP-2049	O-8	24	24	17	無	
SP-2050	O-8	24	21	11	無	
SP-2051	O-8	24	22	18	無	

遺物	出土地点	出土量 (cm)			出土 遺物	備 考
		長軸	短軸	厚度		
SP-2062	O-T	27	22	19	無	
SP-2063	O-S	29	21	19	無	
SP-2064	O-S	28	23	22	無	
SP-2065	O-S	34	20	19	無	
SP-2066	O-S	32	29	29	無	
SP-2067	O-S	39	31	22	無	
SP-2068	O-S	40	27	22	無	
SP-2069	O-T	39	35	23	無	
SP-2070	O-T	29	28	17	無	
SP-2071	O-T	14	18	9	無	
SP-2072	O-T	27	27	22	無	
SP-2073	O-T	26	25	31	無	
SP-2074	O-T	47	28	16	無	
SP-2075	O-T	24	22	11	無	
SP-2076	O-T	22	21	20	無	
SP-2077	O-S	20	18	9	無	
SP-2078	O-S	23	21	28	無	
SP-2079	O-S	28	24	16	無	
SP-2080	O-S	16	16	20	無	
SP-2071	O-S	29	27	11	無	
SP-2072	P-S	20	27	18	無	
SP-2073	P-S	34	30	17	無	
SP-2074	P-S	27	25	20	無	
SP-2075	P-T	28	26	19	無	
SP-2076	P-T	26	22	17	無	
SP-2077	P-S, D	48	38	27	無	
SP-2078	P-S	21	21	29	無	

通横	山土地点	法面 (cm)			山土造物	備考
		長軸	短軸	深度		
SP-2079	P-9	25	25	21	無	
SP-2089	P-9	20	18	16	無	
SP-2081	P-9	29	26	18	無	
SP-2082	P-8	21	20	12	無	
SP-2083	O-6	18	18	14	無	
SP-2084	O-9	25	25	20	無	
SP-2085	O-9	35	30	21	無	
SP-2086	O-9	25	25	26	無	
SP-2087	O-8	20	-	17	無	
SP-2088	O-8	20	20	14	無	
SP-2089	O-8	20	18	19	無	
SP-2090	P-9	18	18	17	無	
SP-2091	P-8	19	19	17	無	

第4表 古城遺跡（A地点）出土遺物観察表

番号	器種	地点 層位	法量 (cm)			形態の特徴	技 法	胎土	色調	備考
			口径	底径	器高					
1	土師器	SD1001 埋土			8.7	高台は高く、断面形は長方形状を呈する	体部内外面ナデ及び内底面ナデ 内底面に赤色鉛料塗付 張り付け高台	微細砂粒 を含む	褐色	
2	土師器	SD1004 埋土			8.7	体部底立脚部に外上方に延びる 内底面ナデによりゆるやかな段を有する	体部内外面ナデ 底面回転ヘラ切りのちナデ	精良	褐色	
3	土師器	SD1001 埋土			6.4	内底面ナデによりゆるやかな段を有する	内底面ナデ 底面回転ヘラ切り	微細砂粒 を含む	にがい黄 褐色	
4	土師器	SD1002 埋土			7.2	高台の断面形は三角形状を呈する	体部内外面ナデ	微細砂粒 を含む	褐色	
5	鍍輪陶器 高台付属	SD1005 埋土	13.8	6.2	2.4	体部直線的に外上方に延びる 口輪部内方に底面して端部は外反する 高台の断面形は台形状を呈する 豊作部および高台内底面	体部内外面ナデのち施釉 物は薄くハケ塗りされ、 暗灰色に発色する 削り出し高台	精良	暗灰色	硬質
6	鍍輪陶器 高台付属	SD1002 埋土			7.4	体部外上方に延びる 高台の断面形は台形状を呈する 豊作部および高台内底面	体部内外面ナデのち施釉 物は薄くハケ塗りされ、 暗灰色に発色する 削り出し高台	精良	暗灰色	硬質
7	鍍輪陶器 高台付属	SD1005 埋土			6.6	高台の断面形は台形状を呈する 豊作部および高台内底面	体部内外面ナデのち施釉 物は薄くハケ塗りされ、 暗灰色に発色する 削り出し高台	精良	暗灰色	硬質
8	瓦器	SD1002 埋土	16.6			体部内側しながら外上方に延びる	体部外向ユビオサエのち ナデ 体部内底面ヘラミガキ 口縁部内外面ナデ	精良	暗灰色	
9	瓦器	SD1002 埋土			5.4	体部内側しながら外上方に延びる 高台の断面形は台形状を呈する	体部外向ユビオサエのち ナデ 体部内底面ヘラミガキ 口縁部内外面ナデ	精良	暗灰色	
10	鍍輪陶器 鏡	遺物包含 層(10層)	13.6			体部や内側ながら外上方に 延びる 口縁端部わずかに外反	体部内外面ナデのち施釉 物は薄くハケ塗りされ、 暗灰色に発色する	精良	暗灰色	硬質
11	鍍輪陶器 鏡	遺物包含 層(10層)			11.8	高台は高く断面形は長方形状を呈する 高台の断面形は台形状を呈する 高台内底面	体部内外面ナデのち施釉 物は薄くハケ塗りされ、 暗灰色に発色する 削り出し高台	0.5 = 研 度の砂粒 を含む	浅黄褐色	軟質
12	鍍輪陶器 高台付属	遺物包含 層(10層)	14.4	8.0	3.4	体部直線的に外上方に延びる 口縁端部や外反 口縁部内外面を有する 高台の断面形は台形状を呈する 高台内底面	体部内外面ナデのち施釉 物は薄くハケ塗りされ、 暗灰色に発色する 削り出し高台	精良	灰白色	硬質
13	鍍輪陶器 高台付属	遺物包含 層(10層)	13.6			体部外上方に延びる 口縁端部や外反	体部内外面ナデのち施釉 物は薄くハケ塗りされ、 オリーブ色に発色する	精良	オリーブ 褐色	硬質
14	鍍輪陶器 高台付属	遺物包含 層(10層)	13.8			体部外上方に延びる 口縁端部や外反	体部内外面ナデのち施釉 物は薄くハケ塗りされ、 明オリーブ色に発色する	精良	明オリーブ 灰色	軟質

番号	岩種	地點 層位	法量 (cc)			形態の特徴	技法	胎上	色調	備考
			口径	底面 (底面) 面積	高さ					
15	縞施釉器 高台付皿	造物台合 巻(10巻)	15.9			体部外上方に延びる 口縁部や外反	体部内外面ナデのち施釉 胎は薄くハケ塗りされ、 オリーブ灰色に発色する	精良	オリーブ 灰色	硬質
16	縞施陶器 高台付皿	造物台合 巻(10巻)	12.4			体部外上方に延びる 口縁部内方に折曲して端部はや や外反する	体部内外面ナデのち施釉 胎は薄くハケ塗りされ、 緑灰色に発色する	精良	緑灰色	硬質
17	縞施陶器 高台付皿	造物台合 巻(10巻)	10.8			体部外上方に延びる 口縁部内方に折曲して端部はや や外反する	体部内外面ナデのち施釉 胎は薄くハケ塗りされ、 オリーブ灰色に発色する	精良	オリーブ 灰色	硬質
18	縞施陶器 高台付皿	造物台合 巻(10巻)		7.0		体部外上方に延びる 高台の断面形は台形状を呈する 盤付部および高台内窓跡	体部内外面ナデのち施釉 胎は薄くハケ塗りされ、 淡黄色に発色する 削り出し高台	精良	淡黄色	硬質
19	縞施陶器 高台付皿	造物台合 巻(10巻)		8.8		体部外上方に延びる 高台の断面形は舟形状を呈する 盤付部および高台内窓跡	体部内外面ナデのち施釉 胎は薄くハケ塗りされ、 淡黄色に発色する 削り出し高台	精良	にぶい黄 褐色	軟質
20	縞施陶器 高台付皿	造物台合 巻(10巻)		8.4		体部外上方に延びる 高台の断面形は舟形状を呈する 盤付部および高台内窓跡	体部内外面ナデのち施釉 胎は薄くハケ塗りされ、 灰オリーブ色に発色する 削り出し高台	微細砂 を含む	灰オリ ブ色	硬質
21	縞施陶器 高台付皿	造物台合 巻(10巻)		8.7		高台の断面形は台形状を呈する 内底面に舟形状の凹を有する 盤付部および高台内窓跡	体部内外面ナデのち施釉 胎は薄くハケ塗りされ、 灰褐色に発色する 削り出し高台	精良	灰色	硬質
22	縞施陶器 高台付皿	造物台合 巻(10巻)		6.2		高台の断面形は舟形状を呈する 盤付部および高台内窓跡	体部内外面ナデのち施釉 胎は薄くハケ塗りされ、 淡黄色に発色する 削り出し高台			
23	縞施陶器 高台付皿	造物台合 巻(10巻)		5.9		高台の断面形は舟形状を呈する 盤付部および高台内窓跡	体部内外面ナデのち施釉 胎は薄くハケ塗りされ、 灰白色を呈する 削り出し高台	精良	灰白色	硬質
24	縞施陶器 高台付皿	造物台合 巻(10巻)		6.2		高台の断面形は舟形状を呈する 盤付部および高台内窓跡	体部内外面ナデのち施釉 胎は薄くハケ塗りされ、 灰白色を呈する 削り出し高台	精良	灰白色	軟質
25	上部器皿	造物台合 巻(10巻)	13.4			体部内側しながら外上方に延び る 口縁部や外反	体部および口縁部外面 ヨコナデ	微細砂 を含む	褐色	
26	土軒器皿	造物台合 巻(10巻)		8.8		体部外上方に延びる 高台は高く断面形は舟形状を呈 する 内底面に凹	体部内外面ヨコナデ 貼り付け高台	微細砂 を含む	にぶい褐色	
27	上部器皿	造物台合 巻(10巻)		6.6		体部内側しながら外上方に延び る 高台の断面形は舟形状を呈する	体部内外面ヨコナデ 貼り付け高台	精良	にぶい褐色	
28	上部器皿	造物台合 巻(10巻)		6.1		体部内側しながら外上方に延び る 高台の断面形は舟形状を呈する	体部内外面ヨコナデ 貼り付け高台	精良	淡黄褐色	
29	土軒器皿	造物台合 巻(10巻)		9.2		高台は高く断面形は三角形状を 呈する	体部内外面ヨコナデ 貼り付け高台	微細砂 を含む	にぶい褐色	

番号	器種	地点 所位	法量 (cm)		形態の特徴	技 法	胎上	色調	備考
			口徑	(高さ)					
30	土師器碗	遺物包含層(10層)		10.3	高台は高く断面形は凸形状を示す	体部内外面ヨコナデ 貼り付け高台	織細砂粒 を含む	に赤い褐色	
31	土師器碗	遺物包含層(10層)		8.2	高台は高く断面形は長方形状を示す	体部内外面ナデ 内底面へラミガキ 貼り付け高台	織細砂粒 を含む	浅黄褐色	
32	土師器碗	遺物包含層(10層)		8.0	高台は高く断面形は長方形状を示す	体部内外面ナデ 貼り付け高台	0.5mm程度の砂粒 を含む	淡黄色	
33	土師器碗	遺物包含層(10層)		6.9	高台は高く断面形は長方形状を示す	体部内外面ナデ 貼り付け高台	精良	に赤い褐色	
34	土師器杯	遺物包含層(10層)	12.0	8.6	4.5	体部直縁部に外方に延びる	体部内外面ナデ 底面回転へラ切り	精良	特色
35	土師器杯	遺物包含層(10層)		15.0		体部直線的に外方に延びる 体部外面ナデにより段を有する	体部内外面ナデ	織細砂粒 を含む	に赤い褐色
36	土師器杯	遺物包含層(10層)		13.0		体部外上方に延びる 口部内面や外反	体部内外面ナデ	織細砂粒 を含む	浅黄褐色
37	上部器杯	遺物包含層(10層)		12.8		体部外上方に延びる 口部内面や外反	体部内外面ナデ	精良	に赤い褐色
38	上部器杯	遺物包含層(10層)		12.2		体部外上方に延びる 口部外延ナデにより段を有する	体部内外面ナデ	織細砂粒 を含む	浅黄褐色
39	上部器杯	遺物包含層(10層)		13.6		体部外上方に延びる	体部内外面ナデ	織細砂粒 を含む	に赤い褐色
40	上部器杯	遺物包含層(10層)		15.2		口部内面や外反	口縁部内外面ナデ	織細砂粒 を含む	に赤い褐色
41	土師器杯	遺物包含層(10層)		8.0		体部外上方に延びる 体部外延および内底面ナデにより段を有する	体部内外面ナデ 底面回転へラ切り	精良	浅黄褐色
42	上部器杯	遺物包含層(10層)		7.2		体部外上方に延びる 内底面ナデによりゆるやかな段を有する 底部は丸味を帯びる	体部内外面ナデ 外部回転へラ切り	織細砂粒 を含む	浅黄褐色
43	土師器杯	遺物包含層(10層)		10.0		体部外上方に延びる 体部外延ナデにより段を有する	体部内外面ナデ 底部回転	精良	浅黄褐色
44	上部器杯	遺物包含層(10層)		9.0		体部直立丸映に外上方に延びる	体部内外面ナデ 底部回転へラ切り	精良	に赤い褐色
45	土師器杯	遺物包含層(10層)		8.0		体部直立丸映に外上方に延びる	体部内外面ナデ 底部回転	織細砂粒 を含む	淡黄色
46	土師器碗	遺物包含層(10層)		8.0		体部外上方に延びる	体部内外面ナデ	織細砂粒 を含む	淡黄色
47	土師器碗	遺物包含層(10層)		12.0		体部外上方に延びる 内底面ナデによりゆるやかな段を有する	体部内外面ナデ 底部回転へラ切りのちナデ	精良	浅黄褐色
48	土師器碗	遺物包含層(10層)		8.0		体部外上方に延びる 内底面ナデによりゆるやかな段を有する	体部内外面ナデ 底部回転へラ切りのちナデ	織細砂粒 を含む	淡色
49	土師器杯	遺物包含層(10層)		13.0		体部外上方に延びる	体部内外面ナデ 底部回転	織細砂粒 を含む	に赤い褐色

番号	器種	地點 部位	法量(cm)			形態の特徴	技 法	胎土	色調	備考
			口径	底径 (幅)	器高					
50	土師陶杯	遺物包含層(10層)		10.2		体部直線的に外上方に延びる 体部外周ナゲにより段を有する	体部内外面ナゲ 底部回転ヘラ切り	精良	淡黃褐色	
51	土師陶杯	遺物包含層(10層)		8.8		体部外上方に延びる 底部外周や内段をもつ	体部内外面ナゲ	精良	褐色	
52	土師陶杯	遺物包含層(10層)		8.8		体部外上方に延びる	体部内外面ナゲ 底部回転ヘラ切り	0.5 mm 程度の砂粒 を含む	淡黃褐色	
53	土師器皿	遺物包含層(10層)		10.0		体部外上方に延びる	体部内外面ナゲ 底部回転糸切り	精良	淡黃褐色	
54	土師器皿	遺物包含層(10層)		17.4		体部直線的に外上方に延びる	体部内外面ナゲ	微細砂粒 を含む	にぶい褐色	
55	土師器皿	遺物包含層(10層)		15.0		体部直線的に外上方に延びる 口縁部や外反	体部内外面ナゲ	微細砂粒 を含む	淡黃褐色	
56	土師器皿	遺物包含層(10層)		12.0		体部直線的に外上方に延びる 体部外面ナゲによりゆるやかな 段を有する	体部内外面ナゲ	微細砂粒 を含む	褐色	
57	土師器皿	遺物包含層(10層)		8.4		体部外上方に延びる 内底面ナゲにより段を有する	体部内外面ナゲ 底部回転ヘラ切り	1.0 mm 程度の砂粒 を含む	にぶい褐色	
58	土師器皿	遺物包含層(10層)		9.0		体部外上方に延びる 内底面ナゲにより段を有する	体部内外面ナゲ 底部回転ヘラ切り	1.0 mm 程度の砂粒 を含む	淡黃褐色	
59	土師器皿	遺物包含層(10層)	12.0	10.0	1.3	体部短く外上方に延びる 口縁部外反	体部内外面ナゲ	0.5 mm 程度の砂粒 を含む	淡黃褐色	
60	土師器皿	遺物包含層(10層)	11.2	9.0	1.0	体部短く外上方に延びる 口縁部外反	体部内外面ナゲ	0.5 mm 程度の砂粒 を含む	にぶい褐色	
61	土師器皿	遺物包含層(10層)	11.0	7.2	1.8	体部直線的に外上方に延びる 口縁部底わずかに外反	体部内外面ナゲ、底部回 転ヘラ切りのちナゲ	微細砂粒 を含む	褐色	
62	土師器皿	遺物包含層(10層)	10.0	7.0	1.2	体部短く外上方に延びる 「丁」の字状口縁	体部内外面ナゲ、底部回 転ヘラ切りのちナゲ	精良	淡黃褐色	
63	土師器皿	遺物包含層(10層)	11.0	8.2	1.8	体部外上方に延びる 口縁部外反	体部内外面ナゲ	微細砂粒 を含む	にぶい褐色	
64	土師器皿	遺物包含層(10層)	12.0	7.6	2.0	体部外上方に延びる 口縁部外反	体部内外面ナゲ	精良	褐色	
65	土師器皿	遺物包含層(10層)		8.0		体部外上方に延びる	体部内外面ナゲ 底部回転ヘラ切りのちナ ゲ	0.5 mm 程度の砂粒 を含む	淡黃褐色	
66	土師器皿	遺物包含層(10層)		5.6		体部外上方に延びる 厚手	体部内外面ナゲ 底部回転ヘラ切りのちナ ゲ	微細砂粒 を含む	淡黃褐色	
67	土師器皿	遺物包含層(10層)		7.0		体部外上方に延びる	体部内外面ナゲ 底部回転ヘラ切りのちナ ゲ	精良	褐色	
68	土師器皿	遺物包含層(10層)		8.2		体部外上方に延びる	体部内外面ナゲ 底部回転ヘラ切りのちナ ゲ	0.5 mm 程度の砂粒 を含む	褐色	

番号	毒種	地点 病位	法量 (cm)			形態の特徴	技 法	胎土	色調	備考
			口徑	舌径 (側面)	基高					
69	黑色土器 A型瓶	遺物包含 層(10層)	15.2			体部外上方に延びる	体部外面ユビオサエのち ナデ 体部内面平行ヘラミガキ 口縫部内外ナデ	微細砂粒 を含む	外面 に赤い斑 色 内面 黒色	
70	黑色土器 A型瓶	遺物包含 層(10層)		7.4		体部内側しながら外上方に延び る 当台の断面形は半円形状を呈す る	体部外面ナデ 体部内面平行ヘラミガキ 貼り付け高台	微細砂粒 を含む	外面 に赤い斑 色 内面 黒褐色	
71	瓦器瓶	遺物包含 層(10層)	15.8			体部内側しながら外上方に延び る	体部外面ユビオサエのち ナデ 体部内面平行ヘラミガキ 口縫部内外ナデ	微細砂粒 を含む	灰白色	
72	瓦器瓶	遺物包含 層(10層)	14.8			体部外上方に延びる II縫部と体部の縁に段を有す る	体部外面ユビオサエのち ナデ 体部内面平行ヘラミガキ 口縫部内外ナデ	微細砂粒 を含む	黑褐色	
73	瓦器瓶	遺物包含 層(10層)	15.2			体部外上方に延びる II縫部と体部の縁に段を有す る	体部外面ユビオサエのち ナデ 体部内面平行ヘラミガキ 口縫部内外ナデ	微細砂粒 を含む	黑褐色	
74	瓦器瓶	遺物包含 層(10層)	16.8			体部外上方に延びる II縫部と体部の縁に段を有す る	体部外面ユビオサエのち ナデ 体部内面平行ヘラミガキ 口縫部内外ナデ	粗良	暗灰色	
75	瓦器瓶	遺物包含 層(10層)	17.8			体部外上方に延びる II縫部と体部の縁に段を有す る	体部外面ユビオサエのち ナデ 体部内面平行ヘラミガキ 口縫部内外ナデ	微細砂粒 を含む	暗灰色	
76	瓦器小皿	遺物包含 層(10層)		5.6		体部外上方に延びる	体部内外ナデ 腹部削輪切り			
77	七輪質土 釜	遺物包含 層(10層)	20.8			口縫部や内底 II縫部の断面形は三角形状を 呈する 脚はなく口縫部底面に付く	口縫部内外ナデ	1.0 mm 程 度の砂粒 を含む	灰白色	折半型
78	上新質土 釜(底部)	遺物包含 層(10層)		12.2		平底	底部内外ナデ	1.0 mm 程 度の砂粒 を含む	暗灰色	
79	十輪質土 釜	遺物包含 層(10層)				口縫部直立	体部外面ユビオサエのち ハケ 体部内面ナデ 口縫部内外ナデ	0.5 mm 程 度の砂粒 を含む	明赤褐色	
80	土師質土 釜(底部)	遺物包含 層(10層)		脚部深 4.0		脚部断面形は桜円形を呈する	脚部外部ヘラケズリのち ナデ 一部ユビオサエ	3.0 mm 程 度の砂粒 を含む	橙色	
81	土師質土 釜	遺物包含 層(10層)		2.6		脚部断面形は円形を呈する	脚部外部ヘラケズリのち ナデ 一部ユビオサエ	2.0 mm 程 度の砂粒 を含む	褐褐色	
82	土師質土 釜	遺物包含 層(10層)	23.4			口縫部外反 体部と口縫部の縁の跡は明顯 II縫部断面くつまみ上げる	体部外面ハケ 体部内面ナデ 口縫部内外ナデ	1.0 mm 程 度の砂粒 を含む	褐色	
83	上新質土 釜	遺物包含 層(10層)	28.0			II縫部外反 口縫部断面くつまみ上げる	口縫部内外ナデ	1.0 mm 程 度の砂粒 を含む		

番号	器種	地點 病位	法量(cm)		形態の特徴	技 法	絃上	色調	備考
			口径	(底径) (高さ)					
84	土師質土 鍋	遺物包含 層(10層)	22.8		口縁部外反 体部と口縁部の境の縁は明瞭	口縫部内外面ナデ	1.0 mm 程度の砂粒 を含む	にぶい褐色	
85	土師質土 鍋	遺物包含 層(10層)	31.2		口縫がゆるやかに外反	口縫部外面ナデ 口縫部内面ハケ	2.0 mm 程度の砂粒 を含む	にぶい黃褐色	
86	土師質土 鍋	遺物包含 層(10層)	26.0		口縫部外反	口縫部内外面ナデ 口縫部内面ハケ	1.0 mm 程度の砂粒 を含む	褐色	
87	土師質土 鍋	遺物包含 層(10層)	26.2		口縫部外反 口縫部外に3条の沈縫	口縫部外面ナデ 口縫部内面ハケ	2.0 mm 程度の砂粒 を含む	にぶい褐色	
88	土師質土 鍋	遺物包含 層(10層)	29.8		口縫部外反	口縫部内外面ナデ	3.0 mm 程度の砂粒 を含む	青褐色	
89	土師質土 鍋	遺物包含 層(10層)	27.0		口縫部外反 口縫部やや肥厚	口縫部内外面ナデ	1.0 mm 程度の砂粒 を含む	淡青褐色	
90	土師質土 鍋	遺物包含 層(10層)	26.0		口縫部外反 口縫部つまみ上げる	口縫部内外面ナデ	3.0 mm 程度の砂粒 を含む	にぶい黃褐色	
91	須恵質土 盃杯	遺物包含 層(10層)	16.0		体部ゆるやかに外反して外上方に 延びる 口縫部と体部の境に設を有する	体部内外面ナデ	粗細砂粒 を含む	褐色	
92	須恵質土 器杯	遺物包含 層(10層)	15.2		体部や内壁しながら外上方に 延びる	体部内外面ナデ	精良	灰白色	
93	須恵質土 器杯	遺物包含 層(10層)	17.0		体部や内壁しながら外上方に 延びる	体部内外面ナデ	精良	灰白色	
94	須恵質土 器杯	遺物包含 層(10層)		11.2	体部外上方に延びる	内部ナデ 底部向軸へラ切りのちナデ	精良	灰白色	
95	須恵質土 器 長縄垂	遺物包含 層(10層)	19.2		頸部外反 口縫部つまみ上げる 口縫部と頸部の境に縫をなす	頸部および口縫部内外面 ナデ	粗細砂粒 を含む	灰色	
96	須恵質土 器 長縄垂	遺物包含 層(10層)			頸部外上方にひらく	頸部内外面ナデ	0.5 mm 程度の砂粒 を含む	灰色	
97	須恵質土 器 長縄垂	遺物包含 層(10層)		9.8	体部外上方に延びる	体部外面ユビオサエのち ナデ 体部内面ナデ 底部凹削切り	0.5 mm 程度の砂粒 を含む	灰色	
98	須恵質土 器 長縄垂	遺物包含 層(10層)		8.0	体部直線的に外上方に延びる	体部外面ナデ	微細砂粒 を含む	褐色	
99	須恵質土 器 長縄垂	遺物包含 層(10層)		10.8	体部直線的に外上方に延びる	体部内外面ナデ	0.5 mm 程度の砂粒 を含む	灰色	
100	須恵土器 盤	遺物包含 層(10層)		11.2	体部直線的に外上方に延びる	体部外表面ナデ 底部凹削へラ切り	1.0 mm 程度の砂粒 を含む	灰白色	
101	須恵質土 器	遺物包含 層(10層)	24.0		口縫部外反 口縫部下方に抵當する 口縫部内面に沈縫	口縫部内外面ナデ	0.5 mm 程度の砂粒 を含む	灰白色	

番号	器種	地点 層位	法量 (cc)		形態の特徴	技 法	胎土	色調	備考
			口径 (直径)	高さ (高さ)					
102	東播片 口鉢	遺物包含 層(10層)	28. 8		体部直線的に外上方に延びる 口縁端部肥厚	体部および口縁部内外面 ナデ	微細砂粒 を含む	灰白色	
103	巻き輪ぬ 身舟 小鉢	遺物包含 層(10層)	14. 8		口縁部直立	口縁部内外面ナデ	微細砂粒 を含む	浅黄色	
104	西播片舟 小鉢	遺物包含 層(10層)	12. 0		体部直線的に外上方に延びる 体部外面部肥厚	体部外水へラケズリ 体部前面ナデのうち胎 土は強く施加され、灰白 色に発色する	粗粒	灰白色	

番号	器種	地点 層位	法量 (cc)		形態の特徴	技 法	胎土	色調	備考
			長さ	最大径					
105	上部質 管状土器	遺物包含 層(7層)	4. 8	1. 1	細身の筋縫形を呈する。	半状のものに粘土を巻き つけて整形 表面はナデで仕上げる	0. 3 cm 以 下の砂粒 を含む	赤褐色	焼成 灰 一部欠損
106	上部質 管状土器	遺物包含 層(7層)	3. 1	0. 9	細身の筋縫形を呈する。	半状のものに粘土を巻き つけて整形 表面はナデで仕上げる	0. 3 cm 以 下の砂粒 を含む	赤褐色	焼成 灰 一部欠損
107	上部質 管状土器	遺物包含 層(7層)	3. 7	1. 1	細身の筋縫形を呈する。	半状のものに粘土を巻き つけて整形 表面はナデで仕上げる	0. 3 cm 以 下の砂粒 を含む	赤褐色	焼成 灰 一部欠損
108	土所質 管状土器	遺物包含 層(7層)	3. 4	1. 0	細身の筋縫形を呈する。	半状のものに粘土を巻き つけて整形 表面はナデで仕上げる	0. 3 cm 以 下の砂粒 を含む	赤褐色	焼成 灰 一部欠損
109	上部質 管状土器	遺物包含 層(7層)	3. 2	1. 2	細身の筋縫形を呈する。	半状のものに粘土を巻き つけて整形 表面はナデで仕上げる	0. 3 cm 以 下の砂粒 を含む	赤褐色	焼成 灰 一部欠損
110	上部質 管状土器	遺物包含 層(7層)	5. 2	1. 0	細身の筋縫形を呈する。	半状のものに粘土を巻き つけて整形 表面はナデで仕上げる	0. 3 cm 以 下の砂粒 を含む	赤褐色	焼成 灰 一部欠損
111	上部質 管状土器	遺物包含 層(7層)	4. 5	1. 1	細身の筋縫形を呈する。	半状のものに粘土を巻き つけて整形 表面はナデで仕上げる	0. 3 cm 以 下の砂粒 を含む	赤褐色	焼成 灰 一部欠損
112	土所質 管状土器	遺物包含 層(7層)	4. 8	1. 1	細身の筋縫形を呈する。	半状のものに粘土を巻き つけて整形 表面はナデで仕上げる	0. 3 cm 以 下の砂粒 を含む	赤褐色	焼成 灰 一部欠損
113	上部質 管状土器	遺物包含 層(7層)	3. 6	1. 0	細身の筋縫形を呈する。	半状のものに粘土を巻き つけて整形 表面はナデで仕上げる	0. 3 cm 以 下の砂粒 を含む	赤褐色	焼成 灰 一部欠損
114	下部質 管状土器	遺物包含 層(7層)	2. 9	0. 9	細身の筋縫形を呈する。	半状のものに粘土を巻き つけて整形 表面はナデで仕上げる	0. 3 cm 以 下の砂粒 を含む	赤褐色	焼成 灰 一部欠損
115	下部質 管状土器	遺物包含 層(7層)	3. 7	0. 9	細身の筋縫形を呈する。	半状のものに粘土を巻き つけて整形 表面はナデで仕上げる	0. 3 cm 以 下の砂粒 を含む	黒褐色	焼成 灰 一部欠損
116	下部質 管状土器	遺物包含 層(7層)	3. 0	0. 9	細身の筋縫形を呈する。	半状のものに粘土を巻き つけて整形 表面はナデで仕上げる	0. 3 cm 以 下の砂粒 を含む	赤褐色	焼成 灰 一部欠損
117	下部質 管状土器	遺物包含 層(7層)	2. 8	1. 0	細身の筋縫形を呈する。	半状のものに粘土を巻き つけて整形 表面はナデで仕上げる	0. 3 cm 以 下の砂粒 を含む	赤褐色	焼成 灰 一部欠損

番号	品種	地点 部位	法筋 (cm)		形態の特徴	技 法	粒十	色調	備考
			長さ	最大径					
118	上野賀 蜜次十姫	遺物包含 層(7層)	3.9	0.9	船身の筋縫形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕上げる	0.3 cm 以 下の砂粒 を含む	黒褐色	既成 良 一部欠損
119	上野賀 蜜次土姫	遺物包含 層(7層)	3.2	1.0	船身の筋縫形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕上げる	0.3 cm 以 下の砂粒 を含む	褐色	既成 良 一部欠損
120	土野賀 密次土姫	遺物包含 層(7層)	3.4	1.2	船身の筋縫形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕上げる	0.3 cm 以 下の砂粒 を含む	赤褐色	既成 良 一部欠損
121	土野賀 蜜次土姫	遺物包含 層(7層)	4.3	1.2	船身の筋縫形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕上げる	0.3 cm 以 下の砂粒 を含む		既成 良 一部欠損
122	土野賀 蜜次十姫	遺物包含 層(7層)	3.6	1.1	船身の筋縫形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕上げる	0.3 cm 以 下の砂粒 を含む	赤褐色	既成 良 一部欠損
123	土野賀 蜜次十姫	SD1002	2.1	1.0	船身の筋縫形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕上げる	0.3 cm 以 下の砂粒 を含む	暗赤褐色	
124	土野賀 密次土姫	遺物包含 層(7層)	1.5	0.6	船身の筋縫形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕上げる	0.3 cm 以 下の砂粒 を含む	褐色	
125	土野賀 密次土姫	遺物包含 層(7層)	1.8	0.8	船身の筋縫形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕上げる	0.3 cm 以 下の砂粒 を含む	赤褐色	
126	土野賀 蜜次土姫	遺物包含 層(7層)	1.5	0.8	船身の筋縫形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕上げる	0.3 cm 以 下の砂粒 を含む	灰色	
127	土野賀 蜜次土姫	遺物包含 層(7層)	2.6	1.0	船身の筋縫形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕上げる	0.3 cm 以 下の砂粒 を含む	赤褐色	
128	土野賀 蜜次十姫	遺物包含 層(7層)	2.8	1.0	船身の筋縫形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕上げる	0.3 cm 以 下の砂粒 を含む	赤褐色	
129	土野賀 蜜次十姫	遺物包含 層(7層)	1.4	0.9	船身の筋縫形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕上げる	0.3 cm 以 下の砂粒 を含む	赤褐色	
130	上野賀 蜜次土姫	遺物包含 層(7層)	3.7	0.9	船身の筋縫形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕上げる	0.3 cm 以 下の砂粒 を含む	赤褐色	
131	上野賀 蜜次七姫	遺物包含 層(7層)	1.7	0.9	船身の筋縫形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕上げる	0.3 cm 以 下の砂粒 を含む	褐灰色	
132	土野賀 密次土姫	遺物包含 層(7層)	1.6	0.7	船身の筋縫形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕上げる	0.3 cm 以 下の砂粒 を含む	赤褐色	
133	土野賀 密次土姫	遺物包含 層(7層)	3.0	1.0	船身の筋縫形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕上げる	0.3 cm 以 下の砂粒 を含む	赤褐色	
134	土野賀 蜜次土姫	遺物包含 層(7層)	3.1	1.2	船身の筋縫形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕上げる	0.3 cm 以 下の砂粒 を含む	赤褐色	

番号	器種	地点 調査位	法量 (cm)		形態の特徴	技 法	胎土	色調	備考
			長さ	最大径					
135	土師質 管状土錐	遺物包含 層(7層)	2.9	0.9	細身の筋縫形を呈する。	本状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕上げる	0.3 m 以下 の砂粒 を含む	赤褐色	
136	土師質 管状土錐	遺物包含 層(7層)	3.8	1.0	細身の筋縫形を呈する。	本状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕上げる	0.3 m 以 下の砂粒 を含む	赤褐色	
137	土師質 管状土錐	遺物包含 層(7層)	3.4	0.9	細身の筋縫形を呈する。	本状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕上げる	0.3 m 以 下の砂粒 を含む	赤褐色	
138	土師質 管状土錐	遺物包含 層(7層)	2.3	0.8	細身の筋縫形を呈する。	本状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕上げる	0.3 m 以 下の砂粒 を含む	赤褐色	焼成 灰 一部欠損
139	土師質 管状土錐	遺物包含 層(7層)	4.0	1.3	細身の筋縫形を呈する。	本状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕上げる	0.3 m 以 下の砂粒 を含む	赤褐色	焼成 灰 一部欠損
140	土師質 管状土錐	遺物包含 層(7層)	1.7	0.8	細身の筋縫形を呈する。	本状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕上げる	0.3 m 以 下の砂粒 を含む	赤褐色	焼成 灰 一部欠損
141	土師質 管状土錐	遺物包含 層(7層)	2.4	1.1	細身の筋縫形を呈する。	本状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕上げる	0.3 m 以 下の砂粒 を含む	赤褐色	焼成 灰 一部欠損
142	土師質 管状土錐	遺物包含 層(7層)	1.7	0.9	細身の筋縫形を呈する。	本状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕上げる	0.3 m 以 下の砂粒 を含む	赤褐色	焼成 灰 一部欠損
143	土師質 管状土錐	遺物包含 層(7層)	1.2	0.8	細身の筋縫形を呈する。	本状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕上げる	0.3 m 以 下の砂粒 を含む	赤褐色	焼成 灰 一部欠損
144	土師質 管状土錐	遺物包含 層(7層)	1.9	0.9	細身の筋縫形を呈する。	本状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕上げる	0.3 m 以 下の砂粒 を含む	赤褐色	焼成 灰 一部欠損
145	土師質 管状土錐	遺物包含 層(7層)	1.9	0.8	細身の筋縫形を呈する。	本状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕上げる	0.3 m 以 下の砂粒 を含む	赤褐色	焼成 灰 一部欠損

番号	器種	地点 調査位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	追跡 状態	材質	特徴・備考
146	砥石	遺物包含 層(10層)	3.4	3.6	2.6		一部欠損	砂岩	表面に使用痕がみられる
147	針	遺物包含 層(10層)	5.6	1.6	0.5		一部欠損	鐵	断面形は菱形を呈する
148	針	遺物包含 層(10層)	6.0	1.4	0.7		一部欠損	鐵	断面形は菱形を呈する

第5表 古城遺跡(B地点)出土遺物観察表

番号	器種	地点 層位	法量(cm)		形態の特徴	技 法	胎土	色調	備考
			口径	底径					
1	土師質杯	遺物包含層(8層)	14.2		体部外上方に延びる	体部内外面ナデ	微細沙粒を含む	淡黄褐色	
2	土師質杯	遺物包含層(8層)	12.0		体部直線的に外上方に延びる	体部内外面ナデ	微細沙粒を含む	淡黄褐色	
3	土師質杯	遺物包含層(8層)	10.6		体部直線的に外上方に延びる	体部内外面ナデ	微細沙粒を含む	淡黄褐色	
4	土師質杯	遺物包含層(8層)		10.0	体部外上方に延びる	体部内外面ナデ	微細沙粒を含む	黃褐色	
5	土師質皿	遺物包含層(8層)		8.9	体部外上方に延びる	体部内外面ナデ	0.5mm程度の砂粒を含む	灰白色	
6	土師質皿	遺物包含層(8層)		9.2	体部外上方に延びる	体部内外面ナデ	微細沙粒を含む	淡黄褐色	
7	土師質皿	遺物包含層(8層)		9.0	体部外上方に延びる	体部内外面ナデ	粗糲	淡黄褐色	
8	土師質皿	遺物包含層(8層)		8.2	体部外上方に延びる	体部内外面ナデ	1.0mm程度の砂粒を含む	黃褐色	
9	土師質皿	遺物包含層(8層)		6.0	体部外上方に延びる	体部内外面ナデ	微細沙粒を含む	黃褐色	
10	土師質小皿	遺物包含層(8層)	6.6	4.6	1.2	体部極く外上方に延びる	体部内外面ナデ 底部凹部へク切りの立ち	微細沙粒を含む	暗褐色
11	土師質小皿	遺物包含層(8層)	7.6	6.5	1.2	体部直立無味に近く外上方に延びる	体部外表面ナデ	微細沙粒を含む	褐色
12	土師質小皿	遺物包含層(8層)		7.0		体部外上方に延びる	体部外表面ナデ	微細沙粒を含む	褐色
13	瓦器柄	遺物包含層(8層)	14.4		体部外上方に延びる 口縁部外端強いナギにより段を有する	11縫部内外面ナデ	0.5mm程度の砂粒を含む	灰白色	
14	瓦器柄	遺物包含層(8層)		4.4	体部外上方に延びる 高台は低く、断面形は円錐形を呈する	体部外延および内底面ナデ 貼り付け高台	微細沙粒を含む	褐灰色	
15	瓦器柄	遺物包含層(8層)		8.4	体部外上方に延びる	体部内外面ナデ 底部凹部斜め切り	微細砂粒を含む	灰白色	
16	土師質土器	遺物包含層(8層)	20.2		口縁部内側 矧い両が口縁部底以下に付く	体部内外面ナデ	1.0mm程度の砂粒を含む	にぶい褐色	
17	土師質土器	遺物包含層(8層)		断面径 2.5	断面形は円形を呈する	體部外表面ナギエリの立ち 部分的にユビオサニ	1.0mm程度の砂粒を含む	にぶい褐色	
18	土師質土器	遺物包含層(8層)		断面径 3.5	断面形は円形を呈する	體部外表面ナギエリの立ち 部分的にユビオサニ	1.0mm程度の砂粒を含む	にぶい褐色	
19	土師質土器	遺物包含層(8層)	32.0		口縁部外反 11縫部と体部の境は明瞭でない	体部外表面ユビオサニの立ち 11縫部および体部内凹	1.0mm程度の砂粒を含む	褐褐色	

番号	器種	地点 部位	法量 (cm)		形態の特徴	技 法	胎上	色調	備考
			口径	(底盤)					
20	土師質陶 鉢	遺物包含 層(8層)	25.0		体部直線的に外上方に延びる 口輪部わずかに肥厚して肩部を 上方につまみ上げる 体部内面に擦片	体部外面部ユビオサニのち ナデ 体部内面ナデ : I 頸部内外面ナデ	0.5 cm 横 度の砂粒 を含む	灰白色	
21	土師質こ ね鉢	遺物包含 層(8層)			体部直線的に外上方に延びる 口輪部やや肥厚して肩部を上方 につまみ上げる	体部および口縁部内外面 ナデ	0.5 cm 横 度の砂粒 を含む	灰色	
22	瓦質こね 鉢	遺物包含 層(8層)	24.4		体部直線的に外上方に延びる 口輪部やや肥厚して肩部を上方 につまみ上げる	体部外面部ユビオサニのち ナデ 体部内面ナデ : I 頸部外表面ナデ	1.0 cm 横 度の砂粒 を含む	灰白色	
23	束縛系杯	遺物包含 層(8層)		8.0	体部外上方に延びる 体部内面および外面部いナデに より堅を有する	体部内外面および内底面 ナデ底部 区隔切り	堅硬砂粒 を含む	灰色	
24	束縛系 片口鉢	遺物包含 層(8層)	23.4		体部直線的に外上方に延びる 口輪部やや肥厚して肩部は上方に 抵當する	体部およびI 頸部内外面 ナデ	0.5 cm 横 度の砂粒 を含む	灰白色	
25	須恵質土 器盤	遺物包含 層(8層)		8.3	体部外上方に延びる	体部内外面ナデ	0.5 cm 横 度の砂粒 を含む	灰色	
26	熱軸陶器 塗付小皿	遺物包含 層(8層)	11.5		体部外上方に延びる 体部内面に擦文	体部内外面ナデのち西軸 釉は薄日に施釉される	粉白	青白色	

第6表 古城遺跡（C地点）出土遺物観察表

番号	器種	地点 層位	法量(cm)			形態の特徴	技 法	胎上	色調	備考
			口径	底径	高さ					
1	青銅鏡	SD1001			5.4	体部外上方に延びる。 体部内面に縦溝。 底部の凹部は厚い。 高台部正面は四角形状を呈する。 盤外縁および高台内に輪が流れ てゐる。	体部内外面および内縁面 難削。 輪は薄口に施削されオ リーブ黄色に発色する。 取り出し面。	精良	オリーブ 黄色	紀泉宮系 青銅鏡 5枚
2	土師質十 把杯	SD1001	14.0	7.0	4.3	体部連續的に外上方に延びる。 厚手。	体部内面ヨコナギ。 底部凹部へラ切り。	0.5mm程 度の砂粒 を含む。	灰褐色	
3	土師質上 器皿	SD1001	13.0	6.2	4.6	体部連續的に外上方に延びる。 厚手。	体部内面ヨコナギ。 底部凹部へラ切り。	繊細砂粒 を含む。	淡黄褐色	
4	土師質土 器皿	SD1001	14.2	8.2	8.2	体部外上方に延びる。 底部に板付底。	体部内面ヨコナギ。 底部凹部へラ切り。	0.5mm程 度の砂粒 を含む。	におい無 色	
5	瓦器皿	SD1001	15.2			体部内側しながら外上方に延び る。	体部外面ユビオサエのち ナギ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナギ。	精良	灰色	
6	瓦器皿	SD1001	16.0			体部内側しながら外上方に延び る。	体部外面ユビオサエのち ナギ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナギ。	精良	灰色	
7	瓦器皿	SD1001	18.0			体部外上方に延びる。 口縁部外延強いヨコナギにより、 体部の境に段を有する。 厚手。	体部および1級部内外 ナギ。	精良	灰色	
8	伊万里青 磁呂合	SD1001	11.4			かえり口縁。 体部内面凹形を呈する。 輪は薄口に施削され、明瞭灰色 に発色する。	1級部内外面および体部 外延強い。 体部内面難削。 体部へケズリ。	精良 黒運合 む。		
9	青漆油桶 豆	SD1001			4.6	体部外方に延びる。 内底面に沙引。 底部の凹部は厚い。 高台部難削。	ロクロナヂのち体部内外 延強削。 輪は薄口に施削され、灰 白色に発色する。	精良	灰白色	
10	刷毛口 高台碗	SD1001			6.3	体部難削して外上方に延びる。 高台部正面は凸形を呈する。 高台部へラ吹工具による削り が施される。 体部内面に寅人が捺される。 盤外縁および高台内難削。 新体部面に輪の巻下がみられる。	ロクロナヂのち体部内外 延強削。 輪は厚口に施削され、灰 オリーブ色に発色する。 取り出し面。	精良	灰オリーブ色	
11	土師質十 把杯	SD1001	26.0			体部や内側。 口縁部は短く、内底、 輪は口縁部底面下にあり、短く外 方に延びる。	体部外面ユビオサエのち ナギ。 輪は口縁部底面ナギ。 口縁部内外ナギ。	0.5mm程 度の砂粒 を含む。	明赤褐色	体部内面 に縫が付 着。
12	土師質十 把杯	SD1001	26.0			口縁部内側。 1級部底面は丸くおさめる。 口縁部底面下に短い縫が付く。	体部および1級部内外 ナギ。	0.5mm程 度の砂粒 を含む。	におい無 色	
13	瓦質上器 皿	SD1001	29.6			1級部直立して、やや外方にひ らく。 体部連續的にやや外上方に延び る。 口縁部底面は丸くおさめる。 輪は短く、口口に外方へ延びる。	体部外縁子タキのち ナギ。 1級部内面ナギ。 輪はユビオサエ。 体部内面ユビオサエのち ナギ。 口縁部内外ヨコハケ。	0.5mm程 度の砂粒 を含む。	灰色	

番号	器種	地点 名	計量(cm) 口径 底径 器高	形態の特徴	技 法	胎土	色調	備考
14	瓦質土器 蓋	SD1001	28.0	I:縦部外縫。 口縫始部は丸くおさめる。 口縫部直下に短い跡が付く。	体部外面ユビオサエのち ナデ。 体部内面ヨコハケ。 口縫部内外面ヨコナデ。	0.5mm程 度の砂粒 を含む。	灰白	
15	瓦質土器 蓋	SD1001	25.0	II:縦部内縫。 口縫始部は丸くおさめる。 口縫部直下に短い跡が付く。	体部外面およびII:縦部内 外面ナデ。	0.5mm程 度の砂粒 を含む。	灰白	
16	瓦質土器 蓋	SD1001	26.0	II:縦部直立して、縦部は丸くお さめる。 体部直縫部に外上方に延びる。 短い跡が付く。	体部外面ユビオサエのち ナデ。 体部内面ヨコハケ。 口縫部外面ヨコナデ。 口縫部内面ヨコハケ。	0.5mm程 度の砂粒 を含む。	灰白	
17	瓦質土器 蓋	SD1001	28.0	II:縦部直立して、縦部は丸くお さめる。 体部直縫部に外上方に延びる。 短い跡が付く。	体部外面ユビオサエのち ナデ。 体部内面ヨコハケ。 口縫部外面ヨコナデ。 口縫部内面ヨコハケ。	0.5mm程 度の砂粒 を含む。	灰白	
18	上質土器 器底	SD1001	25.0	II:縦部「く」の字状に外反。 口縫部と体部の縫は明瞭。	体部外面ユビオサエのち タテナデ。 体部内面ナデ。 I:縦部外面ヨコナデ。 口縫部内面ヨコハケ。	0.5mm程 度の砂粒 を含む。	に bei 橙 色	
19	土質土器 器底	SD1001	25.8	II:縦部「く」の字状に外反。 口縫部と体部の縫は明瞭。	体部およびII:縦部内面 ナデ。	1.0mm程 度の砂粒 を含む。	明赤褐色	
20	上質土器 器底	SD1001	37.2	I:縦部「く」の字状に外反。 口縫部と体部の縫は明瞭。	体部およびII:縦部内外面 ナデ。	1.0mm程 度の砂粒 を含む。	褐赤褐色	
21	瓦質土器 こね跡	SD1001	32.8	体部外上方に短びる。	体部内外面ナデ。	微細砂粒 を含む。	灰オリーブ色	
22	瓦質土器 器底	SD1001	11.8	体部外上方に延びる。 体部内面に模様がある。 内面裏に海花文スタンプが施 されている。	体部内外面ナデ。	0.5mm程 度の砂粒 を含む。	灰白色	大和美?
23	東洋瓦片 ・J体	SD1001	25.5	体部直縫部に外上方に延びる。 口縫部肥厚して、縦部はやや下 に下張する。	体部外面ヨコナデ。	微細砂粒 を含む。	灰	
24	宮崎瓦片 ・口縫	SD1001	19.0	体部直縫部に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。	0.5mm程 度の砂粒 を含む。	灰	
25	備前こね 跡	SD1001	10.6	体部直縫部に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。	0.5mm程 度の砂粒 を含む。	灰白色	
26	備前こね 跡	SD1001	13.0	体部直縫部に外上方に延びる。 体部内面に6条単位の横溝で周 による捺り目が施される。	体部内外面ヨコナデ。	1.0mm程 度の砂粒 を含む。	に bei 褐 色	
27	龜山系器	SD1001	26.6	II:縦部外反。 II:縦部直縫部は段をもち、縦部上面 は平坦。	体部およびII:縦部内外面 ナデ。	1.0mm程 度の砂粒 を含む。	灰白色	
28	須賀上 器底	SD1001	25.4	II:縦部外反。 II:縦部直縫部は段をもち、縦部上面 は平坦。	体部外面ヨコタキ。 体部内面同心円タキ。 口縫部内外面ヨコナデ。	精良	灰	

番号	器種	地盤 層位	法量 (cm)		形態の特徴	技 法	牋上	色調	備考
			口径	底径					
29	土師質陶 塗土器	SD1001	16.0		体部直立丸味に外上方に延びる。 体部内面摩滅しており不易。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面摩滅してあり不易。	1.0mm 程度の砂粒を含む。	淡黄褐色	
30	土師質壺	SD1001			上部起厚。	体部内外面細いタテハケ。	1.0mm 程度の砂粒を含む。	灰赤褐色	
31	土師器	SD1002	15.0		体部外上方に延びる。 口縁部ゆるやかに外反。 口縁部内面につまみ上げる。	体部内外面ヨコナデ。 部分的に赤色顔料が残存。	微細砂粒を含む。	にかい褐色	
32	土師器	SD1002	17.8		体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデのち山色顔料を塗布。	微細砂粒を含む。	にかい褐色	
33	土師器	SD1002		10.5	体部外上方に延びる。 直線字型。	体部内外面ヨコナデのち赤色顔料を塗ち。	微細砂粒を含む。	にかい褐色	
34	土師器	SD1002		10.5	体部外上方に延びる。 直線平頂。 直線断面形は方形形状を呈する。	体部内外面ヨコナデのち赤色顔料を塗布。	微細砂粒を含む。	にかい褐色	
35	丸腹壺	SD1002	15.9	8.2	5.4 体部内側しながら外上方に延びる。 直線断面形は台形状を呈する。	体部内外面平行ヘラミガキ。 口縁部外面ヨコナデ。 貼り付け高台。	0.5mm 程度の砂粒を含む。	淡赤褐色	
36	上部質上 器	SD1002	25.8		体部上方に延びる。 口縁部「く」の字状に外反して、 肩部をやや上方につまみ上げる。	体部外面細いタテハケ。 体部内面ナデ。 I 様式外面ヨコハケ。 II 様式内面ナデ。	0.5mm 程度の砂粒を含む。	にかい褐色 長脚型	
37	土師質土 器	SD1002	26.7		体部上方に延びる。 口縁部直立て、如く延びる。 口縁部底に無い脚が付く。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面ナデ。 II 様式内外面ヨコナデ。	0.5mm 程度の砂粒を含む。	褐色	
38	土師質上 器	SD1002		断面形 3.0	体部下部より上方に延びる。 断面が円形を呈する。	腹部ユビオサエのちナデ。	0.5mm 程度の砂粒を含む。	褐色	
39	土師質上 器	SD1002			上方につまみで折り返す。	表面外ナデ。	0.5mm 程度の砂粒を含む。	明赤褐色	
40	瓦質土器 等	SD1002	28.7		I 部直立て、端部上部に沈 み部を有する。 脚は高く、上方につまみ上げる。	体部外面ナデ。 体部内面ヨコハケ。 II 様式内外面ヨコナデ。	0.5mm 程度の砂粒を含む。	灰白色	
41	瓦質上器 等	SD1002	22.4		口縁部直立て、端部は方形状にこきめる。 脚はやや下方に延びる。	体部およびII 様式内外面 ナデ。	0.5mm 程度の砂粒を含む。	灰色	
42	瓦質土器 等	SD1002	22.8		I 部直立てして、端部はやや肥 厚する。 脚は高く平行に延びる。	体部および口縁部内外面 ナデ。 脚貼り付け。	0.5mm 程度の砂粒を含む。	褐色	
43	瓦質土器 等	SD1002	23.0		口縁部やや内斜して、端部は方 形狀を呈する。 脚は早く、平行に延びる。	体部およびII 様式内外面 ナデ。 体部I 部を外方に折り返 して脚を作出。	0.5mm 程度の砂粒を含む。	褐色	
44	土師質土 器小品	ST1001 底面	8.8	6.8	2.5 体部底く外上方に延びる。 底部の裏肉は厚い。	体部内外面ヨコナデ。 底部内側を切り。	微細砂粒を含む。	にかい褐色	
45	土師質土 器小品	ST1001 底面	8.7	7.0	1.2 体部底く外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部内側を切り。	微細砂粒を含む。	淡黄褐色	

番号	器種	地点 層位	寸法 (cm)			形態の特徴	技 法	胎土	色調	備考
			口径	底径	器高					
46	土師質土器小皿	ST1001 底面	8.0	6.5	1.4	体部近く外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底面凹凸手切り。	微細砂粒 を含む。	淡黄褐色	
47	土師質土器杯	ST1001 底石縫中	15.0	9.0	4.8	体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底面凹凸手切り。	0.5cm程度 の砂粒 を含む。	淡黄褐色	
48	土質質土器杯	ST1001 底石縫中		9.8		体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。	精良	淡黄褐色	
49	土質質土器杯	ST1001 底石縫中		7.0		体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。	精良	に赤い 青 褐色	
50	土質質土器盤	ST1001 底石縫中	9.0	7.1	2.1	体部近く外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底面凹凸手切り。	微細砂粒 を含む。	に赤い 青 褐色	
51	土質質土器小皿	ST1001 底石縫中	8.5	6.5	0.9	体部近く外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。	0.5cm程度 の砂粒 を含む。	淡黄褐色	
52	土質質土器小皿	ST1001 底石縫中	10.5			体部やや内彎しながら外上方に 延びる。	体部内外面ヨコナデ。	精良	淡黄褐色	
53	丸瓶瓶	ST1001 底石縫中	15.0			体部内彎しながら外上方に延びる。 口縁部外側と体部の接し段を有する。	体部外側ヨビオサエのち ナデ。 体部内面凹凸手ラミガキ。	微細砂粒 を含む。	灰褐色	
54	丸瓶瓶	ST1001 底石縫中	15.6			体部内彎しながら外上方に延びる。 厚手。	体部内外面ナデ。	精良	灰色	在地?
55	丸瓶瓶	ST1001 底石縫中	14.6			体部外上方に延びる。 口縁部や外反。	体部および口縁部内外面 ナデ。			
56	瓦器瓶	ST1001 底石縫中	15.0			体部外上方に延びる。	体部外側凹凸手ラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒 を含む。	灰褐色	
57	瓦器瓶	ST1001 底石縫中	14.8			体部外上方に延びる。 厚手。	体部内外面ナデ。	微細砂粒 を含む。	灰色	
58	瓦器瓶	ST1001 底石縫中	15.7			体部外上方に延びる。	体部外側ヨビオサエのち ナデ。 体部内面凹凸手ラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒 を含む。	灰色	
59	丸瓶瓶	ST1001 底石縫中	5.8			体部外上方に延びる。 高内斬面形は三字形を呈する。	体部内外面ナデ。	精良	灰褐色	
60	丸器小皿	ST1001 底石縫中	11.0	8.0	2.4	体部底面・外上方に延びる。 底面は丸みを帯びる。	体部内外面ナデ。 底面ヨビオサエのちナデ。	精良	灰褐色	
61	丸器小皿	ST1001 底石縫中	8.6	6.7	2.0	体部近く外上方に延びる。 口縁部内外面ナデ。	体部内外面ナデ。 底面凹凸手切り。	精良	灰褐色	
62	丸質土器 釜	ST1001 底石縫中	23.0			体部内彎する。 内縁部はやや内傾して、底部は 方形状を呈する。 脚は厚く、しっかりしている。	体部上端部を外方に折り 返し、両を作出。 内縁部斜り付け。 体部内外面ヨビオサエのち ナデ。 体部内面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	0.5cm程 度の砂粒 を含む。	灰褐色	
63	瓦質土器 釜	ST1001 底石縫中	22.0			体部内彎する。 内縁部や内傾。 脚は厚く平行に外方へ延びる。	体部内外面ナデ 口縁部内外面ヨコナデ。	0.5cm程 度の砂粒 を含む。	灰褐色	

番号	器種	地点 層位	法量(cm)			形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
			口径	底径	器高					
64	瓦質上器 蓋	ST1001 積石塚中	19.4			体部内寄する。 口縁部外反。 口縁部外方に斜を有する。 阿は細く平行に外方へ延びる。	体部内外面ヨコナデ 口縁部内外面ヨコナデ。	織物砂粒 を含む。	灰褐色	
65	瓦質上器 蓋	ST1001 積石塚中	23.6			口縫部内折。 阿は細く平行に外方へ延びる。	体部内外面ヨコナデ 口縁部内外面ヨコナデ。	0.5cm程度 の砂粒 を含む。	灰白色	
66	瓦質土器 蓋	ST1001 積石塚中	39.6			口縫部内立。 阿は細く、平行に外方へ延び、 底部は尖る。	体部外面ユビオサエのち ナデ。 体部内面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	0.5cm程度 の砂粒 を含む。	黄褐色	
67	瓦質上器 蓋	ST1001 積石塚中	23.6			口縫部内立して、端部は方形状 を呈する。 阿は細く、平行に外方へ延び、 底部は尖る。	口縫部内外面ヨコナデ。	織物砂粒 を含む。	灰褐色	
68	瓦質土器 底面部	ST1001 積石塚中	断面形 3.1			円柱状を呈する。 体部下半より下方に延びる。	底部外面ユビオサエのち ナデ。	0.5cm程度 の砂粒 を含む。	灰褐色	
69	瓦質土器 底面部	ST1001 積石塚中	断面形 2.7			円柱状を呈する。 体部下半より下方に延びる。	底部外面ユビオサエのち ナデ。	織物	灰色	
70	瓦質土器 蓋	ST1001 積石塚中	35.0			口縫部内反。 口縫部上面に沈縫を持つ。	口縫部外底ハケのちヨコ ナデ。 口縫部内面ヨコナデ。	0.5cm程度 の砂粒 を含む。	灰褐色	
71	瓦質土器 器蓋	ST1001 積石塚中	36.0			口縫部内反。 口縫部下部に折り返し肥厚する。	口縫部内外面ヨコナデ。	0.5cm程度 の砂粒 を含む。	灰褐色	
72	瓦質土器 器蓋	ST1001 積石塚中	34.8			口縫部外反。 口縫部底がやや肥厚。	口縫部内外面ヨコナデ。	0.5cm程度 の砂粒 を含む。	灰褐色	
73	瓦質系片 口縫	ST1001 積石塚中	27.2			体部直線的に外方に延びる。 口縫部肥厚。	体部内外面ヨコナデ。	0.5cm程度 の砂粒 を含む。	灰褐色	
74	瓦質系片 口縫	ST1001 積石塚中	27.2			体部直線的に外方に延びる。 口縫部肥厚し、端部は上方に延 びする。	体部内外面ヨコナデ。	0.5cm程度 の砂粒 を含む。	灰褐色	
75	上部質上 器杯	ST1002 上面				体部内側しながら上方に延 びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部凹凸あり。	織物砂粒 を含む。	淡黃褐色	
76	上部質上 器蓋部分	ST1002	断面形			円柱状を呈する。 体部下半より下方に延びる。	底部外面ユビオサエのち ナデ。	0.5cm程度 の砂粒 を含む。	において 褐色	

番号	器種	地点 層位	法量(cm)			重量(g)	形態の特徴等	胎土	色調	備考
			最大径	最大幅	最大厚					
77	鐵製刀子	ST1003 床面								

番号	器種	地点 層位	法量(cm)			形態の特徴	技法	船上	色調	備考
			口径	底径	器高					
78	瓦器碗	ST1008 上部	15.0	4.9	4.7	体部内壁しながら外上方に延びる。 口縁部わずかに外反する。 高台は低く、断面形は三角形状を呈する。 非常に薄手。	体部外面ユビオサエのち ナデ。 体部上半部平行ヘラミガ キ。 体部内面円周状の平行ヘ ラミガキ。 内底面半円ヘラミガキ。 貼り付け高台。	精良	暗灰色	
79	瓦器碗	ST1008 上部	14.4	4.4	5.2	体部内壁しながら外上方に延びる。 口縁部わずかに外反する。 高台は低く、断面形は三角形状を呈する。 非常に薄手。	体部外面ユビオサエのち ナデ。 体部上半部平行ヘラミガ キ。 体部内面円周状の平行ヘ ラミガキ。 内底面平石ヘラミガキ。 張り付け高台。	精良	暗灰色	
80	瓦器碗	ST1004 埋土		3.4		体部内壁しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのち ナデ。部分的に平行ヘラ ミガキ。 体部内面円周状の平行ヘ ラミガキ。 内底面平行ヘラミガキ。 貼り付け高台。	微細砂粒 を含む。	暗灰色	
81	瓦器碗	SB1001	14.1			体部や内壁しながら外上方に 延びる。	体部外面ユビオサエのち ナデ。	微細砂粒 を含む。	灰色	
82	瓦器碗	SB1001	14.9			体部や内壁しながら外上方に 延びる。	体部外面ユビオサエのち ナデ。	微細砂粒 を含む。	灰色	
83	瓦器碗	SB1001	15.1			体部や内壁しながら外上方に 延びる。	体部外面ユビオサエのち ナデ。	微細砂粒 を含む。	灰色	
84	土器質土 器杯	SB1001	13.7	8.8	3.4	体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデのち ふ息継ぎを有す。	精良	灰色	
85	土器質土 器蓋	SB1001	29.8			口縁部短く直立。 丸い脚が付く。	口縁部内外面ヨコナデ。 体部外壁ユビオサエのち ナデ。 体部内面ナデ。	1.0mm以 下の砂粒 を含む。	にぶい灰 色	体部外面 に擦れが付 着。
86	土器質土 器皿	SB1002	10.0	6.2	3.0	体部直線的に外上方に延びる。 口縁部は尖る。 厚手。	体部内外面ヨコナデ。	微細砂粒 を含む。	にぶい灰 色	
87	東屋系片 口杯	SB1002	28.0			口縁部直立。 口縁部ややつまみ上げる。	体部内外面ヨコナデ。	微細砂粒 を含む。	灰色	
88	瓦器碗	SK1005		5.2		体部外上方に延びる。 高台断面形は台形状を呈する。	体部外側ナデ。 内底面格子状ヘラミガキ。 貼り付け高台。	0.5mm以 下の砂粒 を含む。	にぶい灰 色	炭素鑑 定。
89	瓦器碗	SK1011	15.8			体部外上方に延びる。 口縁部外側強いヨコナデにより 体部との境に段を有する。	体部内外面平行ヘラミガ キ。	微細砂粒 を含む。	灰白色	
90	瓦器碗	SK1013	15.8			体部外上方に延びる。 口縁部外側強いヨコナデにより 体部との境に段を有する。	体部内外面ナデ。	微細砂粒 を含む。	暗灰色	
91	瓦器小皿	SK1014	9.0	7.8	1.8	体部短く外上方に延びる。 山根部や外壁。	体部内外面ナデ。 内底面ナデ。 底面外壁ユビオサエのち ナデ。	微細砂粒 を含む。	灰色	

番号	器種	地点 調査位	法縦 (cm)		形態の特徴	技 法	胎土	色調	備考
			口径	底径					
92	瓦器筒	SK1015	15.0		体部外上方に延びる。 上端部外側にヨコナデにより 体部との邊に段を有する。	体部内外面ナデ。	微細砂粒 を含む。	灰色	
93	瓦器筒	SK1016	16.2		体部外上方に延びる。	体部外面ナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。	微細砂粒 を含む。	灰色	
94	瓦器筒	SK1017		4.4	体部外上方に延びる。 高台は縮出で断面形は舟形状を 呈する。	体部外面ナデ。 内底面平行ヘラミガキ。 塗り付け斑点。	微細砂粒 を含む。	灰色	
95	瓦器筒	SK1018	15.5	4.6	4.8 体部内面しながら外上方に延び る。 高台は縮出で断面形は舟形状を 呈する。	体部外延ユビオサエのち ナデ。 体部上半部平行ヘラミガ キ。 体部内面平行ヘラミガキ。 塗り付け斑点。	0.5mm 程 度の砂粒 を含む。	灰色	
96	瓦器筒	SK1021	18.0		体部外上方に延びる。	体部内外面平行ヘラミガ キ。	微細砂粒 を含む。	灰色	
97	瓦器十器 笠	SK1022	20.8	26.6	27.5 体部の器内は薄く、丸味を持つ。 口縁部内縮。 脚は短く、平行に外方に延びる。 脚の底より脚部が下方に延び る。 脚部下端部外反。	体部外延ユビオサエのち ナデ。 体部内面ヨコナデ。 脚部外側ヨコナデ等部分 的にユビオサエのちナデ。	1.0mm 程 度の砂粒 を含む。	灰色	
98	瓦器十器 笠	SK1023	20.8		口縁部内縮。 脚は短く、平行に外方に延びる。	口縁部外延ヨコナデ。	1.0mm 程 度の砂粒 を含む。	灰色	
99	土器質上 脚部	SK1024	27.8		口縁部外反。	体部外面ユビオサエのち ナデ。 体部内面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	1.0mm 程 度の砂粒 を含む。	にぶい稚 色	
100	瓦器筒	SK1025	15.0		体部外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのち ナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	0.5mm 程 度の砂粒 を含む。	灰色	
101	瓦器筒	SK1026	16.2		体部外上方に延びる。	体部内外面平行ヘラミガ キ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒 を含む。	黑色	
102	十脚質土 器筒	SK1027	33.0		口縁部外反。	口縁部内外面ヨコナデ。	2.0mm 程 度の砂粒 を含む。	にぶい稚 色	
103	黒色土器 B版筒	SK1028	15.4	8.6	5.5 体部内窪して外上方に延びる。 高台断面形は長方形状を呈する。	体部外延平行ヘラミガキ。 体部内面凹い山型丸によ る筋心内斜の平行ヘラミ ガキ。	微細砂粒 を含む。	黑色	
104	黒色十器 B版筒	SK1029	15.2	6.8	9.9 体部内窪して外上方に延びる。 高台断面形は舟形形状を呈する。	体部外面平行ヘラミガキ。 体部内面分割平行ヘラミ ガキ。	程度。	黑色	和風型
105	齒面筒	SK1030	30.0		体部外側的に外上方に延びる。 上端部や肥厚し、脚部は上方 に膨張する。 口縁部は縮く尖る。 体部内面に指印。	体部内外面ヨコナデ。	1.0mm 程 度の砂粒 を含む。	にぶい青 褐色	

番号	器種	地点 層位	法量 (cm)			形態の特徴	技 法	胎土	色調	佛考
			口径	底径	高さ					
106	黑色土器 B型杯	SK1026		6.5		体部内壁しながら外上方に延びる。	体部内外面平行ヘラミガキ。	微細砂粒 を含む。	黒褐色	
107	白堀瓶	SK1032	17.0			体部外上方に延びる。 丁寧口縁。 口縁部から体部中位にかけて輪状の凹みがみられる。	体部内外面クロチヂのち 施釉。 釉は薄引に施釉され、黄 灰色に発色する。	青灰。 黒褐鉄を 含む。	黄灰色	IV 1類
108	瓦質土器 等脚杯	SK1033		新底径 2.5		円錐状を呈し、光端部は彎曲す る。	底部内面ヘラケズリのち ナダ。	0.5 cm 程 度の砂粒 を含む。	灰褐色	
109	青褐瓶	SK1034	15.4			体部外上方に延びる。 体部外側に窪み。	体部内外面クロチヂのち 施釉。 釉は薄引に施釉され、綠 灰色に発色する。	精良	绿灰色	仙泉文系 青褐色！ -5型
110	瓦器碗	SK1034	17.4			体部外上方に延びる。	体部内面ユビオサエのち ナダ。 体部内外面平行ヘラミガキ。	微細砂粒 を含む。	黄灰色	
111	瓦器碗	SK1034	15.4			体部外上方に延びる。 厚手。	体部内外面ヨコナダ。	微細砂粒 を含む。	灰色	
112	七瓣蓋土 器小底	SK1035	8.4	5.7	1.1	体部外上方に延びる。	体部内外面ヨコナダ。	微細砂粒 を含む。	淡黃褐色	
113	瓦器碗	SK1035	16.6	4.8	5.6	体部しながら外上方に延びる。 高台表面は凸凹次を呈する。	体部外裏ユビオサエのち ナダ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナダ。 貼り付け高台。	微細砂粒 を含む。	黑色	
114	瓦器碗	SK1036	15.4	6.1	5.2	体部内壁しながら外上方に延びる。 口縁部強いヨコナダにより体部 との境に設を有する。 高台表面は四角形形状を呈する。	体部外裏ユビオサエのち ナダ。部分的に平行ヘラ ミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 体部内外面ヨコナダ。	微細砂粒 を含む。	灰色	
115	十瓣蓋七 器盖	SK1037	13.0	体部最 大径 25.8		円錐状く立し、体部には凹が 張る。	体部内面ヨコナダ。	2.0 cm 程 度の砂粒 を含む。	橙色	
116	黑色土器 A型杯	SK1038		6.4		体部外上方に延びる。 高台は高く、断面形は△形状 を呈する。	体部内外面ナダ。 内底面平行ヘラミガキ。	微細砂粒 を含む。	外面 に深い模 色 内面 灰褐色	
117	上部質土 器杯	SK1039	15.0	8.9	3.8	体部外上方に延びる。	体部内外面ヨコナダ。 底部同軸糸切り。	微細砂粒 を含む。	淡黃褐色	
118	上部質土 器杯	SK1039	15.4	10.8	3.0	体部外上方に延びる。	体部内外面ヨコナダ。	微細砂粒 を含む。	淡黃褐色	
119	上部質土 器杯	SK1039	15.6	9.5		体部外上方に延びる。 体部外側ヨコナダにより緩やか な設を有する。	体部内外面ヨコナダ。	微細砂粒 を含む。	淡黃褐色	
120	十瓣質土 器杯	SK1039		9.0		体部外上方に延びる。	体部内外面ヨコナダ。	微細砂粒 を含む。	淡黃褐色	
121	十瓣質土 器杯	SK1039		10.0		体部外上方に底びる。	体部内外面ヨコナダ。 底部同軸糸切り。	微細砂粒 を含む。	淡黃褐色	
122	上部質土 器杯	SK1039		7.8		体部外上方に延びる。	体部内外面ヨコナダ。 底部同軸糸切り。	微細砂粒 を含む。	淡黃褐色	

番号	器種	地点 部位	法量(cm)			形態の特徴	技 法	胎土	色調	備考
			口径	底径	器高					
123	土師質土 器杯	SK1099		7.8		体部外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒 を含む。	淡黄褐色	
124	上師質土 器杯	SK1099		8.6		体部外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。	微細砂粒 を含む。	淡黄褐色	
125	土師質土 器杯	SK1099		6.8		体部外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒 を含む。	淡黄褐色	
126	土師質土 器杯	SK1099		8.3		体部外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒 を含む。	淡黄褐色	
127	土師質土 器皿小皿	SK1099	9.5	7.8	1.3	体部外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒 を含む。	淡黄褐色	
128	土師質土 器皿小皿	SK1099	8.0	6.0	1.3	体部外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒 を含む。	淡黄褐色	
129	土師質土 器皿小皿	SK1099	7.9	5.9	1.3	体部外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒 を含む。	淡黄褐色	
130	土師質土 器皿	SK1041	15.0			体部外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。	0.5cm程度 の砂粒 を含む。	褐色	
131	泥質質土 器皿	SK1045		12.4	1.9	体部強く外上方に延びる。 口縁部外反。	体部内外面ヨコナデ。 底部内外面ナデ。	微細砂粒 を含む。	灰色	
132	土師質土 器皿	SK1057	14.2	8.5	3.1	体部強的に外上方に延びる。 体部外表面ヨコナデにより、段を 有する。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒 を含む。	黑褐色	
133	土師質土 器皿	SK1057		8.9		体部外表面ヨコナデにより、段を 有する。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。	微細砂粒 を含む。	褐色	
134	土師質土 器皿	SK1057		7.8		体部外表面ヨコナデにより、段を 有する。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒 を含む。	褐色	
135	土師質土 器皿小皿	SK1057	8.1	6.2	1.5	体部強く外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒 を含む。	黄褐色 被黒し、 一部変色。	
136	土師質土 器皿小皿	SK1057	8.2	5.5	1.0	体部強く外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒 を含む。	淡黄色	
137	土師質土 器皿小皿	SK1057	8.2	5.5	1.3	体部強く外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒 を含む。	淡褐色	
138	土師質土 器皿小皿	SK1057	8.2	6.7	1.6	体部強く外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 内底面ユビオサエのちナ デ。	微細砂粒 を含む。	黑褐色	
139	土師質土 器皿小皿	SK1057	8.4	6.2	1.1	体部強く外上方に延びる。 口縁部や外反。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転ヘラ切り。	微細砂粒 を含む。	にぶい紫 色	被黒し、 一部変色。
140	瓦器皿	SK1057	19.2	5.0	5.2	体部内側して外上方に見びる。 口縁部強いヨコナデにより、体 部との境に段を有する。 当台断面形は舟形状を呈する。 体部外表面に粒状結合痕がみられ る。	体部外表面ヨコナデ。 内底面ナデ。 内底面ユビオサエのちナ デ。	微細砂粒 を含む。	灰白色	被黒し、 一部変色。

番号	器種	地点 層位	法尺 (cm)			形態の特徴	技 法	胎土	色調	備考
			口径	底径	高さ					
141	瓦器碗	SK1057	15.0			体部や内輪して外上方に延びる。	体部内外面平行ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
142	瓦器碗	SK1057	14.8			体部や内輪して外上方に延びる。	体部内外面平行ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	灰色	
143	瓦器小皿	SK1057	9.4	7.4	1.7	体部近く外上方に延びる。 口縁部外反。	体部外面ヨコナデ。 体部内外面四角状の平行ヘラミガキ。 内底面ジクザク状のヘラミガキ。 外底面ユビオサエのちナデ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	被熱し、 深灰色。
144	瓦器小皿	SK1057	9.5	7.4	1.7	体部近く外上方に延びる。 口縁部外反。	体部内外面ヨコナデ。 体部内外面四角状の平行ヘラミガキ。 内底面平行ヘラミガキ。 外底面ユビオサエのちナデ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
145	瓦器小皿	SK1057	8.9	6.8	2.0	体部近く外上方に延びる。 口縁部外反。	体部外面ヨコナデ。 体部内外面四角状の平行ヘラミガキ。 内底面平行ヘラミガキ。 外底面ユビオサエのちナデ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
146	上部質上 鏡	SK1057	35.2			腹部「く」の字状に外反。 底部と体部の縫の後は明顯。 口縁部外面上に凹みを持つ。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面ナデ。 口縁部外面ヨコナデ。	0.5 mm 程度の砂粒を含む。	暗褐色	
147	上部質上 鏡	SK1057	34.6			腹部「く」の字状にゆるく外反。 底部と体部の縫の後は不明確。 口縁部わずかにつまみ上げる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面ヨコハケ。 口縁部内外面ヨコナデ。	0.5 mm 程度の砂粒を含む。	暗褐色	
148	龜山系盤	SK1057	23.8			腹部近く立する。 体部外面格子目タキ。 内底面と体部の縫にユビオサエ明顯。	体部外底面目タキ。 体部内面ナデ。 底部内面ナデ。 腹部内面ユビオサエのちナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
149	瓦器碗	SK1058	14.8			体部内輪して外上方に延びる。	体部ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
150	瓦器碗	SK1058	14.6			体部内輪して外上方に延びる。 口縁部強いヨコナデにより体部との境に段を有する。	体部内面ユビオサエのちナデ。 体部内外面平行ヘラミガキ。 縫部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	暗褐色	
151	瓦器碗	SK1058	14.6			体部内輪して外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
152	瓦器碗	SK1058		5.1		体部外上方に延びる。 高台断面形は「角形状」を呈し、 縫は最も尖る。 体部内輪および外表面に粘土結合がみられる。	体部外面ナデ。 外底面ナデ。 内底面格子目ヘラミガキ。 貼り付け台面。	痕跡。	灰色	
153	土質質上 器皿	SK1058	35.7			腹部「く」の字状に外反。 底部と体部の縫の後は明確。 口縁部はやや肥厚し、断面形は三角形を呈する。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	0.5 mm 程度の砂粒を多く含む。	におい赤褐色	

番号	器種	地點 所位	法量(cm)			形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
			口径	底径	器高					
154	土師質土器	SK1058	32.8			瓶身「く」の字状に外反。 瓶頸と瓶身の接の様は明顯。 口縁部断面曲形は三角形を呈する。	伝外部ユビオサエのち ナデ。 体部内面ナデ。 口縁部外面ヨコナデ。	1.0 m 程 度の砂粒 を多く含 む。	赤褐色	
155	須恵質土器	SK1058	4.7	体部最 大径 7.9		口縁部近く上方につまみ上げる。 体部は肩が張る。	体部内外方にヨコナデ。 体部外面に自然輪。	粗粒砂粒 を含む。	灰色	
156	瓦器碗	SK1060	15.0	5.7	4.7	体部内壁して外上方に延びる。 口縁部強いヨコナデにより、体 部との境に段を有する。 高台断面形は台形状を呈する。 体部外面に軽土結合輪が認められ る。	体部内外面平行ヘラミガキ。 内底面平行ヘラミガキ。 軽土付け高台。	微細砂粒 を含む。	黑色	
157	瓦器碗	SK1060	15.0			体部内壁して外上方に延びる。	体部外表面ユビオサエのち 平打ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。	浅灰	暗灰色	
158	瓦器碗	SK1060	14.4			体部内壁して外上方に延びる。	体部外表面ユビオサエのち 平打ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。	稍白	暗灰色	
159	瓦器碗	SK1060	14.6			体部内壁して外上方に延びる。 口縁部強いヨコナデにより、体 部との境に段を有する。	体部外表面ユビオサエのち 平打ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。	浅灰	灰色	
160	瓦器碗	SK1061	15.6			体部内壁して外上方に延びる。 口縁部わずかに外反。	体部外表面ユビオサエのち 平打ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。	粗粒砂粒 を含む。	暗灰色	
161	瓦器碗	SK1061	14.6			体部内壁して外上方に延びる。	体部内外面平行ヘラミガ キ。	粗粒砂粒 を含む。	黑色	
162	瓦器碗	SK1062		5.2		高台断面形は丸棒を巻きた三角 形を呈する。	内底面格子目ヘラミガキ。	粗粒砂粒 を含む。	暗灰色	
163	瓦器碗	SK1063	14.2			体部内壁して外上方に延びる。 体部外面に軽土結合輪が認められ る。	体部外表面ユビオサエのち 平打ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部外面ヨコナデ。	微細砂粒 を含む。	暗灰色	
164	瓦器碗	SK1063	14.2			体部内壁して外上方に延びる。	体部外表面ユビオサエのち 平打ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。	微細砂粒 を含む。	灰白色	
165	瓦器碗	SK1063	15.2			体部内壁して外上方に延びる。	体部外表面ユビオサエのち ナデ。	微細砂粒 を含む。	暗灰色	
166	瓦器碗	SK1063	14.9			体部内壁して外上方に延びる。	体部外表面ユビオサエのち 平打ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。	微細砂粒 を含む。	暗灰色	
167	土師質土器	SK1063	33.4			瓶身「く」の字状に外反。 瓶頸と瓶身の接の様は明顯。 口縁部は丸く紙める。	体部外表面ユビオサエのち タケハケ。 体部内面ナデ。 口縁部外面ヨコナデ。 口縁部外面ヨコカケ。	2.0 m 程 度の砂粒 を多く含 む。	橙色	
168	土師質土器	SK1063	最大長 4.7	最大径 1.6		約8形を呈する。	器全体ナデ。	稍白	暗褐色	

番号	器種	地点 標位	法量 (cc)			形態の特徴	技 法	胎土	色調 備考
			口径	底径	高さ				
169	十脚貝土 器円盤状 高台小皿	SK1065	8.1	4.8	2.5	体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部四輪へラ切りのちナ デ。	微細砂粒 を含む。	褐色
170	土師質土 器円盤状 高台小皿	SK1065	7.0	4.4	2.7	体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部四輪へラ切りのちナ デ。	微細砂粒 を含む。	褐色
171	十脚質土 器円盤状 高台小皿	SK1065			4.8	体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部四輪へラ切りのちナ デ。	微細砂粒 を含む。	褐色
172	上脚質土 器円盤状 高台小皿	SK1065			4.7	体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部四輪へラ切りのちナ デ。	微細砂粒 を含む。	褐色
173	十脚質土 器小皿	SK1065	8.1	5.2	0.9	体部短く外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部四輪へラ切りのちナ デ。	微細砂粒 を含む。	黄褐色
174	丸壺瓶	SK1065			8.6	高台断面は台形状を呈する。	外側面ナデ。 内底面平行へラミガキ。 貼り付け高台。	精良	暗褐色
175	領煮甕上 器皿	SP1024			8.6	体部直線的に外上方に延びる。 底部後く崩り込み高台を作出。	体部内外面ヨコナデ。 底部内凹し。	粗砂粒を 含む。	褐色
176	瓦器瓶	SP1067	15.4			体部外上方に延びる。	体部外側手打へラミガ キ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒 を含む。	灰色
177	青磁瓶	SP1079	15.4			体部外上方に延びる。 体部外沿に溝弁。	体部内外面クロコナデの ち直輪。 粉は目で推察され、暗 オーリー色に発色する。 蓮弁割り出し。	精良	暗オリー 色 龍泉窯系 青磁瓶 (一式)。
178	白磁瓶	SP1085	12.8			体部内側しながら外上方に延 びる。 口縁部外反。 口尖口鋸。	体部内外面クロコナデの ち直輪。 粉は目で推察され、灰 白色に発色する。 口縁部外側の柱を切削に 削り取る。 伏せ瓶。	微細砂粒 を含む。	灰白色 白磁瓶 V. 2瓶。
179	瓦器瓶	SP1065	16.4			体部外上方に延びる。 口縁部外や外反。 口縁部強いヨコナデにより、体 部との境に段を有する。	体部外圓ヨビオサエのち 平行へラミガキ。 体部内面平行へラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒 を含む。	灰色
180	瓦器瓶	SP1065			5.5	体部外上方に延びる。 高台断面は三列形状を呈する。	体部外圓ユビオサエのち ナデ。 体部内面平行へラミガキ。 貼り付け高台。	0.5 mm 程 度の砂粒 を含む。	墨色
181	瓦器瓶	SP1067			4.8	体部外上方に延びる。 高台断面は台形状を呈する。	体部内外面ナデ 貼り付け高台。	0.5 mm 程 度の砂粒 を含む。	淡黄褐色 以素蒸 気
182	土師質土 器壺	SP1100	14.8			体部内側しながら外上方に延 びる。	体部内外面ヨコナデ。	微細砂粒 を含む。	淡黄褐色

番号	器種	地点 部位	法量 (cm)			形態の特徴	技 法	胎上	色調	備考
			口径	底径	高さ					
183	土器質土器皿	SP1109	8.2	7.2	1.2	体部底く外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。	0.5mm程度の砂粒を含む。	褐色	
184	瓦器柄	SP1104			5.3	体部外上方に延びる。 高台断面形は三角形状を呈する。	体部外面ナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 内底面子口ヘタミガキ。	微細砂粒を含む。	灰褐色	
185	瓦器柄	SP1107	17.4			体部外上方に延びる。 口縁端部内面に沈縫状の段を有する。	体部外面ヨコオサエのちナデ。 体部内面ナデ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
186	土器質土器皿	SP1107	40.7	体形差 人差	28.0	口部「く」の字状に外反。 腹部と体部の境の縫は切縫。 体部は丸味を持つ。 短脚部。 底差は丸型。	体部外面ユビオサエのちヨコナデ。 体部内面「」半ヨコナデおよびタミケ、ドナデ。 「」縫部外面ヨコナデ。 口縁部内面ヨコナデ。	0.5mm程度の砂粒を含む。	にぶい赤褐色	
187	土器質土器皿	SP1114			8.1	体部外上方に延びる。 高台断面形は三角形状を呈する。	体部外面ナデ。 底区半平行ヘラミガキ。 點り付け高台。	微細砂粒を含む。	にぶい褐色	
188	瓦器柄	SP1144	15.8	5.0	5.7	体部内壁しながら外上方に延びる。 高台断面形は台形状を呈する。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面磨拭しており、調節不明。	0.5mm程度の砂粒を含む。	浅黄褐色	表面黒化。
189	土器質土器皿	SP1148	11.1			体部や内壁しながら外上方に延びる。 口縁部外面強いヨコナデにより、体部との境に段を有する。	体部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	浅黄褐色	
190	土器質土器皿	SP1149	11.3	8.9	3.3	体部内壁的に外上方に延びる。 口縁部は尖る。 厚手。	体部内外面ナデ。 底部切削面切り。	微細砂粒を含む。	褐色	
191	土器質土器皿	SP1166	8.4	6.2	1.4	体部直線的に外上方に延びる。 体部内面に沈縫状の凹みを有する。	体部内外面ヨコナデ。 外型削ナデ。	微細砂粒を含む。	褐色	
192	瓦器柄	SP1173	15.8	4.7	5.3	体部内壁しながら外上方に延びる。 「」縫部外面強いヨコナデにより、体部との境に段を有する。 高台断面形は台形状を呈する。 高台に十字形の割込み目。	体部外ヨビオサエのちナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。 体部内面および内底面分割平行ヘラミガキ。 點り付け高台。	微細砂粒を含む。	暗灰色	一部剥離してお り、明赤褐色に変化。
193	瓦器柄	SP1173	15.4			体部内壁しながら外上方に延びる。	体部外ヨビオサエのちナデ。 体部内外面平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。	粗砂粒を含む。	黑色	
194	瓦器柄	SP1173	14.8			体部内壁しながら外上方に延びる。	体部内外ヨコナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。	粗砂粒を含む。	灰色	
195	土器質土器皿	SP1173	8.0	5.5	1.2	体部内壁しながら外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部切削面切り。	微細砂粒を含む。	褐色	
196	瓦器小皿	SP1173	9.3	7.6	1.6	体部底く外上方に延びる。 体部内面強いヨコナデにより、底部との境に段を有する。 外底面に粘土の結合痕がみられる。	体部外ヨコナデ。 体部内面泥渦状の半平行ヘラミガキ。 内底面グザグザ状のヘラミガキ。 外底面ユビオサエのナデ。	粗砂粒を含む。	灰色	

番号	器種	地点 部位	法尺 (cm)			形態の特徴	技 法	胎土	色調	備考
			口径	底径	器高					
197	瓦器碗	SP1176	15.4	5.3	9.0	体部内側しながら外上方に延びる。 口縁部やや外反。 当台断面形はU内形状を呈する。	体部外面ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 内底面平行ヘラミガキ。 貼り付け高台。	粗砂粒を含む。	黒色	
198	瓦器小皿	SP1179	8.0	7.2		体部側く外上方に延びる。 体部外縁強いヨコナデにより、底部との境に段を有する。	体部外面ヨコナデ。 体部内面凹凸状の平行ヘラミガキ。 内底面ヨクタツ状のヘラミガキ。	粗砂粒を含む。	褐黑色	灰素面。
199	瓦器碗	SP1181	14.6			体部側しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ、上半部平行ヘラミガキ。 口縁面内面ヨコナデ。 体部内面および内底面分割平行ヘラミガキ。	粗砂粒を含む。	暗灰色	
200	瓦器碗	SK2001	15.2			体部内側しながら外上方に延びる。 口縁部内面強いヨコナデにより、体部との境に段を有する。	体部外面ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内面ヨコナデ。	粗砂粒を含む。	灰白色	
201	土師質土器杯	SK2004	11.8	8.9	3.1	体部直線的に外上方に延びる。	体部外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部内輪ヘラ切り。	粗砂粒を含む。	黄褐色	
202	上部質土器杯	SK2004	11.7	8.7	3.4	体部直線的に外上方に延びる。	体部外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部内輪ヘラ切り。	粗砂粒を含む。	浅色	
203	土師質土器杯	SK2004	12.0	7.6	3.2	体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部内輪ヘラ切り。	粗砂粒を含む。	黄褐色	
204	白磁碗	遺物包含層	14.8			体部直線的に外上方に延びる。 玉縁1枚。 体部の器肉は厚い。 口縁部付近に釉の垂下がみられる。	体部内外面クロナデのち施釉。 釉は原目に施釉され、灰白色に発色する。 口縁部を打ち返し、玉縁口縁を作出。	精良。 施釉粒が混じる。	灰白色	白磁碗 IV-1類。
205	白磁碗	遺物包含層	13.8			体部直線的に外上方に延びる。 玉縁1枚。 口縁部折り返し。 口縁部から体部中段付近まで釉の垂下がみられる。	体部内外面クロナデのち施釉。 釉は原目に施釉され、灰白色に発色する。 口縁部を打ち返し、玉縁口縁を作出。	粗砂粒を含む。	淡黄色	白磁碗 IV-1類。
206	白磁碗	遺物包含層	14.8			体部直線的に外上方に延びる。 玉縁1枚。 体部の器肉は厚い。 口縁部から体部中段付近まで釉の垂下がみられる。	体部内外面クロナデのち施釉。 釉は原目に施釉され、灰白色に発色する。	精良。 施釉粒が混じる。	灰白色	白磁碗 IV-1類。
207	白磁碗	遺物包含層	15.8			体部直線的に外上方に延びる。 玉縁1枚。	体部内外面クロナデのち施釉。 釉は原目に施釉され、灰白色に発色する。	精良。 施釉粒が混じる。	灰白色	白磁碗 IV-1類。
208	白磁碗	遺物包含層 (下層)	14.8			体部直線的に外上方に延びる。 小さな玉縁1枚。	体部内外面クロナデのち施釉。 釉は原目に施釉され、灰白色に発色する。	粗砂粒を含む。	灰白色	白磁碗 IV-1類。

番号	岩種	地点 座標	法量 (cm)			形態の特徴	技 法	胎土	色調	備考
			上径	底径	高さ					
209	白雲岩	造物包含層 (8層)	18.0			体部直線的に外上方に延びる。 玉筋。1段。 体部内面に窓がみられる。	体部内面クロロナデの ち脂斑。 輪は薄日に施釉され、灰 白色に発色する。	模写。 窓部焼が 感じじ。	灰白色	白雲岩 V-1級。
210	白雲岩	造物包含層	18.0			体部内側しながら外上方に延び る。 口縁部外反。	体部内面クロロナデの ち脂斑。 輪は薄日に施釉され、灰 白色に発色する。	模写。	灰色	白雲岩 V-2級。
211	白雲岩	造物包含層 (7層)	18.0			1段部外反。	体部内側ながら外上方に延び る。	体部内面クロロナデの ち脂斑。 輪は薄日に施釉され、灰 白色に発色する。	灰白色。	白雲岩 V-2級。
212	白雲岩	造物包含層	12.8			体部内側しながら外上方に延び る。 口縁部外側に段を有する。	体部内面クロロナデの ち脂斑。 輪は薄日に施釉され、灰 白色に発色する。	模写。	灰白色	白雲岩 V-2級。
213	白雲岩	造物包含層		5.5		体部外上方に延びる。 みごとに波線を有する。 高台は低く、長方形状を呈する。 高台部露。	体部内面クロロナデの ち脂斑。 輪は薄目に施釉され、灰 白色に発色する。 削り出し高台。	模写。 脂斑。	灰白色	白雲岩 V-3級。
214	白雲岩	造物包含層		7.2		体部外上方に延びる。 みごとに波線を有する。 高台は幅広で、削り出しも浅い。 肩付部分及び高台内面露。	体部内面クロロナデの ち脂斑。	模写。	灰白色	白雲岩 V-1級。
215	白雲岩	造物包含層 (7層)		6.0		みごとに波線を有する。 高台部倒影は台形状を立てる。 底部外露露記。	内底面クロロナデのち脂 斑。	模写。	灰白色	白雲岩 V-1級。
216	白雲岩	造物包含層 (6層)		6.8		体部外上方に延びる。 みごとに波線を有する。 高台は幅広で、削り出しも浅い。 体部外露記下および高台内面露記。	体部内面クロロナデ。 体部内面直露記。 輪は薄目に施釉され、灰 白色に発色する。 削り出し高台。	模写。 露記。	灰白色	白雲岩 V-1級。
217	白雲岩	造物包含層		7.4		体部外上方に延びる。 高台は幅広で、削り出しも浅い。 体部外露記下および高台内面露記。	体部内面クロロナデの ち脂斑。 輪は薄目に施釉され、灰 白色に発色する削り出し 高台。	模写。	灰白色	白雲岩 V-1級。
218	白雲岩	造物包含層 (6層)		7.7		体部外上方に延びる。 みごとに波線を有する。 高台は幅広で、削り出しも浅い。 体部外露記下および高台内面露記。	体部内面クロロナデの ち脂斑。	模写。	灰白色	白雲岩 V-1級。
219	白雲小屋	造物包含層 (7層)		3.8		体部外上方に延びる。 みごとに波線を有する。 外底部を握き取り、底池。	内底面クロロナデのち脂 斑。	模写。	灰白色	
220	白雲小屋	造物包含層		7.6		体部内側しながら外上方に延び る。 体部外露は窓症状を呈する。 体部外露山辺まで施釉され、下 位は露記。	体部内面クロロナデの ち脂斑。 輪は薄日に施釉され、白 白色に発色する。	白色。		

番号	器種	地点 病位	法果(cm)			形態の特徴	技 法	胎土	色調	備考
			口径	底径	器高					
221	青磁瓶	遺物包含 層	14.9			体部外上方に延びる。 口縁部わずかに外反。 体部外側に窪溝。	体部内外面クロナデの ち施釉。 胎は厚目に施釉され、暗 オリーブ色に発色する。 窪溝割り出し。	精良。	暗オリー ブ色	龍泉窯系 青磁瓶 I・5號。
222	青磁瓶	遺物包含 層	15.6			体部外上方に延びる。 口縁部わずかに外反。 体部外側に窪溝。 体部内外面に貫入がみられる。	体部内外面クロナデの ち施釉。 胎は厚目に施釉され、緑 色に発色する。 窪溝割り出し。	精良。	緑灰色	龍泉窯系 青磁瓶 I・6號。
223	青磁瓶	遺物包含 層 (7層)	15.4			体部外上方に延びる。 口縁部わずかに外反。 体部外側に窪溝。	体部内外面クロナデの ち施釉。 胎は厚目に施釉され、暗 オリーブ色に発色する。 窪溝割り出し。	精良。	暗オリー ブ色	龍泉窯系 青磁瓶 I・5號。
224	青磁瓶	遺物包含 層 (7層)	15.3			体部外上方に延びる。 口縁部わずかに外反。 体部内底に横造文。	体部内外面クロナデの ち施釉。 胎は厚目に施釉され、暗 緑色に発色する。	精良。	暗緑色	龍泉窯系 青磁瓶 I・4號。
225	青磁瓶	遺物包含 層 (7層)	15.6			体部外上方に延びる。 口縁部わずかに外反。 体部内底に横造文。	体部外側クロナデの ち施釉。 胎は厚目に施釉され、オ リーブ色に発色する。	精良。	オリーブ 灰色	龍泉窯系 青磁瓶 I・4號。
226	青磁瓶	遺物包含 層 (8層)	8.1			体部外上方に延びる。 高台断面形は円弧形を呈する。 底部の器内は厚い。 ふくらみに沿うて縫合を有する。 貫付部および窓口内窓跡。	体部内外面クロナデの ち施釉。 胎は厚目に施釉され、オ リーブ黄色に発色する。 割り出し当台。	精良。	オリーブ 黄色	龍泉窯系 青磁瓶 I・4號。
227	青磁瓶	遺物包含 層 (7層)	8.0			体部外上方に延びる。 体部外側に窪溝。 高台断面形は内角状を呈する。 底部の器内は厚い。 窓口部に窓跡。	体部内外面および底面 施釉。 胎は厚目に施釉され、オ リーブ色に発色する。 窪溝割り出し。 割り出し当台。	精良。	オリーブ 色	龍泉窯系 青磁瓶 I・5號。
228	青磁瓶	遺物包含 層	8.7			体部外上方に延びる。 体部外側に窪溝。 ふくらみは平坦。 高台断面形は四角形を呈する。 底部の器内は厚い。 貫付部および窓口内窓跡。	体部内外面および底面 施釉。 胎は厚目に施釉され、オ リーブ色に発色する。 窪溝割り出し。 割り出し当台。	精良。	オリーブ 灰色	龍泉窯系 青磁瓶 I・6號。
229	青磁瓶	遺物包含 層	7.0			体部外上方に延びる。 高台断面形は内角形状を呈する。 底部の器内は厚い。 貫付部および窓口内窓跡。	体部内外面および底面 施釉。 胎は厚目に施釉され、暗 オリーブ色に発色する。 割り出し當台。	精良。	暗オリー ブ色	龍泉窯系 青磁瓶 I・5號。
230	青磁瓶	遺物包含 層	8.2			体部外上方に延びる。 高台断面形は内角形状を呈する。 底部の器内は厚い。 貫付部および窓口内窓跡。 窓口内に一部釉が剥れ付着。 貫付部の胎は剥き取り施釉。	体部内外面および底面 施釉。 胎は厚目に施釉され、淡 青色に発色する。 割り出し當台。	精良。	淡青色	龍泉窯系 青磁瓶 I・5號。
231	青磁瓶	遺物包含 層 (7層)	4.8			体部外上方に延びる。 高台断面形は内角形状を呈する。 窓口内窓跡。	内窓面施釉。 胎は厚目に施釉され、暗 灰色に発色する。 割り出し當台。	精良。	暗灰色	龍泉窯系 青磁瓶 I・5號。

番号	器種	地点 層位	法尺 (cm)		形態の特徴	技 法	胎土	色調	備考
			口径	底径					
222	古墳陶	遺物包含層			体部上方に延びる。 体部内面に草花文。	体部内外面ヨコナデのち施釉。 胎は厚目に施釉され、表面灰色に発色する。	精良。	明緑灰色	龍泉窯系 青磁窯 I-2期。
223	青磁側	遺物包含層			体部上方に延びる。 物の工具で体部内面を分割し、その間に飛蕊文を施す。	体部内外面ヨコナデのち施釉。 胎は薄目に施釉され、灰オリーブ色に発色する。	精良。	灰オリーブ色。	龍泉窯系 青磁窯 I-4期。
224	青磁小皿	遺物包含層		4.5	体部上方に延びる。 内底面に模様文。 底部外邊は輪を振り取り模様。	体部内外面ヨコナデのち施釉。 胎は薄目に施釉され、浅黄色に発色する。	精良。	浅黄色。	同定未系 青磁窯 I-2期。
225	土師質土器	遺物包含層	13.2		体部内壁しながら外方に延びる。	体部内外面ヨコナデのち内外面に赤色顔料を塗布。	微細砂粒 を含む。	褐色	
226	土師質土器	遺物包含層		7.0	体部内壁しながら外方に延びる。 高い裏内。	体部内外面ヨコナデのち内外面に赤色顔料を塗布。	微細砂粒 を含む。	褐色	
227	土師質土器	遺物包含層		7.0	体部内壁しながら外方に延びる。 高台断面形は台形状を呈する。	体部内外面ヨコナデのち内外面に赤色顔料を塗布。	微細砂粒 を含む。	褐色	
228	土師質土器	遺物包含層		8.0	体部内壁しながら外方に延びる。 高台断面形は台形状を呈する。	体部内外面ヨコナデ。	精良。	褐色	
229	土師質土器	遺物包含層		8.0	体部内壁しながら外方に延びる。 高台断面形は方形状を呈する。	体部内外面ヨコナデ。	精良。	褐色	
230	土師質土器	遺物包含層	14.9	8.7	4.1 体部や内壁模様に外方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部凹輪を切り。	微細砂粒 を含む。	褐色	
231	土師質土器	遺物包含層	14.8	9.0	4.1 体部や内壁模様に外方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部凹輪へア切り。	微細砂粒 を含む。	褐色	
232	土師質土器	遺物包含層 (B層)	12.0	4.2	9.5 体部直線的に外方に延びる。 口縁部や外反。	体部内外面ヨコナデのち胎全体に赤色顔料を塗布。	精良。	別志褐色	
233	土師質土器	遺物包含層	12.2	7.3	9.8 体部直線的に外方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部凹輪へア切り。	精良。	褐色	
234	土師質土器	遺物包含層	14.9	8.2	9.1 体部直線的に外方に延びる。 口縁部や外反。	体部内外面ヨコナデ。 底部凹輪へア切り。	微細砂粒 を含む。	褐色	体部外面 に赤色顔料付着。
235	土師質土器	遺物包含層	14.9	9.8	9.8 体部や内壁しながら外方に延びる。 口縁部や外反。	体部内外面ヨコナデ。	微細砂粒 を含む。	褐色	
236	土師質土器	遺物包含層	13.1	8.0	9.3 体部直線的に外方に延びる。 厚底。	体部内外面ヨコナデ。 底部底輪へア切り。	微細砂粒 を含む。	にぶい褐色	
237	土師質土器	遺物包含層	14.9	9.7	9.9 体部直線的に外方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。	微細砂粒 を含む。	青褐色	
238	土師質土器	遺物包含層	13.0	8.0	9.5 体部や内壁しながら外方に延びる。 口縁部や外反。	体部内外面ヨコナデ。	精良。	褐色	
239	土師質土器	遺物包含層	12.5	10.0	9.1 体部直線的に外方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部凹輪へア切り。	微細砂粒 を含む。	褐色	

番号	器種	地点 調査位	法環 (cm)			形態の特徴	技 法	胎土	色調	備考
			口径	底径	高さ					
250	土師質土器杯	遺物包含層 (7層)	10.0	8.0	2.5	体形直立気味に外上方に延びる。 底部直線的。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転へラ切り。	織細砂粒 を含む。	褐色	
251	土師質土器杯	遺物包含層 (8層)	12.2	8.2	3.3	体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転へラ切り。	織細砂粒 を含む。	褐色	
252	土師質土器杯	遺物包含層 (9層)	12.0	8.5	3.0	体部直線的に外上方に延びる。 底部直線的。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転へラ切り。	織細砂粒 を含む。	青褐色	
253	土師質土器杯	遺物包含層 (10層)	12.1	8.2	3.1	体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。	織細砂粒 を含む。	褐色	
254	土師質土器杯	遺物包含層 (7層)	12.0	8.4	3.0	体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。	織細砂粒 を含む。	褐色	
255	土師質土器杯	遺物包含層 (8層)	11.9	8.2	2.8	体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転へラ切り。	織細砂粒 を含む。	青褐色	
256	土師質土器杯	遺物包含層 (9層)	10.2	8.8	2.5	体部やや内側しながら外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転へラ切り。	織細砂粒 を含む。	褐色	
257	土師質土器杯	遺物包含層 (7層)	10.3	7.0	2.3	体部やや内側しながら外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転へラ切り。	織細砂粒 を含む。	褐色	
258	土師質土器杯	遺物包含層 (7層)	12.7	7.8	2.8	体部直線的に外上方に延びる。 (腹部内部に設を有する。 薄手)。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転へラ切り。	織細砂粒 を含む。	褐色	
259	土師質土器杯	遺物包含層 (8層)	12.6	8.9	2.8	体部直線的に外上方に延びる。 (口縁部わずかに外反)。	体部内外面ヨコナデ。	織細砂粒 を含む。	褐色	
260	土師質土器杯	遺物包含層 (8層)	12.2	8.2	3.0	体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転へラ切り。	2.0 cm 残 度の砂粒 を含む。	青褐色	
261	土師質土器杯	遺物包含層 (7層)	11.8	7.2	2.8	体部直線的に外上方に延びる。 (口縁部突出)。	体部内外面ヨコナデ。	織細砂粒 を含む。	褐色	
262	土師質土器杯	遺物包含層 (7層)	12.1			体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。	織細砂粒 を含む。	褐色	
263	土師質土器杯	遺物包含層 (8層)	15.0	16.6	3.1	体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転糸切り。	織細砂粒 を含む。	褐色	
264	土師質土器杯	遺物包含層 (7層)	12.7	8.8	2.0	体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転糸切り。	織細砂粒 を含む。	青褐色	
265	土師質土器杯	遺物包含層 (7層)	13.0	8.7	3.1	体部内側しながら外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転糸切り。	織細砂粒 を含む。	褐色	
266	土師質土器杯	遺物包含層 (8層)	14.5			体部やや内側ながら外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転へラ切り。	織細砂粒 を含む。	青褐色	
267	土師質土器杯	遺物包含層 (7層)	12.2	9.7		体部内側ながら外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部直面ヨコナデ。	織細砂粒 を含む。	褐色	

番号	岩種	地質 層位	法星 (cm)		形態の特徴	技 法	胎土	色調	備考	
			口径	底径・高さ						
268	上部質土 器杯	遺物包含 層	12.0	8.1	2.4 体形や内壁しながら外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ、 底面回転ヘラ切り。	微細砂粒 を含む。	にふい褐色		
269	土質質土 器杯	遺物包含 層 (8層)	12.7	10.1	2.4 体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ、 内底面ナデ、 底面回転ヘラ切り。	微細砂粒 を含む。	黄褐色		
270	土質質土 器皿	遺物包含 層	11.5	9.0	1.6 体部細く外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ、	微細砂粒 を含む。	浅黄色		
271	上部質土 器皿	遺物包含 層 (8層)		10.0	体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ、 内底面ナデ、 底面回転ヘラ切り。	微細砂粒 を含む。	褐色		
272	土質質土 器皿	遺物包含 層 (8層)		9.2	体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ、 内底面ナデ、 底面回転ヘラ切り。	微細砂粒 を含む。	黄褐色		
273	上部質土 器皿	遺物包含 層 (7層)		10.1	体部外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ、 内底面ナデ、 底面回転ヘラ切り。	微細砂粒 を含む。	黄褐色		
274	土質質土 器皿	遺物包含 層 (7層)		10.1	体部外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ、 内底面ナデ、 底面回転ヘラ切り。	微細砂粒 を含む。	黄褐色		
275	土質質土 器皿	遺物包含 層 (7層)		10.4	体部外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ、 内底面ナデ、 底面回転ヘラ切り。	微細砂粒 を含む。	黄褐色		
276	上部質土 器皿	遺物包含 層 (7層)		9.8	体部外上方に延びる。 内底面ヨコナデによりゆるやかな段を有する。	内底面ヨコナデ、 底面回転ヘラ切り。	微細砂粒 を含む。	黄褐色		
277	土質質土 器皿	遺物包含 層 (8層)		7.9	体部外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ、 内底面ナデ、 底面回転ヘラ切り。	微細砂粒 を含む。	黄褐色		
278	土質質土 器皿	遺物包含 層 (7層)		8.0	体部内壁しながら上方に延びる。 内底面ナデにより段を有する。	体部内外面ヨコナデ、 内底面ナデ、 底面回転ヘラ切り。	微細砂粒 を含む。	黄褐色		
279	土質質土 器皿	遺物包含 層 (7層)		8.0	体部外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ、 内底面ヨコナデ。	微細砂粒 を含む。	褐色		
280	土質質土 器皿	遺物包含 層 (7層)		9.6	体部外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ、 内底面ヨコナデ。	微細砂粒 を含む。	褐色		
281	上部質土 器皿	遺物包含 層 (7層)		8.0	体部直線的に外上方に延びる。 薄子。	体部内外面ヨコナデ、 底面回転ヘラ切り。	微細砂粒 を含む。	黄褐色		
282	土質質土 器皿	遺物包含 層 (7層)		8.0	体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ、 内底面ナデ、 底面回転ヘラ切り。	微細砂粒 を含む。	黄褐色		
283	土質質土 器皿	遺物包含 層 (8層)		7.5	5.0	1.7 体部瘦く外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ、 内底面ヨコナデ、 底面回転ヘラ切り。	微細砂粒 を含む。	褐色	

番号	器種	地点 層位	法量 (cm)			形態の特徴	技法	胎上	色調	備考
			口径	底径	高さ					
284	土器質土 器小皿	遺物包含 層 (8層)	7.5	5.0	1.7	体部近く外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部同軸糸切り。	微細砂粒 を含む。	暗褐色	
285	土器質土 器小皿	遺物包含 層 (7層)	7.5	5.3	1.6	体部直立気味に外上方に延びる。 内底面ヨコナデにより底を有する。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部同軸糸切り。	粗良	黄褐色	
286	土器質土 器小皿	遺物包含 層 (7層)	7.4	5.5	1.7	体部直立気味に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部同軸糸切り。	精良	黄褐色	
287	土器質土 器小皿	遺物包含 層 (7層)	8.2	5.0	1.0	体部近く外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部同軸糸切り。	微細砂粒 を含む。	黄褐色	
288	土器質土 器小皿	遺物包含 層 (9層)	9.2	5.8	1.7	体部近く外上方に延びる。 口縁部丸や凸出。	体部内外面ヨコナデ。 内外底面ナデ。	微細砂粒 を含む。	褐色	
289	土器質土 器小皿	遺物包含 層 (7層)	9.1	5.5	1.7	体部近く外上方に延びる。 口縁部わずかに凸出。	体部内外面ヨコナデ。 内外底面ナデ。	微細砂粒 を含む。	黃褐色	
290	土器質土 器小皿	遺物包含 層 (8層)	8.0	5.1	1.5	体部近く外上方に延びる。 口縁部丸欠。	体部内外面ヨコナデ。 内外底面ナデ。	微細砂粒 を含む。	黄褐色	
291	土器質土 器小皿	遺物包含 層	8.1	4.8	1.3	体部直線的に傾く外上方に延びる。 体部外側ヨコナデにより段を有する。	体部内外面ヨコナデ。 外底面ナデ。	微細砂粒 を含む。	褐色	
292	土器質土 器小皿	遺物包含 層	8.7	5.6	1.5	体部近く外上方に延びる。 口縁部「て」の字状を呈する。	体部内外面ヨコナデ。 内外底面ナデ。	微細砂粒 を含む。	褐色	
293	土器質土 器小皿	遺物包含 層 (8層)	9.1	7.5	1.4	体部近く外上方に延びる。 内底面ナデにより底を有する。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部同軸糸ヘラ切り。	微細砂粒 を含む。	褐色	
294	土器質土 器小皿	遺物包含 層 (8層)	8.1	6.6	1.0	体部直線的に傾く外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部同軸糸切り。	微細砂粒 を含む。	褐色	
295	土器質土 器小皿	遺物包含 層	8.2	6.1	1.2	体部直線的に傾く外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。	精良	浅褐色	
296	土器質土 器小皿	遺物包含 層	8.1	6.1	1.0	体部直線的に傾く外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。	微細砂粒 を含む。	浅褐色	
297	土器質土 器小皿	遺物包含 層	8.4	7.3	1.2	体部直線的に傾く外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部同軸糸切り。	微細砂粒 を含む。	明赤褐色	
298	土器質土 器小皿	遺物包含 層 (7層)	7.8	6.4	1.1	体部直線的に傾く外上方に延びる。 口縁部丸や凸出。	体部内外面ヨコナデ。 内外底面ナデ。 底部同軸糸ヘラ切り。	微細砂粒 を含む。	褐色	
299	土器質土 器小皿	遺物包含 層	8.1	6.3	1.2	体部直線的に傾く外上方に延びる。 口縁部丸や凸出。	体部内外面ヨコナデ。 内外底面ナデ。 底部同軸糸切り。	微細砂粒 を含む。	褐色	
300	土器質土 器小皿	遺物包含 層	8.3	6.2	1.2	体部直線的に傾く外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内外底面ナデ。	微細砂粒 を含む。	褐色	

番号	器種	地点 層位	法盤 (cm)		形態の特徴	技 法	胎土	色調	備考	
			口径	底径						
301	十脚甕土 器小皿	遺物包含 層 (7層)	10.0		体部近く外上方に延びる。	体部内外ヨコナギ。	微細砂粒 を含む。	褐色 を含む。		
302	上脚甕上 器小皿	遺物包含 層 (7層)	8.1		体部近く外上方に延びる。	体部内外ヨコナギ。	微細砂粒 を含む。	黄褐色		
303	十脚甕土 器小皿	遺物包含 層 (7層)		7.1	体部やや外反して外上方に延びる。 内底面ナゲにより腹を有する。	体部内外ヨコナギ。 内底面ナゲ。 底部堅軸切切り。	微細砂粒 を含む。	褐色		
304	土脚甕上 器円盤狀 高台小皿	遺物包含 層 (7層)		4.4	底部下方に広がる。	底部内外ヨコナギ。 内底面ナゲ。 底部堅軸切切りのちナゲ。	微細砂粒 を含む。	黄褐色		
305	黑色上器 B型輪	遺物包含 層	14.8	6.0	6.5	体部内側しながら外上方に延びる。 高台断面は四角形状を呈する。	体部内外および内底面 平行ヘラミガキ。	微細砂粒 を含む。	黑色	
306	黑色土器 B型輪	遺物包含 層		4.2		体部内側しながら外上方に延びる。	体部内外面ナゲ。	微細砂粒 を含む。	黑褐色	
307	黑色土器 A型輪	遺物包含 層 (7層)		7.7	体部内側しながら外上方に延びる。 高台は高く、断面形は平行四辺形を呈する。	体部外面ナゲ。 内底面分割平行ヘラミガキ。	微細砂粒 を含む。	外赤 赤褐色 内五 黑色		
308	黑色上器 A型輪	遺物包含 層		9.0		体部内側ながら外上方に延びる。 高台は高く、断面形は長方形状を呈する。	体部外面ナゲ。 内底面分割平行ヘラミガキ。	微細砂粒 を含む。	外赤 褐色 内面 暗褐色	
309	黑色上器 A型輪	遺物包含 層		7.7		体部内側しながら外上方に延びる。 高台は高く、断面形は三角形状を呈する。	体部外面ナゲ。	微細砂粒 を含む。	外黒 に赤い 黃褐色 内面 暗褐色	
310	瓦器輪	遺物包含 層 (8層)	15.0	4.9	6.7	体部内側しながら上方に延びる。 口縁部わずかに外反。 高台断面は凸状形を呈する。	体部外面ユビオサエのち 平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 内底面平行ヘラミガキ。 貼り付け高台。	微細砂粒 を含む。	暗灰色	
311	瓦器輪	遺物包含 層	15.0			体部内側しながら外上方に延びる。 体部内面ユビオサエにより、沙 るやかな段を有する。	体部外面ユビオサエのち 平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナゲ。 体部下半にユビオサエ施 す。	微細砂粒 を含む。	暗灰色	
312	瓦器輪	遺物包含 層	15.7			体部内側しながら外上方に延びる。 体部外面ユビオサエにより、ゆ るやかな段を有する。	体部外面ユビオサエのち 平行ヘラミガキ体部内面 平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナゲ。 体部下半にユビオサエ施 す。	微細砂粒 を含む。	灰色	
313	瓦器輪	遺物包含 層 (8層)	15.4			体部内側しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのち 平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナゲ。	微細砂粒 を含む。	暗灰色	

番号	基種	地点 病位	法尺 (cm)		形 態 の 特 徴	枝 法	胎土	色調	備考	
			口徑	底径						
314	瓦器桿	遺物包含 層 (7層)	15.0		体部内側しながら外上方に延びる。	体部外側体部外面ヨビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縫部内外面ヨコナデ。	微細砂粒 を含む。	暗灰色		
315	瓦器桿	遺物包含 層 (3層)	15.0		体部内側ながら外上方に延びる。	体部外側体部外面ヨビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縫部内外面ヨコナデ。	微細砂粒 を含む。	暗灰色		
316	瓦器桿	遺物包含 層 (8層)	15.0		体部内側しながら外上方に延びる。	体部外面ヨビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縫部内外面ヨコナデ。	微細砂粒 を含む。	暗灰色		
317	瓦器桿	遺物包含 層 (7層)	15.0		体部内側しながら外上方に延びる。	体部外面ヨビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縫部外面ヨコナデ。	微細砂粒 を含む。	暗灰色		
318	瓦器桿	遺物包含 層 (7層)	15.0	4.4	5.2	体部内側ながら外上方に延びる。 窓断面形は合形状を呈する。 窓内面および体部外面下部剥離 土跡が複数見られる。	体部外面ヨビオサエのち ナデ。	微細砂粒 を含む。	暗灰色	
319	瓦器桿	遺物包含 層	15.0			体部内側しながら外上方に延びる。 体部外面ヨビオサエにより、ゆるやかな設を行する。	体部外面ヨビオサエのち 平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縫部内外面ヨコナデ。 体部下半にヨビオサエ剥離。	微細砂粒 を含む。	暗灰色	
320	瓦器桿	遺物包含 層	15.4	5.3	4.5	体部内側ながら外上方に延びる。 窓断面形は合形状を呈する。	体部外面ヨビオサエのち 平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 粘り付け窓台。	微細砂粒 を含む。	暗灰色	
321	瓦器桿	遺物包含 層 (7層)	15.2			体部内側しながら外上方に延びる。	体部外面ヨビオサエのち 平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縫部内外面ヨコナデ。	微細砂粒 を含む。	暗灰色	
322	瓦器桿	遺物包含 層	15.0			体部や内側しながら外上方に延びる。	体部外面ヨビオサエのち 平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縫部内外面ヨコナデ。	微細砂粒 を含む。	暗灰色	
323	瓦器桿	遺物包含 層	15.4			体部や内側しながら外上方に延びる。	体部外面ヨビオサエのち 平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縫部内外面ヨコナデ。	微細砂粒 を含む。	灰白色	
324	瓦器桿	遺物包含 層 (7層)	14.9			体部内側しながら外上方に延びる。	体部外面ヨビオサエのち 平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縫部内外面ヨコナデ。	微細砂粒 を含む。	暗灰色	
325	瓦器桿	遺物包含 層	15.2			体部や内側しながら外上方に延びる。	体部外面ヨビオサエのち 平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縫部内外面ヨコナデ。	微細砂粒 を含む。	灰白色	

番号	器種	地點 層位	法尺 (cm)			形態の特徴	技 法	胎上	色調	備考
			口径	底径	器高					
326	瓦器類	遺物包含層	15.4			体部や内壁しながら外上方に延びる。 II級部外壁ヨコナデにより波を有する。	体部外壁ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
327	瓦器類	遺物包含層	14.2			体部や内壁しながら外上方に延びる。	体部外壁ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰白色	
328	瓦器類	遺物包含層	15.8			体部や内壁しながら外上方に延びる。	体部外壁ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 II級部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
329	瓦器類	遺物包含層	15.3			体部内壁しながら外上方に延びる。 II級部内面に凹状縫を有する。	体部外壁ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒、状態を含む。	褐色型?	
330	瓦器類	遺物包含層(下部)	15.4			体部内壁しながら外上方に延びる。	体部外壁ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
331	瓦器類	遺物包含層	14.0			体部内壁しながら外上方に延びる。 口縁部外壁ヨコナデにより段を有する。	体部内外面平行ヘラミガキ。 II級部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
332	瓦器類	遺物包含層	15.5			体部や内壁しながら外上方に延びる。	体部外壁ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 II級部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
333	瓦器類	遺物包含層	15.1			体部や内壁ながら外上方に延びる。	体部外壁ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒、暗灰色を含む。		
334	瓦器類	遺物包含層	15.5			体部や内壁しながら外上方に延びる。	体部外壁ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
335	瓦器類	遺物包含層	15.1			体部や内壁しながら外上方に延びる。	体部外壁ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
336	瓦器類	遺物包含層	14.5			体部や内壁しながら外上方に延びる。	体部外壁ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 II級部内外面ヨコナデ。	微細砂粒、状態を含む。	灰色	
337	瓦器類	遺物包含層	15.2			体部や内壁しながら外上方に延びる。	体部外壁ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 II級部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
338	瓦器類	遺物包含層	15.4			体部や内壁しながら外上方に延びる。	体部外壁ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 II級部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	

番号	器械	地点 部位	法筋 (cm)		形態の特徴	技 法	船上	色調	備考
			口径	底筋					
339	瓦器輪	造物包含 器	14.5		体部や内側しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縫部内外ヨコナデ。	織細砂粒 を含む。	灰色	
340	瓦器輪	造物包含 器 (8層)	15.8		被部内側して外上方に延びる。 厚手。	体部外面ユビオサエのちナデ、上半部に平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。	織細砂粒 を含む。	灰褐色	
341	瓦器輪	造物包含 器 (7層)	14.9		体部内側しながら外上方に延びる。 厚手。	体部外面ユビオサエのちナデ、下半部に平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。	織細砂粒 を含む。	暗灰色	
342	瓦器輪	造物包含 器 (7層)	15.2		体部内側して外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ、上半部に平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縫部内外ヨコナデ。	織細砂粒 を含む。	深褐色	
343	瓦器輪	造物包含 器	15.0		体部内側しながら外上方に延びる。 口縫部前面強いヨコナデにより段を有する。	体部内面ユビオサエのちナデ。 大部内面平行ヘラミガキ。 口縫部外面ヨコナデ。 体部下部にユビオサエ顕著。	織細砂粒 を含む。	灰色	
344	瓦器輪	造物包含 器	14.8		体部内側しながら外上方に延びる。 厚手。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縫部内外ヨコナデ。 体部下部にユビオサエ顕著。	織細砂粒 を含む。	灰白色	
345	瓦器輪	造物包含 器 (8層)	15.2	4.0	5.3 体部内側しながら外上方に延びる。 高台断面形は三角形状に呈する。	体部内面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 内底部ジグザク状のヘラミガキ。 口縫部内外ヨコナデ。 貼り付け高台。	織細砂粒 を含む。	深灰色	
346	瓦器輪	造物包含 器 (8層)	15.0	5.0	5.0 体部内側しながら外上方に延びる。 高台断面形は三角形状を呈する。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 内底面平行ヘラミガキ。 口縫部外面ヨコナデ。 内底部に走ね黄の刷毛。 貼り付け高台。	粗砂粒を 含む。	暗褐色	
347	瓦器輪	造物包含 器 (8層)	15.0		体部内側しながら外上方に延びる。 口縫部外面強いヨコナデにより段を有する。	体部内面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縫部内外ヨコナデ。	織細砂粒 を含む。	灰白色	
348	瓦器輪	造物包含 器	15.2		体部や内側しながら外上方に延びる。 口縫部外面強いヨコナデにより段を有する。 !! 縫接部内面に削い洗筆を有する。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縫部内外ヨコナデ。	粗肩。	灰白色	

番号	器種	地点 部位	法原 (cm)			形態の特徴	技法	施上	色調	備考
			上径	底径	器高					
349	瓦器碗	遺物包含 層	15.4			体部やや内側しながら外上方に 延びる。 口縁部外面強いヨコナデにより 段を有する。 口縁部内底に弱い洗浄を有す る。	体部外面ユビオサエのち ナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内面ヨコナデ。	微細砂粒 を含む。	暗灰色	
350	瓦器碗	遺物包含 層 (7層)	14.7	3.8		体部内側しながら外上方に延び る。 高台造形。	体部外面ユビオサエのち ナデ。 体部内面および内底面平 行ヘラミガキ。 口縁部内外ヨコナデ。	微細砂粒 を含む。	灰白色	
351	瓦器碗	遺物包含 層	13.8			体部内側しながら外上方に延び る。	体部外面ユビオサエのち ナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 1層部内外ヨコナデ。	微細砂粒 を含む。	暗灰色	
352	瓦器碗	遺物包含 層	15.0			体部内側しながら外上方に延び る。 口縁部外面強いヨコナデにより 段を有する。	体部外面ユビオサエのち ナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外ヨコナデ。	微細砂粒 を含む。	灰色	
353	瓦器碗	遺物包含 層	15.0			体部内側しながら外上方に延び る。 口縁部や外反。	体部外面ユビオサエのち ナデ。 1層部内外ヨコナデ。	微細砂粒 を含む。	灰白色	
354	瓦器碗	遺物包含 層	15.6			体部やや内側ながら外上方に 延びる。	体部内面平行ヘラミガ キ。 口縁部内外ヨコナデ。	微細砂粒 を含む。	灰色	
355	瓦器碗	遺物包含 層	15.0			体部やや内側ながら外上方に 延びる。	体部外面ユビオサエのち ナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外ヨコナデ。	微細砂粒 を含む。	灰色	
356	瓦器碗	遺物包含 層	15.1			体部やや内側しながら外上方に 延びる。	体部外面ユビオサエのち ナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外ヨコナデ。	微細砂粒 を含む。	灰色	
357	瓦器碗	遺物包含 層	15.5			体部やや内側しながら外上方に 延びる。	体部外面ユビオサエのち ナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 1層部内外ヨコナデ。	微細砂粒 を含む。	灰色	
358	瓦器碗	遺物包含 層	15.6			体部やや内側ながら外上方に 延びる。	体部外面ユビオサエのち ナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 1層部内外ヨコナデ。	微細砂粒 を含む。	灰色	
359	瓦器碗	遺物包含 層	15.1			体部やや内側しながら外上方に 延びる。	体部外面ナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外ヨコナデ。	粗砂粒を 含む。	灰色	
360	瓦器碗	遺物包含 層	14.5			体部やや内側しながら外上方に 延びる。 口縁部は尖る。	体部外面ユビオサエのち ナデ。 体部内面ナデ。 口縁部内外ヨコナデ。	微細砂粒 を含む。	暗灰色	
361	瓦器碗	遺物包含 層	15.1			体部やや内側しながら外上方に 延びる。	体部外面ユビオサエのち ナデ。 体部内面ナデ。 1層部内外ヨコナデ。	微細砂粒 を含む。	灰色	

番号	器種	地點 単位	法量 (cm)			形態の特徴	技 法	胎土	色調	備考
			山径	底径	器高					
362	瓦器輪	遺物包含層	13.2			体部や内壁しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	織錆砂粒を含む。	灰褐色	
363	瓦器輪	遺物包含層	14.0			体部や内壁しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	織錆砂粒を含む。	灰白色	
364	瓦器輪	遺物包含層	15.0			体部内壁しながら外上方に延びる。 口縁部外反深いヨコナデにより腹を有する。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	織錆砂粒を含む。	灰褐色	
365	瓦器輪	遺物包含層	15.0			体部内壁しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	織錆砂粒を含む。	暗灰色	
366	瓦器輪	遺物包含層(8番)	14.0			体部内壁しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部外反ヨコナデ。	織錆砂粒を含む。	灰白色	
367	瓦器輪	遺物包含層	15.0			体部内壁ながら外上方に延びる。 厚手。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	織錆砂粒を含む。	灰白色	
368	瓦器輪	遺物包含層	15.0			体部内壁しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	織錆砂粒を含む。	暗灰色	
369	瓦器輪	遺物包含層	15.0			体部や内壁しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	織錆砂粒を含む。	暗灰色	
370	瓦器輪	遺物包含層	14.0			体部内壁しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	織錆砂粒を含む。	暗褐色	
371	瓦器輪	遺物包含層	15.1			体部や内壁しながら外上方に延びる。	体部内面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	織錆砂粒を含む。	外面 暗灰色 内面 灰白色	
372	瓦器輪	遺物包含層	15.5			体部や内壁しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	織錆砂粒を含む。	灰褐色	
373	瓦器輪	遺物包含層	15.8			体部や内壁しながら外上方に延びる。 体部外面に胎土結合部がみられる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	織錆砂粒を含む。	灰褐色	
374	瓦器輪	遺物包含層	15.6			体部内壁しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	織錆砂粒を含む。	暗褐色	
375	瓦器輪	遺物包含層	14.4			体部内壁しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	織錆砂粒を含む。	灰褐色	

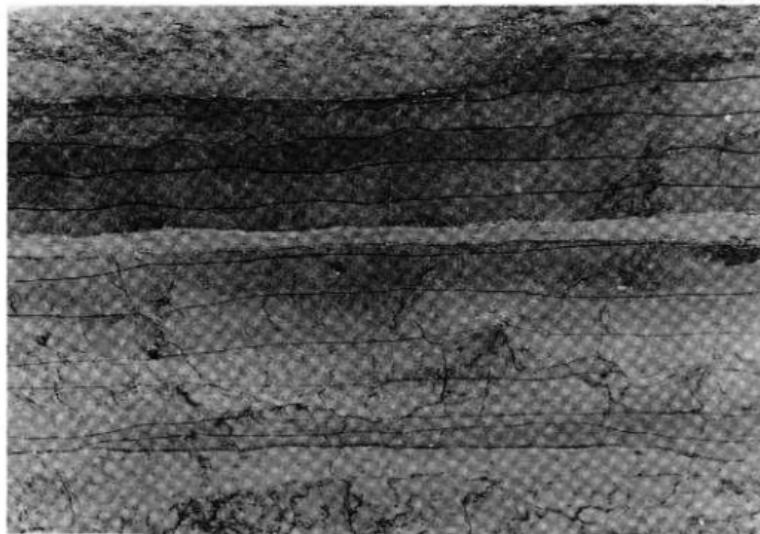
番号	器種	地点 局位	法量 (cm)			形態の特徴	技 法	胎土	色調	備考
			口径	底径	器高					
376	瓦器輪	遺物包含層	15.2			体部や内縫しながら外上方に延びる。	体部外側ユビオサエのちナゲ。 体部内面ナゲ。 口縫部内外面ヨコナゲ。	微細砂粒を含む。	灰白色	
377	瓦器輪	遺物包含層	15.0			体部や内縫しながら外上方に延びる。	体部内面ナゲ。 口縫部内外面ヨコナゲ。	微細砂粒を含む。	灰白色	
378	瓦器輪	遺物包含層	15.0			体部や内縫しながら外上方に延びる。	体部内外面ナゲ。 口縫部内外面ヨコナゲ。	微細砂粒を含む。	灰白色	
379	瓦器輪	遺物包含層	14.9			体部や内縫しながら外上方に延びる。	体部外側ユビオサエのちナゲ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縫部内外面ヨコナゲ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
380	瓦器輪	遺物包含層	15.2			体部や内縫しながら外上方に延びる。	体部内外面ナゲ。 口縫部内外面ヨコナゲ。	微細砂粒を含む。	灰白色	
381	瓦器輪	遺物包含層	15.0			体部や内縫しながら外上方に延びる。	体部内外面ナゲ。 口縫部内外面ヨコナゲ。	微細砂粒を含む。	灰白色	
382	瓦器輪	遺物包含層 (7層)	14.3	5.3	4.9	体部内縫しながら外上方に延びる。 厚手。	体部外側ナゲ。 体部内面平行ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	灰白色	西村?
383	瓦器輪	遺物包含層	15.0			体部内縫しながら外上方に延びる。 厚手。	体部外側ユビオサエのちナゲ。 体部内面ナゲ。	微細砂粒を含む。	灰白色	在地?
384	瓦器輪	遺物包含層	15.0			体部内縫しながら外上方に延びる。 厚手。	体部外側ユビオサエのちナゲ。 体部内面ナゲ。	微細砂粒を含む。	灰白色	在地?
385	瓦器輪	遺物包含層	14.4			体部や内縫しながら外上方に延びる。	体部外側ユビオサエのちナゲ。 口縫部内外面ヨコナゲ。	微細砂粒を含む。	灰白色	
386	瓦器輪	遺物包含層		4.8		高台断面形は合形状を呈する。	底部外側ナゲ。 内底面斜子状ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	灰白色	
387	瓦器輪	遺物包含層		4.2		高台断面形は台形状を呈する。	底部外側ナゲ。 内底面斜子状ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	灰白色	
388	瓦器輪	遺物包含層		5.6		高台断面形は三角形状を呈する。	底部外側ナゲ。 内底面斜子状ヘラミガキ。	微細砂粒 - 灰色 を含む。	灰白色	
389	瓦器輪	遺物包含層		6.1		高台断面形は三角形状を呈する。	底部外側ナゲ。 内底面平行ヘラミガキ。	微細砂粒	灰白色	
390	瓦器輪	遺物包含層 (7層)		5.0		高台は低く、断面形は三角形状を呈する。	底部外側ナゲ。 内底面平行ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	灰白色	
391	瓦器輪	遺物包含層		4.0		体部外上方に延びる。	底部外側ナゲ。 内底面平行ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	灰白色	
392	瓦器輪	遺物包含層		4.1		体部内縫しながら外上方に延びる。	体部外側ユビオサエのちナゲ。 体部内面平行ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	灰白色	
393	瓦器輪	遺物包含層		4.0		体部内縫しながら外上方に延びる。 (ない高内)。	体部外側ユビオサエのちナゲ。 体部内面平行ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	灰白色	
394	瓦器輪	遺物包含層 (7層)		4.4		体部内縫しながら外上方に延びる。 高台断面形は合形状を呈する。	体部外側ユビオサエのちナゲ。 体部内面平行ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	灰白色	

番号	器種	地点 同位	法量(cm)			形態の特徴	技 法	胎土	色調	備考
			口径	底径	器高					
385	瓦器板	遺物包含層		3.7		体部外側ながら外上方に延びる。 窓合部表面は三角形状を呈する。	体部外表面ナデ 体部内面平行ヘラミガキ。	粗細砂粒 を含む。	において黄 褐色	
386	瓦器板	遺物包含層		4.5		体部外側ながら外上方に延びる。 窓合部表面は三角形状を呈する。	体部外表面ナデ 体部内面平行ヘラミガキ。	粗細砂粒 を含む。	において黄 褐色	
387	瓦器小皿	遺物包含層 (7個)	8.0	7.4	1.6	体部近く外上方に延びる。 口縁端部わずかに外反。 底部丸味を持つ。	体部外表面ナデ。 体部内面および内底面平行ヘラミガキ。 外底面ユビオサエのちナ デ。 口縁部内外面ヨコナデ。	粗細砂粒 を含む。	灰黄色	
388	瓦器小皿	遺物包含層	9.2	8.4	1.8	体部近く外上方に延びる。口縁 端部わずかに外反。 底部丸味を持つ。	体部外表面ナデ。 体部内面および内底面平行ヘラミガキ。 外底面ユビオサエのちナ デ。 口縁部内外面ヨコナデ。	粗細砂粒 を含む。	灰色	
389	瓦器小皿	遺物包含層	9.0	8.1	1.6	体部近く外上方に延びる。 口縁端部わずかに外反。 底部丸味を持つ。	体部外表面ナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 外底面ユビオサエのちナ デ。 口縁部内外面ヨコナデ。	粗細砂粒 を含む。	灰色	
400	瓦器小皿	遺物包含層	9.2	8.9	1.5	体部近く外上方に延びる。 口縁端部わずかに外反。 底部丸味を持つ。	体部外表面ナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 外底面ユビオサエのちナ デ。 口縁部内外面ヨコナデ。	粗細砂粒 を含む。	灰色	
401	瓦器小皿	遺物包含層 (7個)	8.9	8.0	1.8	体部近く外上方に延びる。 口縁端部わずかに外反。 底部丸味を持つ。	体部外表面ナデ。 体部内面および内底面平行ヘラミガキ。 外底面ユビオサエのちナ デ。 口縁部内外面ヨコナデ。	粗細砂粒 を含む。	灰色	
402	瓦器小皿	遺物包含層	8.4	8.4	1.5	体部近く外上方に延びる。	体部内外面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。 底部凹凸系切り。	粗細砂粒 を含む。	灰色	
403	瓦器小皿	遺物包含層	8.1	8.8	1.1	体部近く外上方に延びる。	体部外表面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	粗細砂粒 を含む。	灰色	
404	瓦器小皿	遺物包含層	8.2	8.8	1.8	体部近く外上方に延びる。	体部内外面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。 底部凹凸系切り。	粗細砂粒 を含む。	灰色	
405	瓦器小皿	遺物包含層	8.0	8.2	1.7	体部近く外上方に延びる。	体部内外面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。 底部凹凸系切り。	粗細砂粒 を含む。	灰色	
406	瓦器小皿	遺物包含層	8.0	8.1	2.0	体部直立気味に外上方に延びる。	体部内外面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。 底部凹凸系切り。	精良。	灰白色	
407	瓦器小皿	遺物包含層	8.9	8.3	1.8	体部直立気味に外上方に延びる。	体部内外面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。 底部凹凸系切り。	粗細砂粒 を含む。	灰白色	
408	瓦器小皿	遺物包含層	8.9	8.5	1.9	体部近く外上方に延びる。	体部内外面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。 底部凹凸系切り。	粗細砂粒 を含む。	灰色	

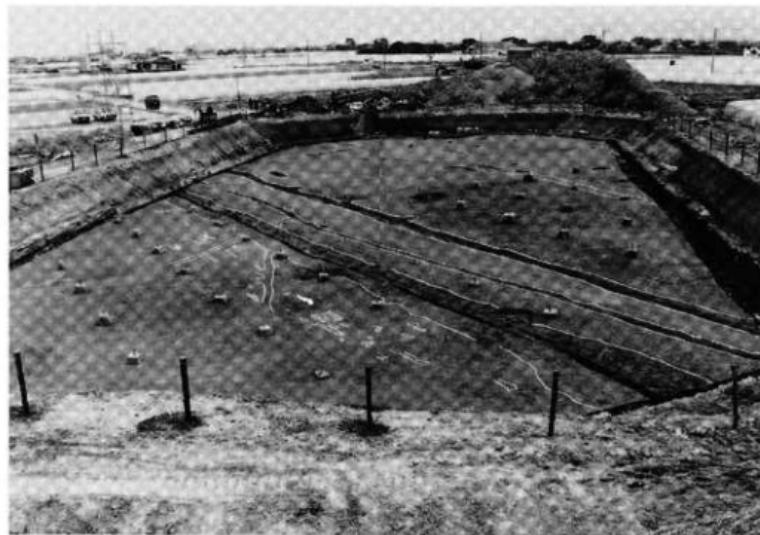
番号	器種	地点 樹位	法量(cm) 口徑 底徑 器高	形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
409	瓦器小口 造物包含 層		8.3 6.4 L.T	体部高く外方に延びる。	体部内外角ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	筆細砂粒 を含む。	暗灰色	
410	瓦器小口 造物包含 層 (7層)		5.1	体部直立気味に外方に延びる。体部内外面ナデ。 内底面ナデ。 底部向左へ切り。	精良。	灰色		
411	瓦器小口 造物包含 層 (7層)		4.9	体部外方に延びる。	体部内外面ナデ。 内底面ナデ。 底部向左へ切りのちナ デ。	筆細砂粒 を含む。	灰色	
412	土器質工 藝品	造物包含 層	26.9	体部直立気味に上方に延びる。 口縁部は厚く、断面形は円角 形を示す。 脚は近く外方に延びる。	体部外面ユビオサエのち ナデ。 体部内面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	1.0mm以 下の砂粒 を含む。	褐色	
413	土器質工 藝品	造物包含 層	21.0	体部や内面。 口縁部外板。 脚は厚く、口縁部底面より短く 外方に延びる。	体部外面ユビオサエのち ナデ。 体部内面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	1.0mm以 下の砂粒 を含む。	黑褐色	
414	土器質工 藝品	造物包含 層	30.0	口縁部は短く、内盤。 口縁部底面より太めのしっかり した脚が付く。	体部外面ユビオサエのち ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	0.5mm以 下の砂粒 を含む。	に赤い模 色	模様C型
415	土器質工 藝品	造物包含 層 (8層)	27.0	腹部「く」の字状に外反。 口縁部と体部の内面の境の線は 明瞭。	体部外面ユビオサエのち 上半部ランナケ、下半部 ヨコハケ。 体部内面ヨコハケ。 口縁部内外面ヨコナデ。 口縁部内面ヨコハケ。	1.0mm程 度の砂粒 を含む。	褐色	体部外面 に模様が付 着。
416	土器質工 藝術品	造物包含 層 (8層)	35.0	腹部「く」の字状に外反。 口縁部わずかにまみ上げる。	腹部外面ユビオサエのち ナデ。 口縁部内外面ヨコハケ。	0.5mm程 度の砂粒 を含む。	褐色	
417	土器質工 藝術品	造物包含 層	44.7	腹部「く」の字状に外反。 口縁部と体部の内面の境の線は 明瞭。 口縁部外板は段をする。	体部内外水ナデ。 腹部内外ユビオサエのち ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	2.0mm以 上の砂粒 を含む。	に赤い模 色	
418	瓦器土器 藝術品	造物包含 層 (7層)	25.0	口縁部や内板。 脚は近く水平に外板に延びる。 口縁部および脚部断面形は 円角形状を呈する。	体部内外面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	0.5mm程 度の砂粒 を含む。	暗灰色	
419	瓦器土器 藝術品	造物包含 層 (8層)	26.0	口縁部直立。 脚は短くやや下方に延びる。 脚の底面に脚が付く。 口縁部および脚部断面形は 四角形状を呈する。	体部外面ユビオサエのち ナデ。 体部内面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	0.5mm程 度の砂粒 を含む。	灰白色	
420	瓦器土器 藝術品	造物包含 層 (8層)	22.5	口縁部内板。 脚は短くやや外方に延びる。 脚の内側に脚が付く。 口縁部および脚部断面形は 四角形状を呈する。	体部内外面ナデ。 体部外面面基部周辺にユ ビオサエ施す。 口縁部内外面ヨコナデ。	0.5mm程 度の砂粒 を含む。	暗褐色	体部外面 に模様が 付着。
421	瓦器土器 藝術品	造物包含 層 (8層)	21.0	口縁部内板。 脚は短くやや外方に延びる。 脚の内側に脚が付く。 口縁部および脚部断面形は 四角形状を呈する。	仙部内外面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	1.0mm以 下の砂粒 を含む。	灰白色	

番号	器種	地点 層位	法量 (cm)			形態の特徴	技 法	胎土	色調	備考
			口径	底径	高さ					
422	瓦質上器 蓋	遺物包含 層 (3層)	21.9			口縁部内傾。 縁は直くやや外方に延びる。 口縁部および縁部断面形は 四角形状を呈する。	体部外面部ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	0.5 cm 以 下の砂粒 を含む。	黒色	
423	瓦質土器 蓋	遺物包含 層 (3層)	20.6			口縁部や内傾。 縁は直く水平に外方に延びる。 口縁部および縁部断面形は丸を 持つ。	体部外面部ナデ。 体部外面部基部周辺にユ ビオサエ忍突。 口縁部外面ヨコナデ。	0.5 cm 以 下の砂粒 を含む。	灰褐色	
424	瓦質土器 蓋	遺物包含 層 (3層)	16.4			口縁部や内傾。 縁は直く水平に外方に延びる。 口縁部および縁部断面形は丸を 持つ。	体部外面部ナデ。 体部外面部底面にユビオ サエ忍突。 口縁部外面ヨコナデ。	0.5 cm 以 下の砂粒 を含む。	灰色	
425	瓦質土器 蓋	遺物包含 層	24.9			体部内傾。 口縁部内傾。 縁は直く水平に外方に延びる。	体部外面部ユビオサエの ちナデ。 体部外面部底面下にユビオ サエ忍突。 口縁部外面ヨコナデ。	0.5 cm 以 下の砂粒 を含む。	灰褐色	
426	瓦質土器 蓋	遺物包含 層	27.6			口縁部直立。体部直線的に外上 方に延びる。 縁は直く口縁部底面下よりやや方 に延びる。	体部外面部ユビオサエのち ナデ。 体部外面部ヨコハケ。 口縁部外面ヨコハケ。	0.5 cm 以 下の砂粒 を含む。	黄褐色	
427	東羅系片 口鉢	遺物包含 層 (7層)	27.0			体部直線的に外上方に延びる。 口縁部の肥厚は小さい。 口縁部形わずかにつまみ上げる。	口縁部および体部外面部 ヨコナデ。	0.5 cm 以 下の砂粒 を含む。	灰褐色	体部外面 に媒が付 着。
428	東羅系片 口鉢	遺物包含 層	27.4			体部直線的に外上方に延びる。 口縁部やや肥厚。 口縁部形やつまみ上げる。	口縁部および体部外面部 ヨコナデ。	微細砂粒 を含む。	灰色	
429	東羅系片 口鉢	遺物包含 層 (3層)	29.7			体部直線的に外上方に延びる。 口縁部の肥厚は大きい。 口縁部形やつまみ上げる。	口縁部および体部外面部 ヨコナデ。	板砂粒を 含む。	灰褐色	
430	東羅系片 口鉢	遺物包含 層 (7層)	29.8			体部直線的に外上方に延びる。 口縁部の肥厚は小さい。 口縁部形わずかにつまみ上げる。	口縁部および体部外面部 ヨコナデ。	0.5 cm 以 下の砂粒 を含む。	灰色	
431	東羅系片 口鉢	遺物包含 層	22.0			体部直線的に外上方に延びる。 口縁部やや肥厚。 口縁部形ややつまみ上げる。	体部および口縁部外面部 ヨコナデ。	微細砂粒 を含む。	灰褐色	
432	東羅系片 口鉢	遺物包含 層 (7層)	26.5			体部直線的に外上方に延びる。 口縁部の肥厚は大きい。 口縁部形わずかにつまみ上げる。	体部および口縁部外面部 ヨコナデ。	0.5 cm 以 下の砂粒 を含む。	灰褐色	
433	東羅系片 口鉢	遺物包含 層 (7層)	25.0			体部直線的に外上方に延びる。 口縁部形厚。 口縁部形わずかにつまみ上げる。	体部および口縁部外面部 ヨコナデ。	0.5 cm 以 下の砂粒 を含む。	灰褐色	
434	東羅系片 口鉢	遺物包含 層	23.3			体部直線的に外上方に延びる。 口縁部形厚。 口縁部形や上方につまみ上げ る。	体部および口縁部外面部 ヨコナデ。	微細砂粒 を含む。	灰褐色	
435	東羅系片 口鉢	遺物包含 層 (3層)	29.9			体部直線的に外上方に延びる。 口縁部形厚。	体部および口縁部外面部 ヨコナデ。	細砂粒を 含む。	灰褐色	
436	東羅系片 口鉢	遺物包含 層	23.3			体部直線的に外上方に延びる。 口縁部形厚。 口縁部形や上方につまみ上げ る。	体部および口縁部外面部 ヨコナデ。	微細砂粒 を含む。	灰褐色	

番号	器種	地点 層位	法量 (cm)			形態の特徴	技 法	粒十 0.5 mm 粒度の砂粒を含む。	色調	備考
			口径	底径	高さ					
437	束縛系片口鉢	遺物包含層 (7層)	24.6			体部直線的に外上方に延びる。 口縁部以下に肥厚。	体部および口縁部内外面ヨコナギ。		灰色	
438	束縛系片口鉢	遺物包含層 (7層)	23.2			体部直線的に外上方に延びる。 口縁部以下に肥厚。 口縁部や上方につまみ上げる。	体部および口縁部内外面ヨコナギ。	微細砂粒を含む。	灰色	
439	束縛系片口鉢	遺物包含層 (7層)	22.8			体部直線的に外上方に延びる。 口縁部以下に肥厚。	体部および口縁部内外面ヨコナギ。	0.5 mm 粒度の砂粒を含む。	灰色	
440	束縛系片口鉢	遺物包含層 (7層)	23.2			体部直線的に外上方に延びる。 口縁部以下に肥厚。 口縁部上方につまみ上げる。	体部および口縁部内外面ヨコナギ。	微細砂粒を含む。	灰色	
441	束縛系片口鉢	遺物包含層 (7層)	28.0			体部直線的に外上方に延びる。 口縁部以下に肥厚。 口縁部上方につまみ上げる。	体部および口縁部内外面ヨコナギ。	微細砂粒を含む。	灰色	
442	束縛系盤	遺物包含層 (8層)	31.7			口縁部外ptして内側は上に折り戻す。	口縁部内外面ヨコナギ。	細砂粒を含む。	灰色	
443	束縛系盤	遺物包含層 (8層)	18.0			体部直線的に外上方に延びる。 平底。	体部内外面ヨコナギ。	微細砂粒を含む。	灰色	
444	束縛系盤	遺物包含層 (8層)	13.0			体部直線的に外上方に延びる。 平底。	体部内外面ヨコナギ。	微細砂粒を含む。	灰色	
445	束縛系盤	遺物包含層 (8層)	13.2			体部直線的に外上方に延びる。 平底。	体部内外面ヨコナギ。	微細砂粒を含む。	灰色	
446	埴輪質土器鉢	遺物包含層 (8層)	15.0			体部内側しながら外上方に延びる。	体部および口縁部内外面ヨコナギ。	微細砂粒を含む。	灰白色	備前系?
447	埴輪質土器鉢	遺物包含層 (8層)	11.2	8.9	3.2	体部直線的に外上方に延びる。	体部および口縁部内外面ヨコナギ。	微細砂粒を含む。	灰白色	備前系?
448	備前招鉢	遺物包含層 (1層)	22.4			体部直線的に外上方に延びる。 口縁部以下に肥厚。 口縁部断面形は四角形状を呈する。 体部内面に5箇の稍凹。	体部内外面ナゲ。	0.5 mm 粒度の砂粒を含む。	褐色	備前瓦木
449	磨石製石器	遺物包含層 (8層)	29.2			体部直線的に外上方に延びる。 口縁部直立。 口縁部断面形は四角形状を呈する。	体部内外面研磨。 体部外面上にノミ痕。	粗粒。	黑色	
450	土器質土器鉢 (8層)	遺物包含層 (8層)				炊口の断面形はL字状を呈する。	炊口外反ナゲ。 炊口内ヨコカハケ。	0.5 mm 粒度の砂粒を含む。	赤褐色	
451	土器質土器鉢 (8層)	遺物包含層 (8層)	8.1	6.2		全体の器形は橢円形(扁平)を呈する。	器体外面ユビオサエのちナゲ。	細砂粒を含む。	黄褐色	
452	土器質土器鉢 (8層)	遺物包含層 (8層)	4.7	3.4		助縫隙を呈する。	半球状のものに地上を巻きつけ成形。 器体外面ナゲ。	細砂粒を含む。	褐色	
453	土器質土器鉢 (8層)	遺物包含層 (8層)					裏面焼付痕	細砂粒を含む。	黄褐色	

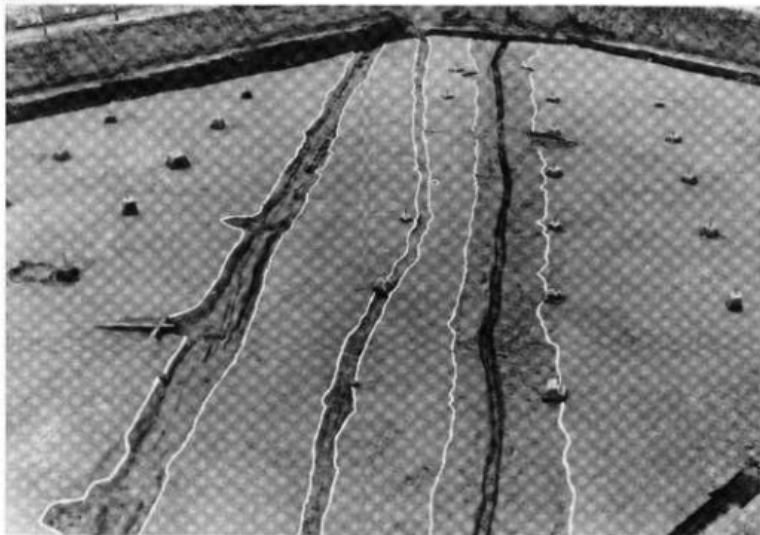


古城遺跡（A地点）土層堆積状況

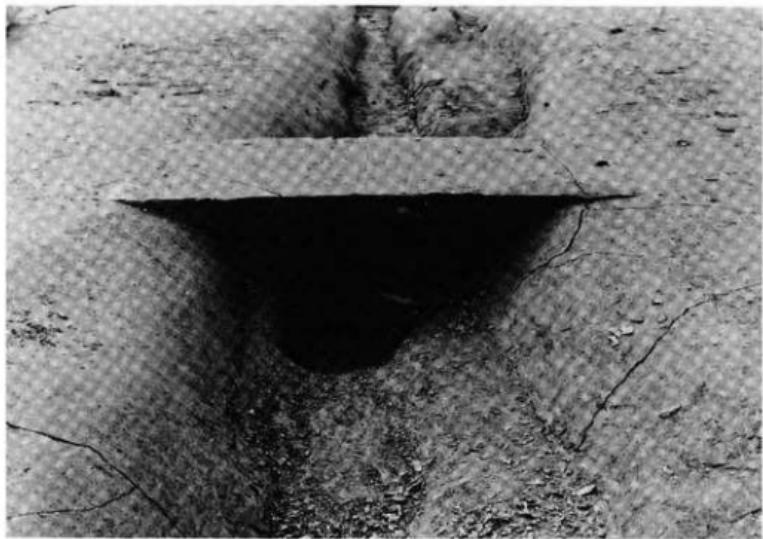


古城遺跡（A地点）遺構検出状況全景

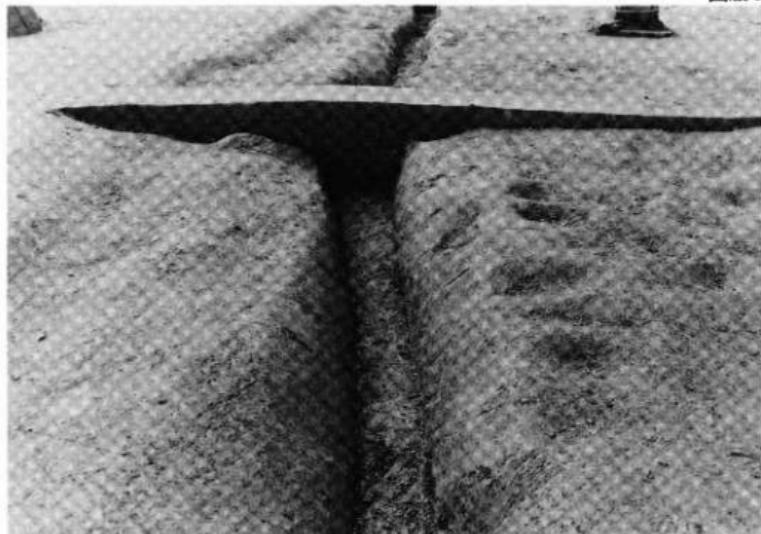
図版 2



S D1001~3 検出状況



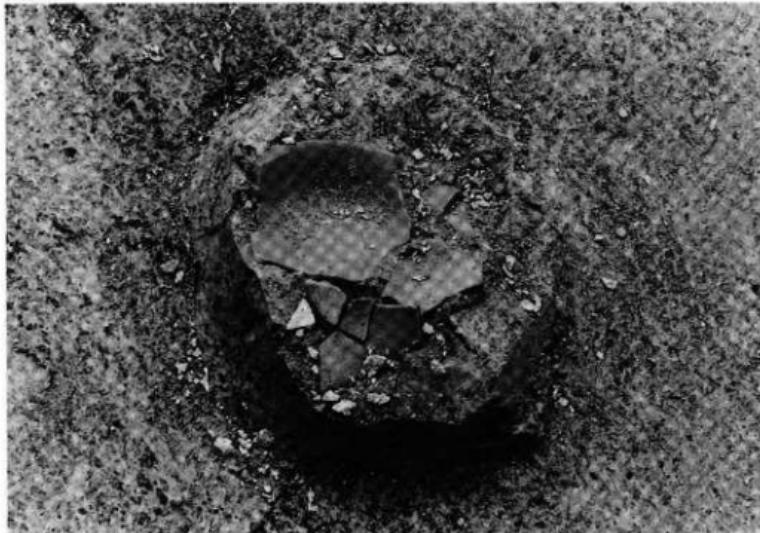
S D1001 土層堆積状況



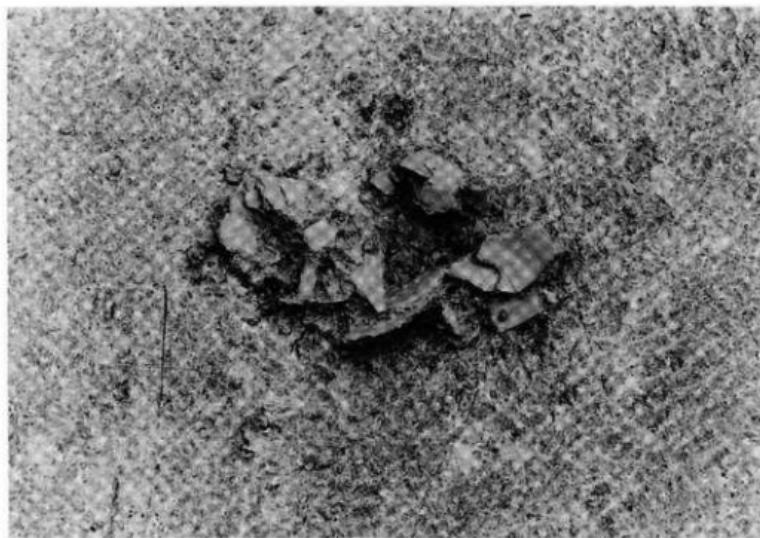
S D 1002 土层堆积状况



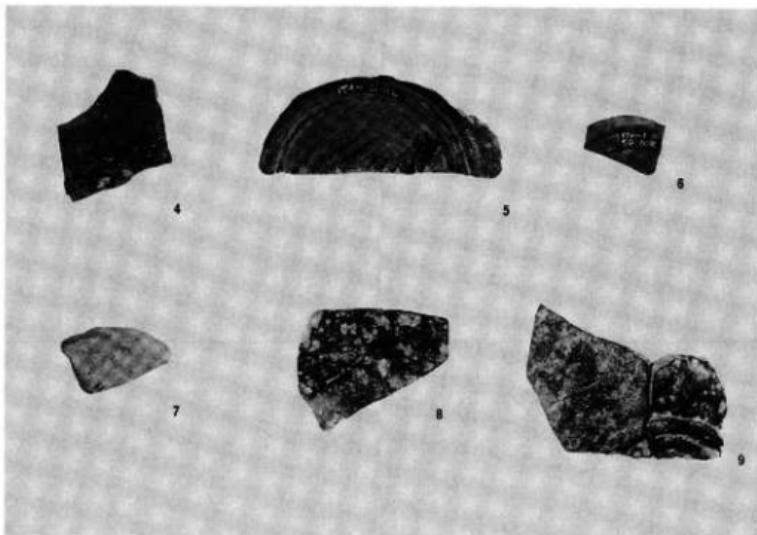
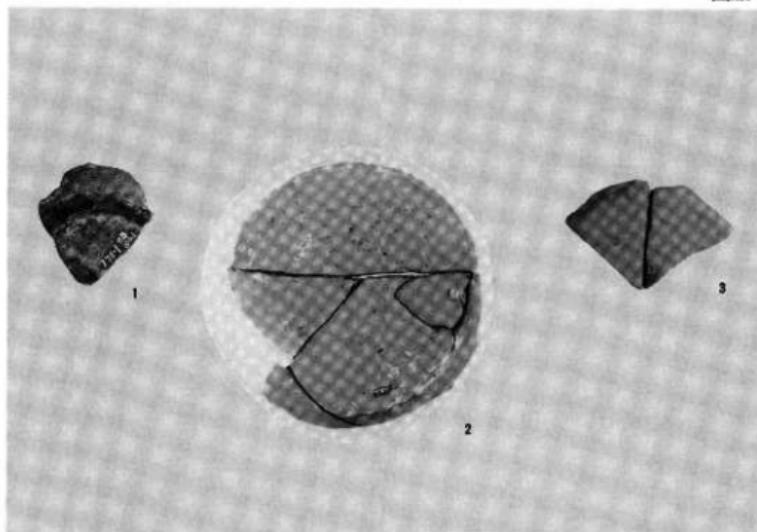
S D 1003 土层堆积状况



古城遺跡（A 地點）遺物出土狀況

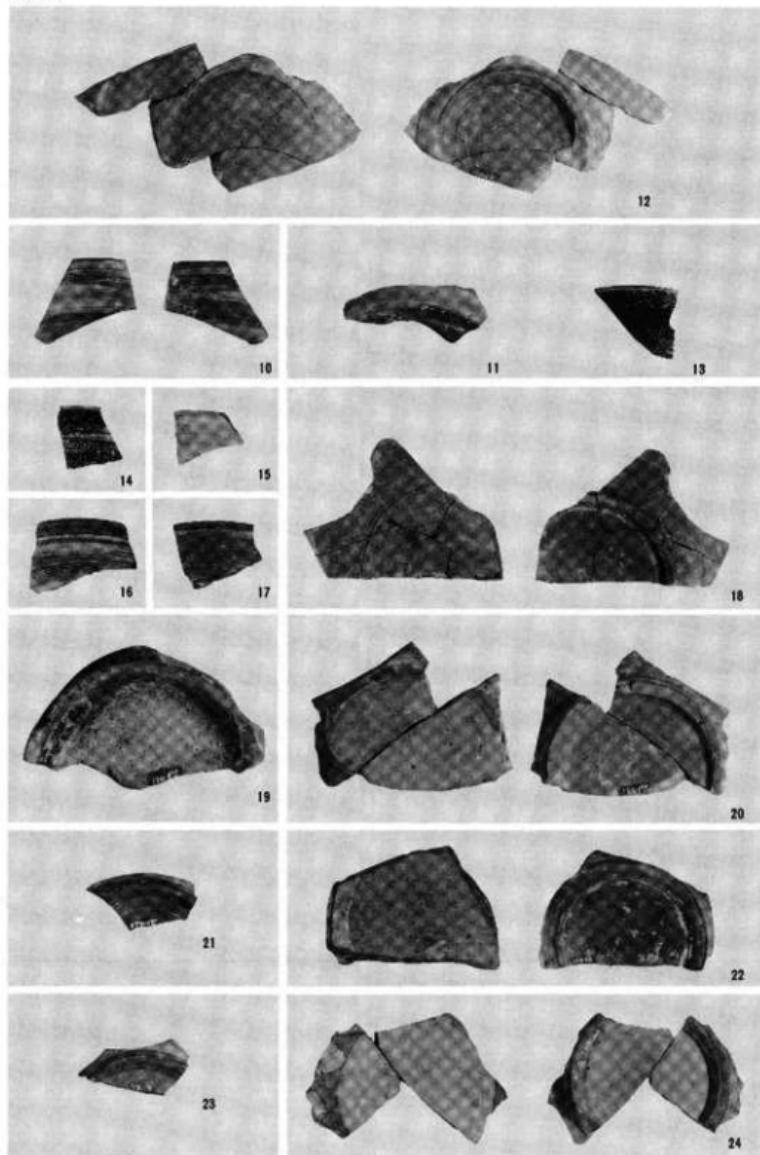


同上

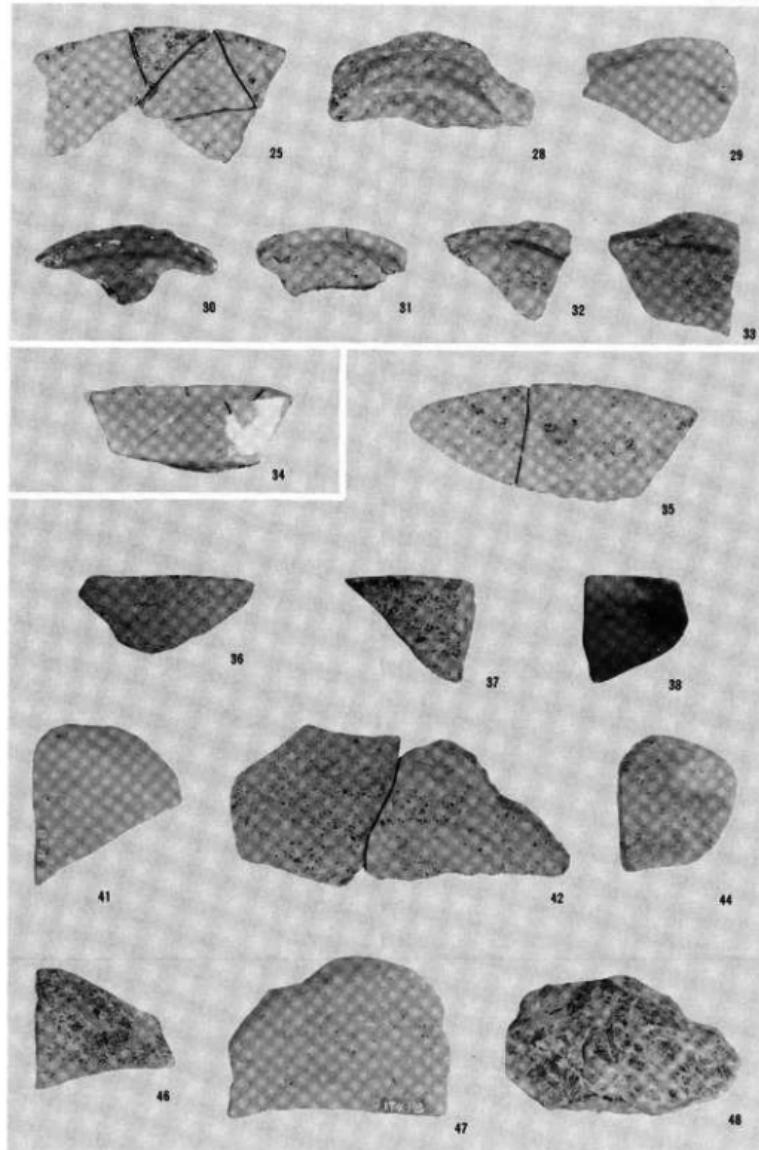


古城遺跡（A 地点）出土遺物（1）

図版 6

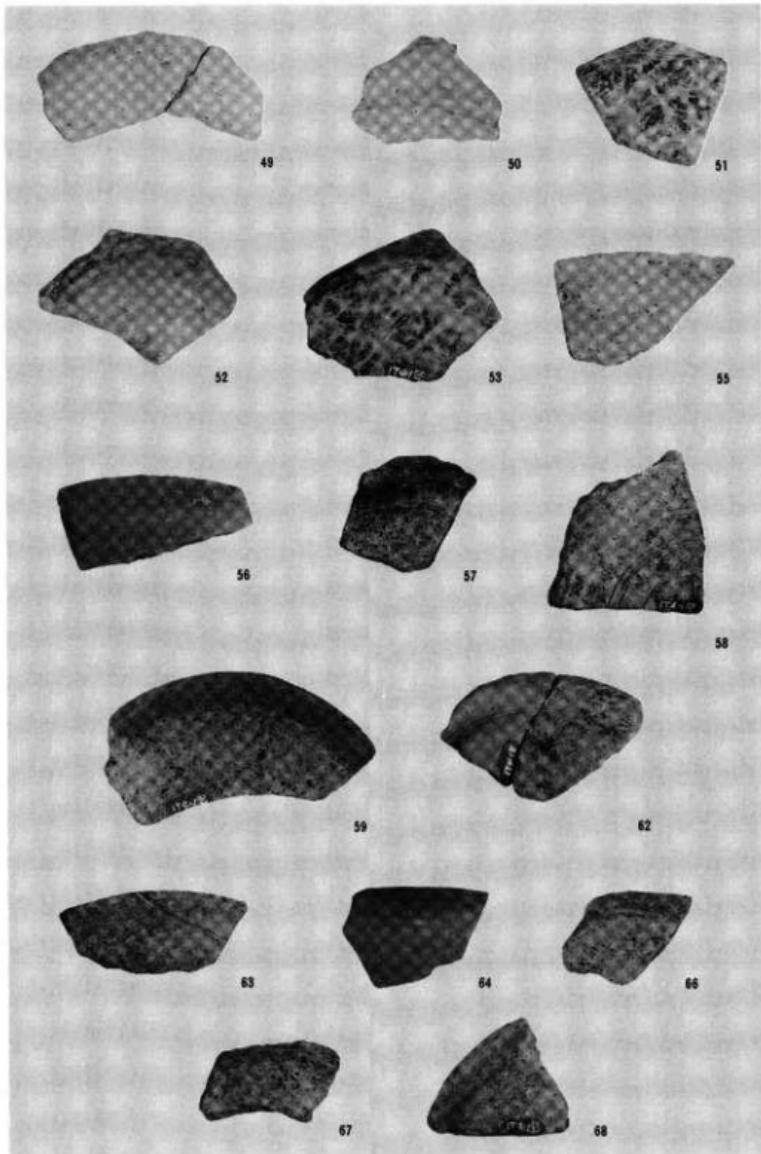


古城遺跡（A地点）出土遺物（2）



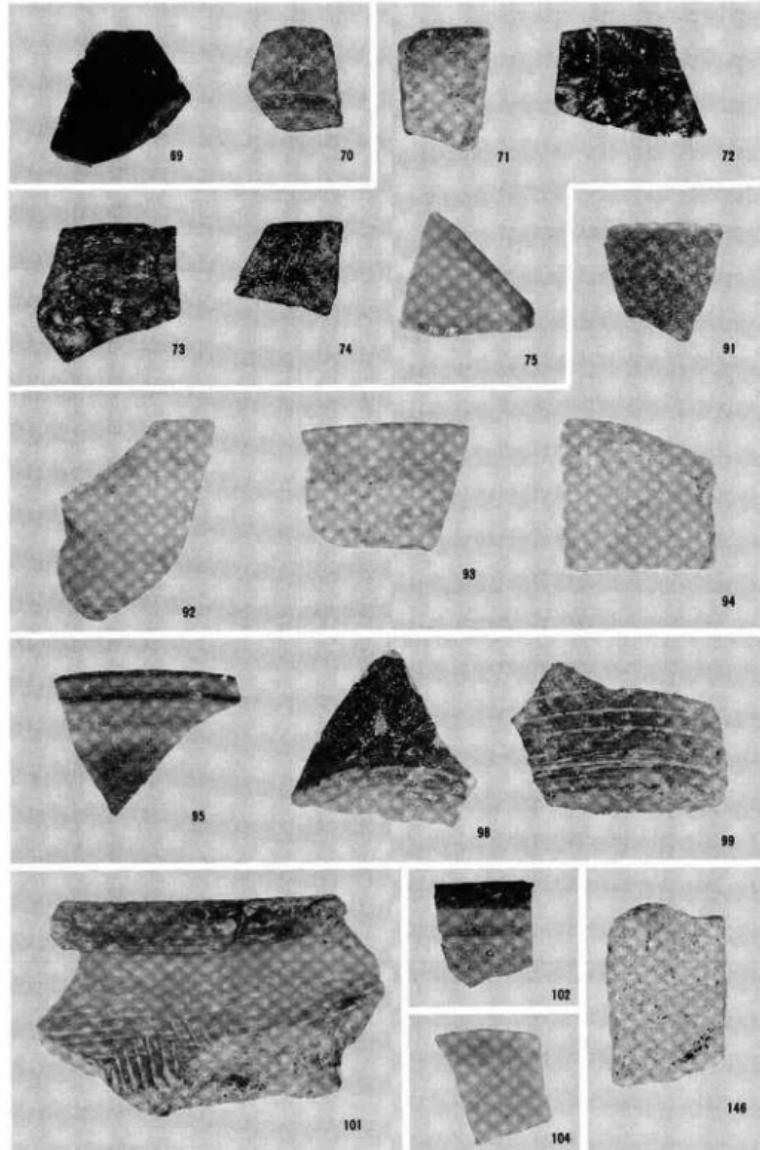
古城遺跡（A地点）出土遺物（3）

図版 8



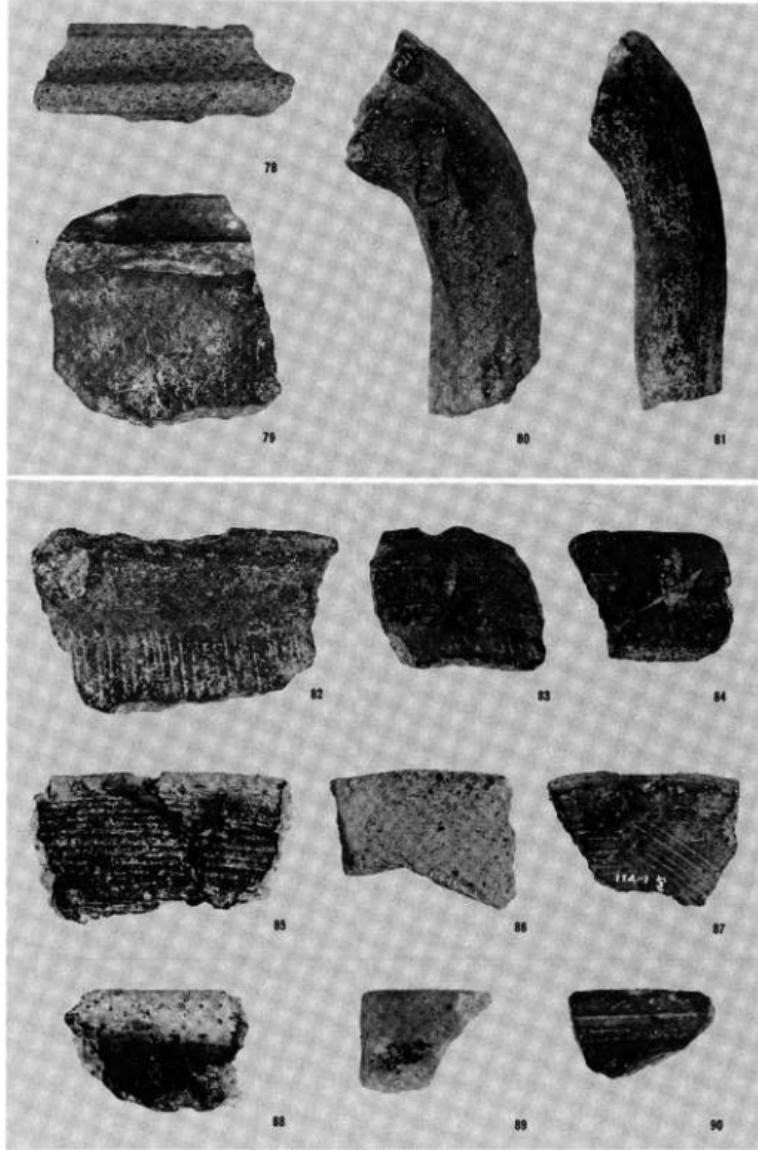
古城遺跡（A地点）出土遺物（4）

図版 9

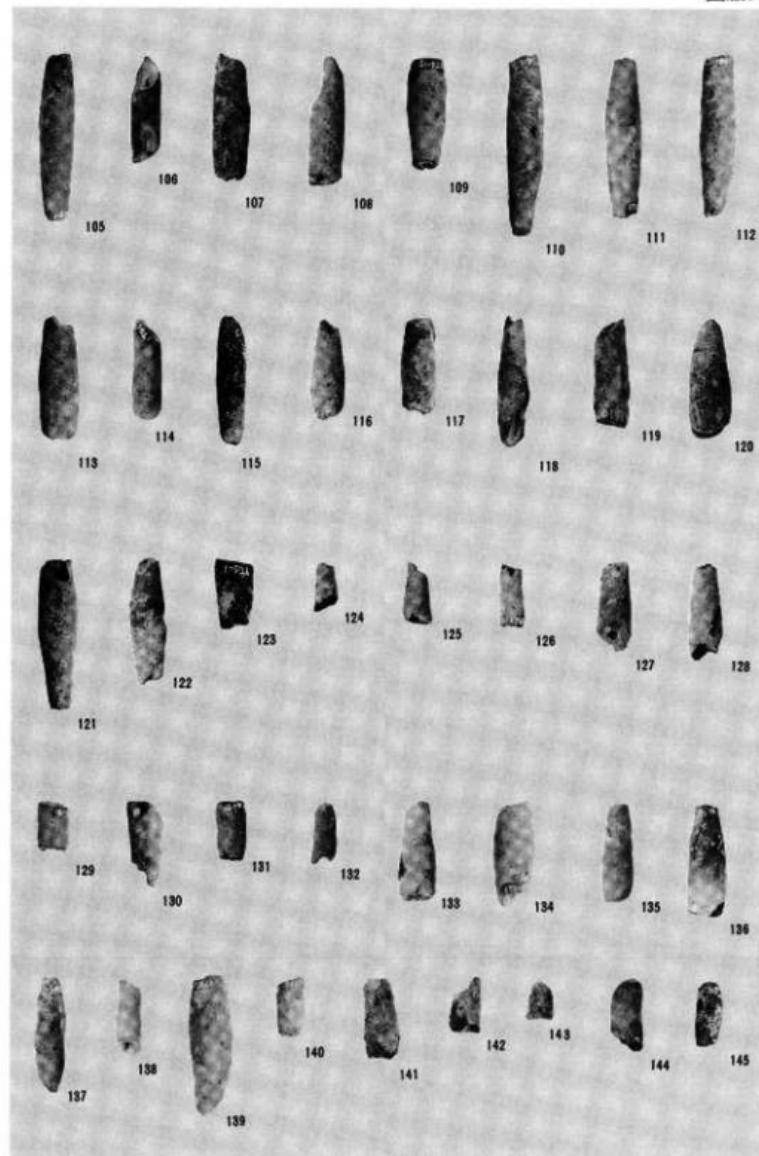


古城遺跡（A地点）出土遺物（5）

図版10

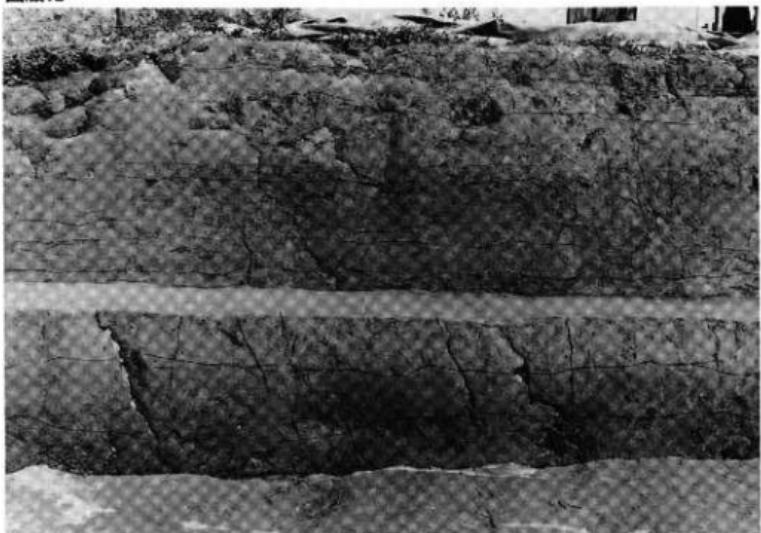


古城遺跡（A地点）出土遺物（6）

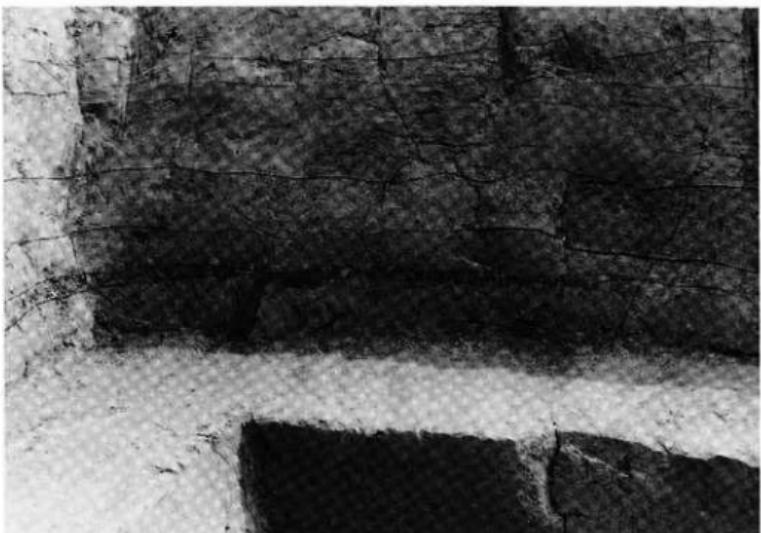


古城遺跡（A地点）出土遺物（7）

圖版12



古城遺跡（B 地點）土層堆積狀況

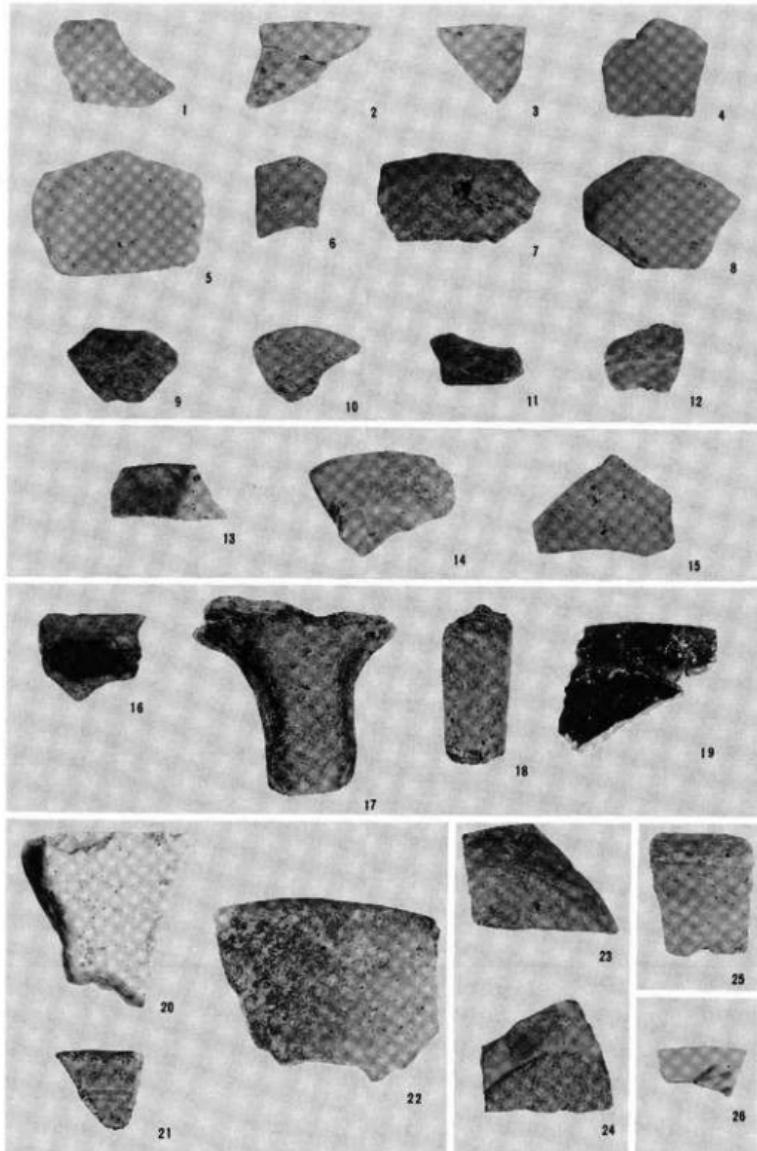


同上

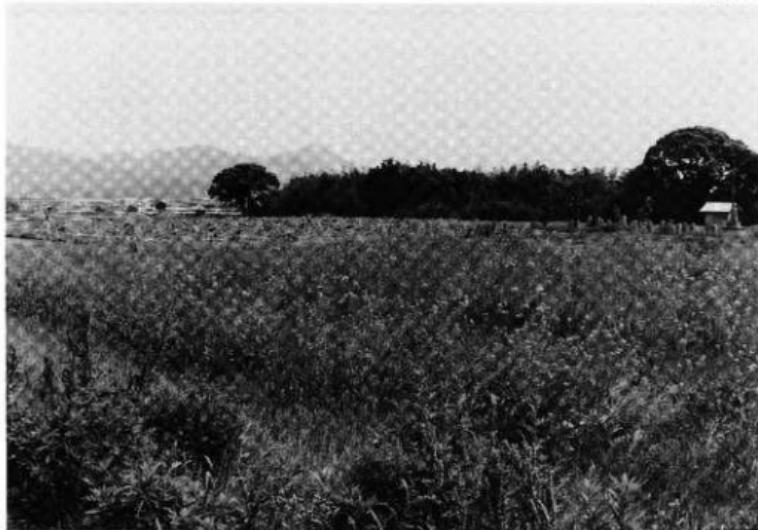


古城遺跡（B 地點）噴砂檢出狀況

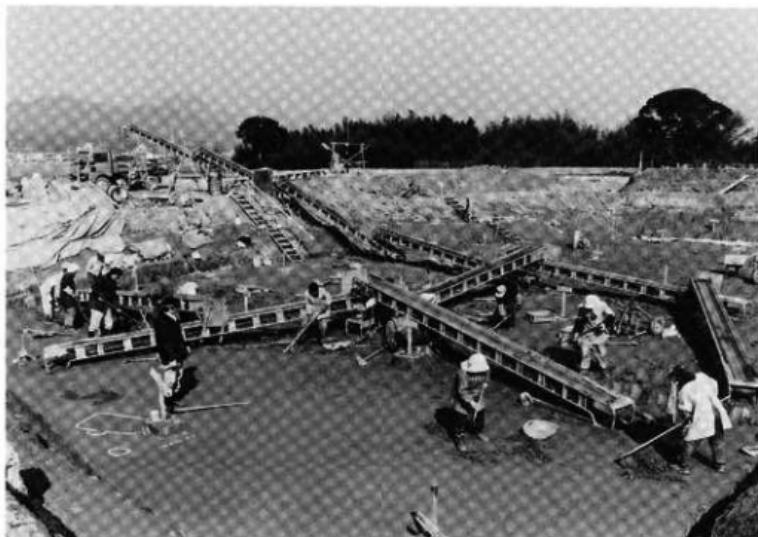
図版14



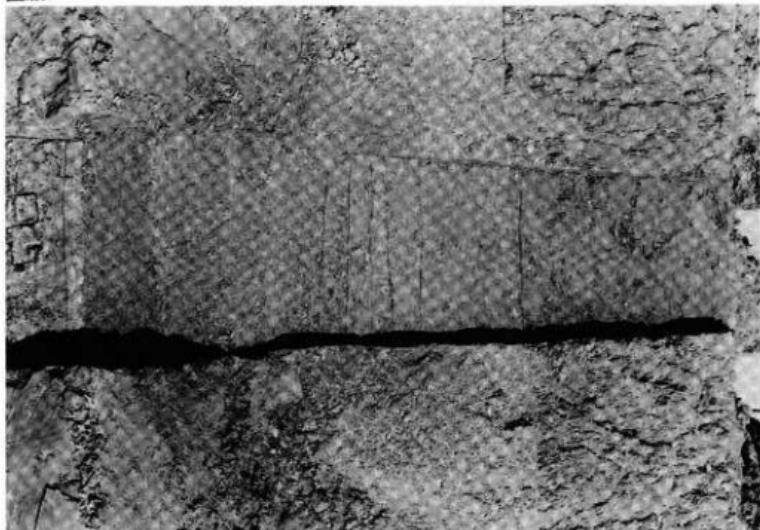
古城遺跡（B地点）出土遺物



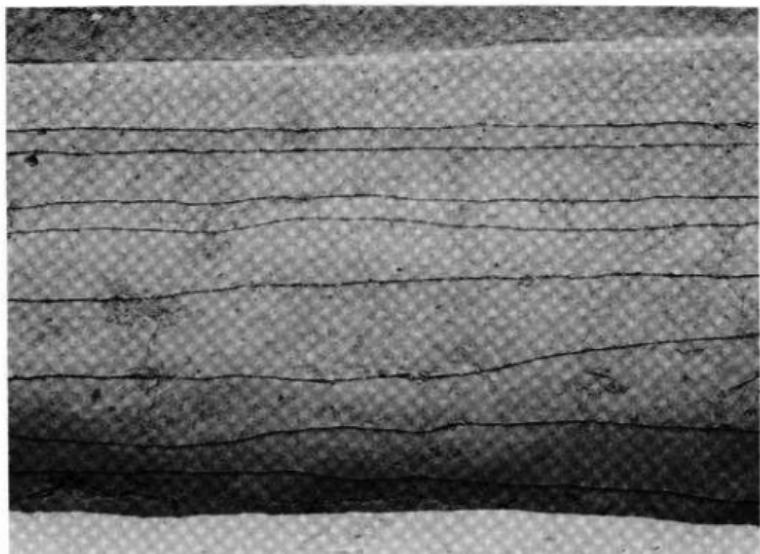
古城遺跡（C地点）調査前風景



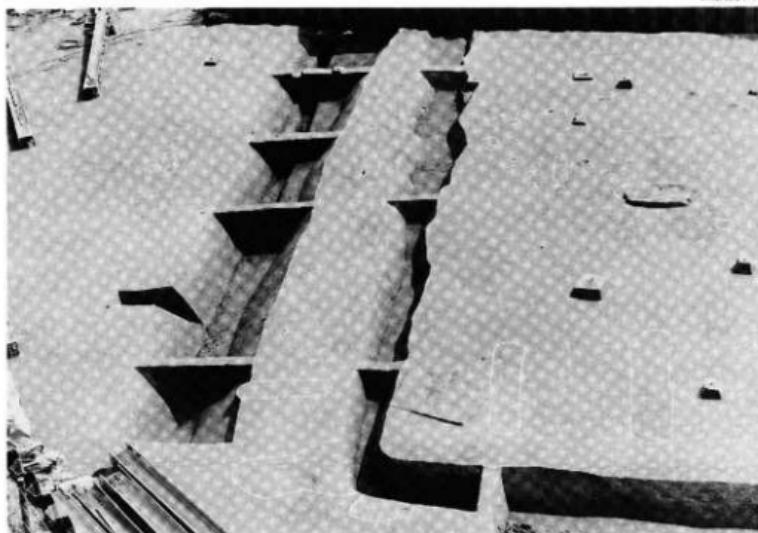
古城遺跡（C地点）調査風景



古城遺跡（C 地点）土層堆積狀況



同上

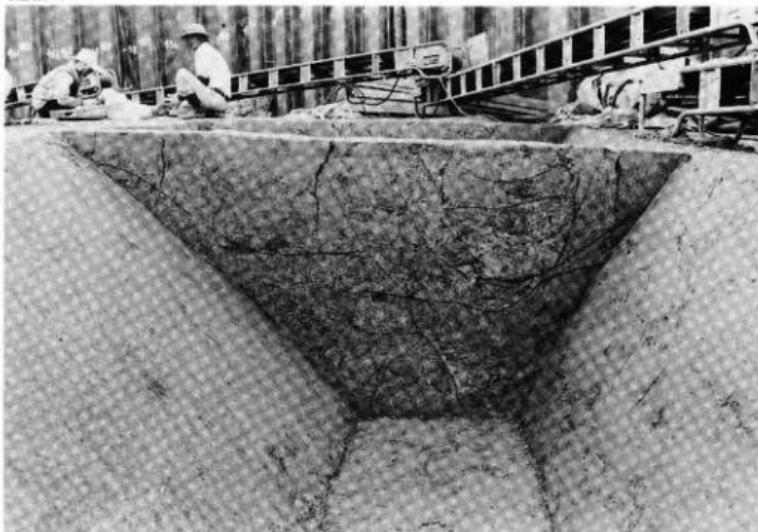


SD 1001・1002検出状況

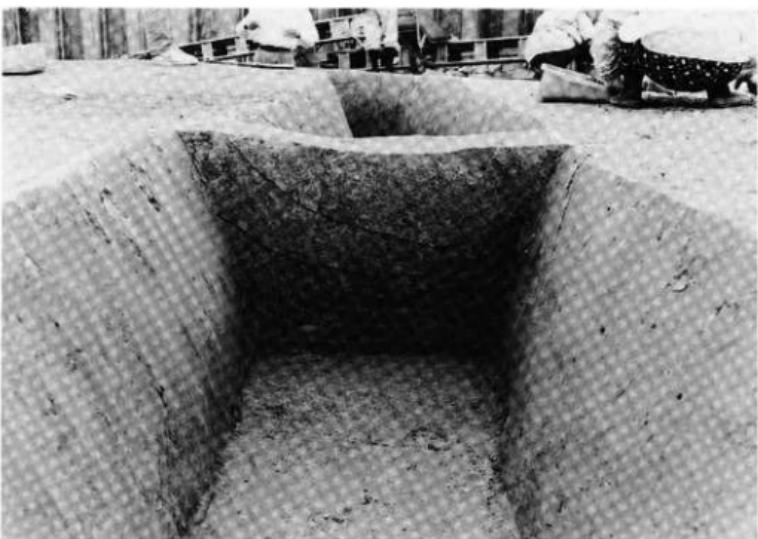


SD 1001・1002土層堆積状況

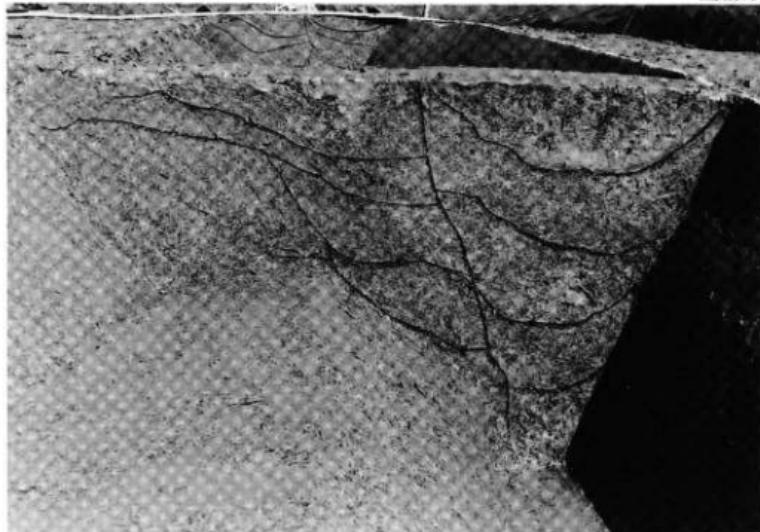
図版18



S D1001土層堆積状況



S D1002土層堆積状況



S D 1001土層堆積狀況

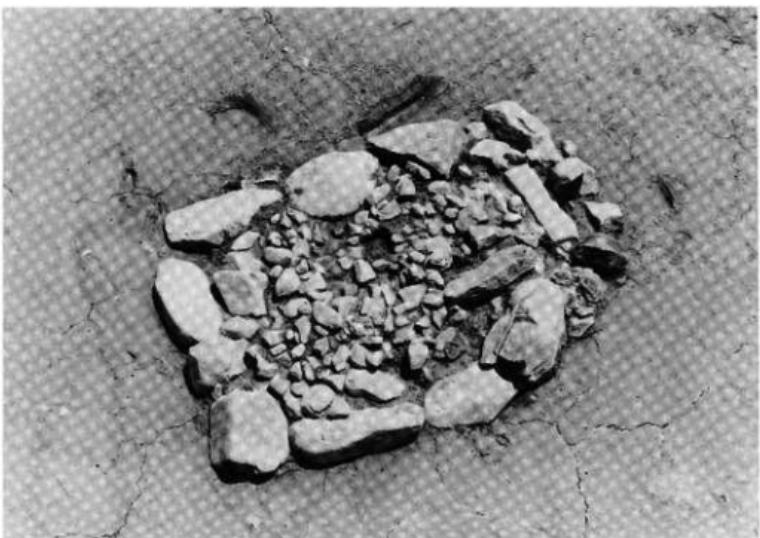


S D 1002土層堆積狀況

図版20



S T 1001・1002検出状況



S T 1001石組検出状況



S T 1001礫帶除去状況



S T 1001検出状況

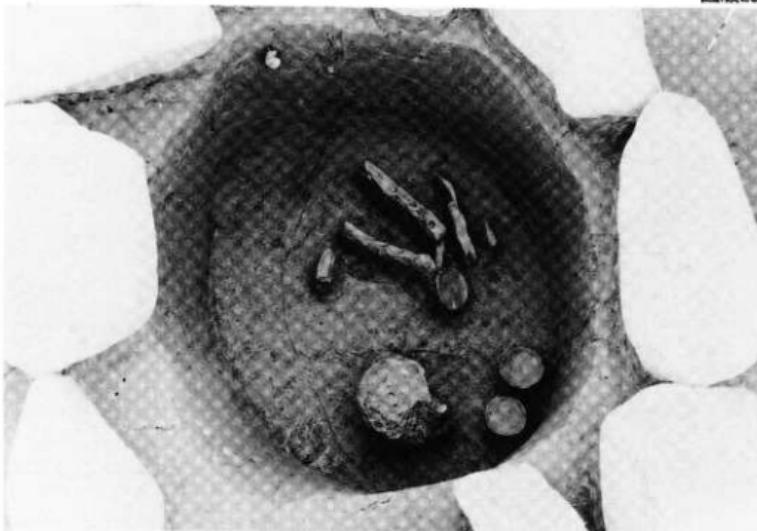
図版22



S T 1001人骨出土状況



同上

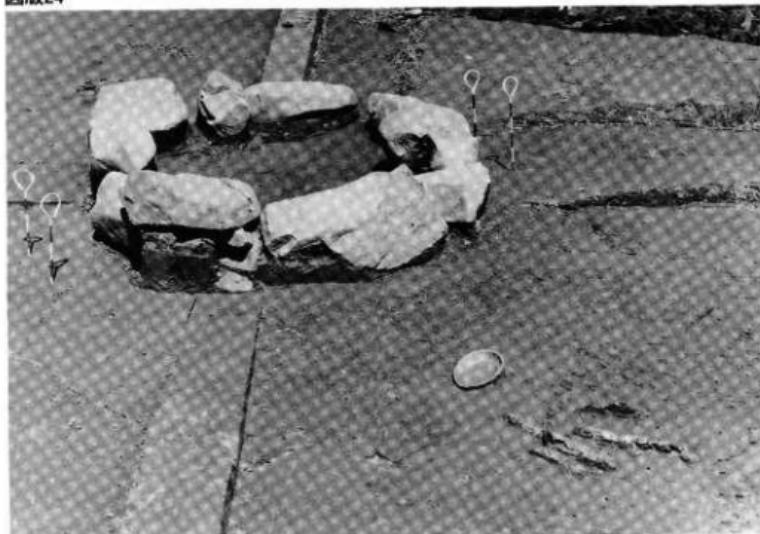


ST 1001人骨及び副葬品（土師質土器小皿）出土状況

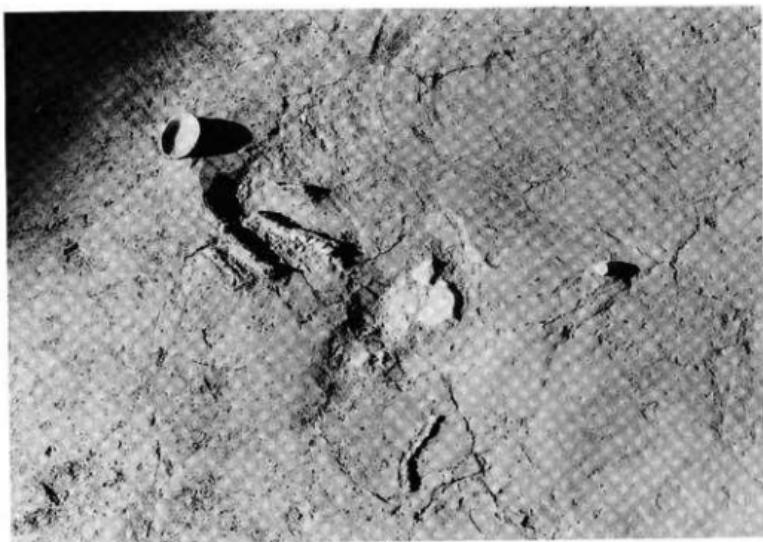


同上

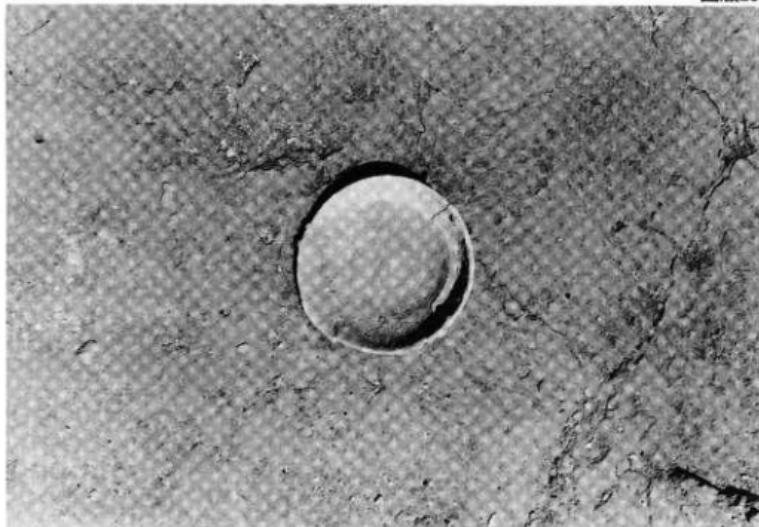
図版24



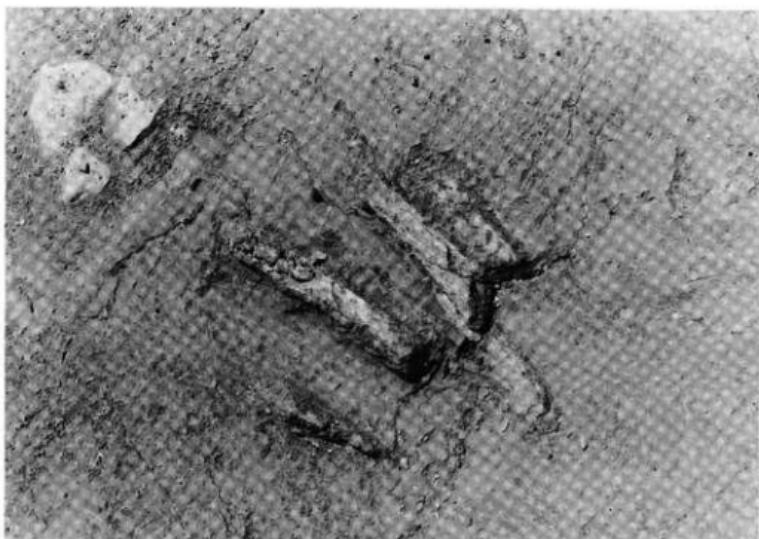
S T 1002検出状況



同上



S T1002遺物（土師質土器杯）出土状況



S T1002人骨出土状況